

旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事

図面目次

図番	図面名称
1	特記仕様書(1)
2	特記仕様書(2)
3	位置図・取壊し指示図(構造図)
4	平面図
5	断面図(1)
6	断面図(2)
7	取壊し指示図(⑦擁壁・植栽外)
8	取壊し指示図(⑧既設未使用管)
9	取壊し指示図(⑩照明・換気設備1)
10	取壊し指示図(⑩照明・換気設備2)
11	解体後場内整地図(1)
12	解体後場内整地図(2)
13	仮囲い配置図
14	場内進入路仮囲い配置図
15	試掘箇所平面図

図番	図面名称
16	①着水井・混和池(1)〈参考図〉
17	①着水井・混和池(2)〈参考図〉
18	①着水井・混和池(3)〈参考図〉
19	②フロック形成池(1)〈参考図〉
20	②フロック形成池(2)〈参考図〉
21	②フロック形成池(3)〈参考図〉
22	③急速ろ過池(1)〈参考図〉
23	③急速ろ過池(2)〈参考図〉
24	③急速ろ過池(3)〈参考図〉
25	③急速ろ過池(4)〈参考図〉
26	③急速ろ過池(5)〈参考図〉
27	③急速ろ過池(6)〈参考図〉
28	③急速ろ過池(7)〈参考図〉
29	④集合井〈参考図〉
30	⑤ピット〈参考図〉

図番	図面名称
31	⑥生成次亜設備棟(1)〈参考図〉
32	⑥生成次亜設備棟(2)〈参考図〉
33	⑥生成次亜設備棟(3)〈参考図〉
34	階段〈参考図〉
35	⑨電気設備機器及び配線(1)〈参考図〉
36	⑨電気設備機器及び配線(2)〈参考図〉
37	⑨電気設備機器及び配線(3)〈参考図〉
38	配線系統図(1)〈参考図〉
39	配線系統図(2)〈参考図〉
40	配線系統図(3)〈参考図〉

旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事 特記仕様書

I 工事概要
1. 工事場所 高知市 旭天神町184番地
2. 工事種目 ①新水栓・混和池 W=11.6m L=6.6m 解体・撤去
②フロック形成池 W=23.4m L=16.9m 解体・撤去
③急流渦池 W=24.6m L=27.6m 解体・撤去
④集合井 W=8.5m L=11.6m 解体・撤去
⑤ピット W=2.4m L=2.1m 解体・撤去
⑥生成空気を発生させる W=8.0m L=8.8m 解体・撤去
⑦地盤・積載が一式 解体・撤去
⑧既設水使用管 一式 解体・撤去
⑨電気設備 一式 解体・撤去
⑩照明・換気設備 一式 解体・撤去
3. 関連工事等
4. 概成工期
II 建築工事仕様
1. 特記仕様
2. 適用基準等
3. 「週休2日制モデル工事」の実施について

項目 特記事項
一般共通事項
① 工事実績情報システム(CORINS)への登録
2 総合工程表
③ 工事日誌
④ 工事写真
⑤ 下請負者の報告
6 電気保安技術者
⑦ 施工条件
⑧ 交通誘導警備員
配置人員等
配置人員の資格
なお、事前に監督職員に検定合格証の写し等の資格要件の確認できる資料を提出する。

項目 特記事項
⑨ 工事安全計画書
⑩ 統括安全衛生管理義務者の指名
⑪ 発生材の処理
⑫ 石綿含有建材の調査
⑬ 施工数量調査
⑭ 工事の保険
⑮ 契約保証
⑯ 前払金支出割合区分補正
⑰ 技能士及び技能資格者
⑱ 事業損失補償
⑲ 不当要求等への対応
⑳ 工事特性等
建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。
労働安全衛生法第30条第2項に基づき指名をする。
産業廃棄物の運搬、処分等については、<1.3.10>より適切に処分するものとし、事前に処理計画書を提出する。
産業廃棄物の運搬あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。
自己処分場での処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。
産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という)施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。
また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに1台のみ写真撮影(現場搬出時及び処分場到着時)し、随時監督職員に報告する。
廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分(埋立処分、海洋投入処分又は再生)を終了しなければならない。
また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出する。
ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。
この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB2票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。
なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。
・引き渡しを要するもの
(・PCB含有物 ・PCB含有物及び金属類 ※無し)
種類 保管処分 保管場所または処分先及び処分方法
PCBを含む機器類
・変圧器 ※保管・処分 ※監督職員の指示する場所
・コンデンサ ※保管・処分 ※監督職員の指示する場所
・蛍光灯器具の安定器 ※保管・処分 ※監督職員の指示する場所
・HID灯の安定器 ※保管・処分 ※監督職員の指示する場所
・リアクトル ※保管・処分 ※監督職員の指示する場所
・コンデンサ用放電コイル ※保管・処分 ※監督職員の指示する場所
・その他() ※保管・処分 ※監督職員の指示する場所
・PCB含有シーリング材 ※保管・処分 ※監督職員の指示する場所
・金属類 ※保管・処分 ※監督職員が指示する場所
事前調査範囲 ※ 改修範囲
貸与資料 ※有(・既存の設計図書 ①分析調査結果報告書(仕上塗材含有無し))
分析調査 ※書面調査及び現地での目視調査の結果により、監督職員と協議する。
・行う(調査建材使用部位 調査建材名 検体数)
分析方法 ※定性分析
定性分析の結果により、定量分析を行う場合は監督職員と協議する。
規模要件に応じて石綿事前調査結果報告システム(Gビズ)による報告を行うこと
(http://www.ishiwata-houkoku.nhlw.go.jp)
調査報告者は建築物石綿含有建材調査者等とする
調査範囲 ※ 図示
調査方法 ※ 目視またはスケール等による計測
工事請負契約後、速やかに工事目的物、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。
※ 金銭的保証方式
・有 ①無
※ とび(2級又は足場組立作業主任者)
当該資格を有することが確認できる書類及び資格者が特定できる書類(運転免許証等)の写しを提出すること。
現場説明書による。(請負代金額の0.7%以下)
暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次による。
a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。
b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。
c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力し、不当介入の排除処理を講じなければならない。
d) 受注者が不当介入の報告を怠った場合、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。
受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。
また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。

項目 特記事項
仮設工事
① 騒音・粉じんの対策
② 騒音測定等
③ 仮囲い
④ 監督職員事務所
5 監督職員の備品等
⑥ 工事用水・電力
7 山留め
解体施工
① 解体範囲
② 解体作業注意事項
3 浄化槽・排水槽等の措置
4 オイルタンク、オイルサービスタンク及び配管内の廃油の措置
5 杭の処理
⑥ さく、照明設備等の附属物の解体
⑦ 樹木等の処理
⑧ 地下埋設物及び埋設配管
⑨ 解体後の整地
⑩ その他
騒音・粉じん対策 ※ 防音シート ・ 防音パネル ・ 養生シート ・ 図示
設置範囲 ※ 図示
解体作業中はデジタル式の(※騒音計 ※振動計)を設置し、記録すること。また、記録したものを報告書として提出すること。
測定点 ※ 敷地境界 (1)か所: 詳細な位置は監督職員との協議による
図示 ・ その他()
・ 設ける ※ 設けない
備品等の設置
備品の種類 机・椅子 書 棚 黒 板 PC 掛時計
数量 組 台 枚 台 個
備品の種類 温度計 ゴム長靴 足 着 個 個
数量 個 足 着 個 個
備品の種類 衣類ロッカー 冷暖房機器 消火器 湯沸器 加入電話付機器
数量 人用 台 個 台 台
備品の種類 掃除 具
数量 個
構内既存の施設(用水) ・ 利用できる (※有償 ・ 無償) ※ 利用できない
構内既存の施設(電力) ・ 利用できる (※有償 ・ 無償) ※ 利用できない
構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)~c)による。
a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。
b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。
c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。
また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。
構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)~c)に下記d)~e)を加える。
d) 工事用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。
e) 工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。
四国電力送配電株式会社などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。
山留め工法
山留めの撤去 ※ 撤去する
抜き跡の処理 ※ 砂で充填する
・ 存置する
※ 図示 (土中解体で図面に記載がない場合は、基礎捨てコンクリートまでとする。)
・ その他()
a) 解体機器は圧砕機を主体とし、振動・騒音等の発生防止に努める。
b) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他の関係法令等によるほか、工事に伴い発生する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再資源化に努めること。
c) 車両の出入りにおいては、道路を泥等で汚さないように留意すること。また、止むを得ず汚した場合は、速やかに清掃すること。
d) 解体作業中は散水等を行い、粉じん等の飛散防止に努め、塵埃搬出車両には、飛散防止用のシートを被せて運行すること。
e) 工事作業者の通歩用車両での乗り込みは最小限に留め、全ての工事関係車両は進入路及び敷地内では徐行運転すること。
f) 工事関係車両は、周辺道路での待機及び路上駐車は行わないこと。
g) 施設関係者、通行者、近隣等に危害が及ばぬよう、騒音・振動及び工事関係車両の通行等に注意すること。
h) 以上の項目は受注者はもとより下請負者にも、周知徹底させること。
・ 行う(措置: ※ 下記のとおり ・ 図示)
浄化槽、排水槽等の汚水及び汚物について、事前に回収、洗浄、消毒等の措置を行い、異臭の発生並びに周囲及び地中への汚染を防止する。
※ 行わない(消毒洗浄済み)
※ 行う(措置: ※ 下記のとおり ・ 図示)
事前に回収、洗浄等の措置を行い、異臭の発生並びに周囲及び地中への汚染を防止する。
・ 行わない
※ 撤去する
撤去範囲 ※ 図示
撤去方法 ・ 引抜き工法 ・ 破砕工法
杭の撤去後の処置 ※ 山砂 ・ セメントミルク ・ 流動化処理土
※ 図示 (土中解体で図面に記載がない場合は、基礎捨てコンクリートまでとする。)
・ その他()
撤去範囲 ※ 図示
処理方法 ① 伐採抜根 ・ 移植(移植場所:)
撤去範囲 ※ 図示
敷地境界まで
※ 解体撤去後は、次により整地すること。
埋戻し土(※A種 ① B種 ② C種 ③ D種)
水替え後の放流基準は、pH5.8~8.6とする。(必要に応じてアルカリ中和装置を使用すること)
①電気関連撤去時には、検電を確実に行うこと。
・ 工事現場着手は電気・機械設備工事の切り替え後とする。

課長 課長補佐 係長 調査 設計
(土倉) (豊澤) (船村) (北村) (藤原)
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事
特記仕様書(1)
高知市上下水道局 水道整備課
令和6年度
1/40
図尺 図示

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																							
建設廃棄物の処理		石綿含有建材の除去及び処理																																																										
① 再生資源利用（促進） 計画書及び実施書の提出 （請負金額100万円以上）	再生資源利用（促進）計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム（COBRIS）により作成し、提出は以下による。 a) COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ（http://www.recycle.jaic.or.jp）より、利用申請等を行うことができる。 b) 建設資材の利用量の大小や有無に問わず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式1）を、完成資料として監督職員に提出する。 c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に問わず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式2）を、完成資料として監督職員に提出する。 d) 受注者は再生資源利用（促進）計画書（現場掲示用様式）を工事現場の見やすい場所に掲げること。 e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用（促進）計画書及び実施書を工事完成後5年間保存する。	1 石綿粉じん濃度測定	<p>・ 行う ・ 行わない <6.1.3></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定名称</th> <th>測定点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 処理作業前</td> <td>・ 処理作業室内</td> <td>測定1</td> <td>※ 2点 ・ 3点</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">※ 処理作業中</td> <td>・ 施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定2</td> <td>※ 2点</td> </tr> <tr> <td>・ 処理作業室内</td> <td>測定3</td> <td>※ 2点</td> </tr> <tr> <td>※ セキュリティーゾーン入口</td> <td>測定4</td> <td>※ 1点</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ 集じん、排気装置の排出口（処理作業室内の場合）</td> <td>測定5</td> <td>※ 1点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">※ 処理作業後 （隔離シート撤去前）</td> <td>※ 施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定6</td> <td>※ 4方向 各1点</td> </tr> <tr> <td>※ 処理作業室内</td> <td>測定7</td> <td>※ 2点以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定8</td> <td>※ 4方向 各1点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・ JIS K3850-1に基づいた測定（・測定4 ・測定5 ・測定6 ・測定7 ・測定8） ・ 自動測定器による測定（・測定4 ・測定5）</p>	測定時期	測定場所	測定名称	測定点	・ 処理作業前	・ 処理作業室内	測定1	※ 2点 ・ 3点	※ 処理作業中	・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定2	※ 2点	・ 処理作業室内	測定3	※ 2点	※ セキュリティーゾーン入口	測定4	※ 1点		※ 集じん、排気装置の排出口（処理作業室内の場合）	測定5	※ 1点	※ 処理作業後 （隔離シート撤去前）	※ 施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※ 4方向 各1点	※ 処理作業室内	測定7	※ 2点以上		・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定8	※ 4方向 各1点																								
測定時期	測定場所	測定名称	測定点																																																									
・ 処理作業前	・ 処理作業室内	測定1	※ 2点 ・ 3点																																																									
※ 処理作業中	・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定2	※ 2点																																																									
	・ 処理作業室内	測定3	※ 2点																																																									
	※ セキュリティーゾーン入口	測定4	※ 1点																																																									
	※ 集じん、排気装置の排出口（処理作業室内の場合）	測定5	※ 1点																																																									
※ 処理作業後 （隔離シート撤去前）	※ 施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※ 4方向 各1点																																																									
	※ 処理作業室内	測定7	※ 2点以上																																																									
	・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定8	※ 4方向 各1点																																																									
② 再資源化等	<p>※ 建設リサイクル法による特定建設資材廃棄物 <4.4.1></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>中間処理施設または再資源化施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ コンクリート</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設</td> </tr> <tr> <td>※ アスファルトコンクリート</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設</td> </tr> <tr> <td>※ 木材</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 金属類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>中間処理施設または再資源化施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 金属類</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設</td> </tr> <tr> <td>※ 塩ビライニング鋼管</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 資源有効利用促進法に基づく指定再資源化製品</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>中間処理施設または再資源化施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 小型二次電池（誘導灯、火災警報等）</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 資源有効利用促進法に基づく指定再利用促進製品</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>中間処理施設または再資源化施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 浴室ユニット、システムキッチン</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ※ 再資源化可能処理施設</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 建設資材廃棄物の再資源化</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建設廃棄物の種類</th> <th>中間処理施設または再資源化施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 水銀使用製品 （蛍光灯 HIDランプ）</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ※ 水銀使用製品産業廃棄物の許可を受けた施設</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ポリ塩化ビニル管 継手</td> <td>※ 塩化ビニル管・継手協会の受入拠点施設</td> </tr> <tr> <td>・ ガラス</td> <td>※ 再資源化可能処理施設</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 指定建設資材廃棄物の縮減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木材 <p>・ 建設廃棄物を再資源化した現場で利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 粒度調整砕石（0~40mm）程度に砕砕したコンクリート塊 <p>再資源化するもの以外については、遮断型・管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設にて適切に処理すること。 <4.4.3></p> <p>環境大臣の認定を受けた事業者の認定書の写し及び本工事で取り交わした覚書等の写しを監督職員に提出する。 <4.4.2></p> <p>処理に注意を要する建設廃棄物 <4.5.1> ※ 4.5.1.（ア）及び（イ）による。 4.5.1.（イ）.（b）ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理 ※ 管理型最終処分場にて埋立処分 ・ 製造業者に処分を委託</p>	建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等	※ コンクリート	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設	※ アスファルトコンクリート	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設	※ 木材	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設	建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等	※ 金属類	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設	※ 塩ビライニング鋼管		建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等	※ 小型二次電池（誘導灯、火災警報等）	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設	建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等	※ 浴室ユニット、システムキッチン	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ※ 再資源化可能処理施設	建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等	・ 水銀使用製品 （蛍光灯 HIDランプ）	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ※ 水銀使用製品産業廃棄物の許可を受けた施設	・ 硬質ポリ塩化ビニル管 継手	※ 塩化ビニル管・継手協会の受入拠点施設	・ ガラス	※ 再資源化可能処理施設	2 石綿含有建材の除去等	<p>除去等 <6.3.2><6.4.2~5><6.5.2></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>使用材料</th> <th>除去工法</th> <th>区画</th> <th>除去材の飛散防止</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 石綿含有吹付材</td> <td>・</td> <td>※ 湿潤化の後に除去</td> <td><6.3.1>による</td> <td>※ 湿潤化 ・ 固化</td> </tr> <tr> <td>・ 石綿含有保温材等</td> <td>・</td> <td>※ 破壊して除去<6.3.1>~<6.3.4>による</td> <td></td> <td>※ 湿潤化 ・ 固化</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">① 石綿含有成形板</td> <td rowspan="2">○ 屋根材 ○ 防水シート ○ パッキン類</td> <td>※ 原形のまま手ばらし <6.4.1(イ)>による</td> <td><6.4.1(イ)>による</td> <td>※ 湿潤化</td> </tr> <tr> <td>※ 原形のまま手ばらし <6.5.2.(イ)>による</td> <td><6.4.1(イ)>による</td> <td><6.5.3.(イ)>による</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 設備に含まれるパッキン類については原形処分を想定しているが、最終処分場と協議のうえ決定すること 処分方法 <6.3.3><6.4.3><6.5.3> ※ 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること ・ <6.3.3.(エ)。（b）>による</p> <p>除去方法 <6.6.1~5> ※ 「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>処分方法 <6.6.4> ※ 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること</p> <p>除去範囲 ※ 図示 試験施工 ※ 行わない ・ 行う</p>	種類	使用材料	除去工法	区画	除去材の飛散防止	・ 石綿含有吹付材	・	※ 湿潤化の後に除去	<6.3.1>による	※ 湿潤化 ・ 固化	・ 石綿含有保温材等	・	※ 破壊して除去<6.3.1>~<6.3.4>による		※ 湿潤化 ・ 固化	① 石綿含有成形板	○ 屋根材 ○ 防水シート ○ パッキン類	※ 原形のまま手ばらし <6.4.1(イ)>による	<6.4.1(イ)>による	※ 湿潤化	※ 原形のまま手ばらし <6.5.2.(イ)>による	<6.4.1(イ)>による	<6.5.3.(イ)>による	3 石綿含有仕上塗材の除去等	<p>除去方法 <6.6.1~5> ※ 「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>処分方法 <6.6.4> ※ 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること</p> <p>除去範囲 ※ 図示 試験施工 ※ 行わない ・ 行う</p>		
建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等																																																											
※ コンクリート	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設																																																											
※ アスファルトコンクリート	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設																																																											
※ 木材	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設																																																											
建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等																																																											
※ 金属類	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設																																																											
※ 塩ビライニング鋼管																																																												
建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等																																																											
※ 小型二次電池（誘導灯、火災警報等）	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設																																																											
建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等																																																											
※ 浴室ユニット、システムキッチン	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ※ 再資源化可能処理施設																																																											
建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等																																																											
・ 水銀使用製品 （蛍光灯 HIDランプ）	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ※ 水銀使用製品産業廃棄物の許可を受けた施設																																																											
・ 硬質ポリ塩化ビニル管 継手	※ 塩化ビニル管・継手協会の受入拠点施設																																																											
・ ガラス	※ 再資源化可能処理施設																																																											
種類	使用材料	除去工法	区画	除去材の飛散防止																																																								
・ 石綿含有吹付材	・	※ 湿潤化の後に除去	<6.3.1>による	※ 湿潤化 ・ 固化																																																								
・ 石綿含有保温材等	・	※ 破壊して除去<6.3.1>~<6.3.4>による		※ 湿潤化 ・ 固化																																																								
① 石綿含有成形板	○ 屋根材 ○ 防水シート ○ パッキン類	※ 原形のまま手ばらし <6.4.1(イ)>による	<6.4.1(イ)>による	※ 湿潤化																																																								
		※ 原形のまま手ばらし <6.5.2.(イ)>による	<6.4.1(イ)>による	<6.5.3.(イ)>による																																																								
3 産業廃棄物広域認定制度	環境大臣の認定を受けた事業者の認定書の写し及び本工事で取り交わした覚書等の写しを監督職員に提出する。 <4.4.2>	① 特殊な建設副産物の処理等	<p>特殊な建設副産物の処理</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特殊な建設副産物の種類</th> <th>分析調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(7.1.2.(ア))の特定物質</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 冷媒フロン類</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 建材用断熱材フロン</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ ハロン類</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>(7.1.2.(イ))の放射性同位元素</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ イオン化式感知器</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>(7.1.2.(ウ))の六ふっ化硫黄ガス</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 受変電機器</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>(7.1.2.(エ))のPFOS</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 泡消火設備</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>(7.1.2.(オ))の特定化学物質</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>施工計画調査 <7.1.3></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特殊な建設副産物の種類</th> <th>処理方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(7.1.2.(ア))の特定物質</td> <td>※ フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき登録を受けた回収業者 ・ 特定家庭用機器再商品化法による ※ 焼却による破壊処理が可能な処理施設 ※ ハロン消火設備設置業者等</td> </tr> <tr> <td>○ 冷媒フロン類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 建材用断熱材フロン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ハロン類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7.1.2.(イ))の放射性同位元素</td> <td>※ 放射性同位元素等規制法その他関連法令に基づき製造業者等</td> </tr> <tr> <td>・ イオン化式感知器</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7.1.2.(ウ))の六ふっ化硫黄ガス</td> <td>※ 製造業者</td> </tr> <tr> <td>・ 受変電機器</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7.1.2.(エ))のPFOS</td> <td>※ 廃棄物処理法に基づく処理業者</td> </tr> <tr> <td>・ 泡消火設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(7.1.2.(オ))の特定化学物質</td> <td>※</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定家庭用機器再商品化法による処理を行った場合は、回収業者が受領したことを示す書類の写しを監督職員に提出すること。</p>	特殊な建設副産物の種類	分析調査	(7.1.2.(ア))の特定物質	・ 行う ・ 行わない	・ 冷媒フロン類	・ 行う ・ 行わない	・ 建材用断熱材フロン	・ 行う ・ 行わない	・ ハロン類	・ 行う ・ 行わない	(7.1.2.(イ))の放射性同位元素	・ 行う ・ 行わない	・ イオン化式感知器	・ 行う ・ 行わない	(7.1.2.(ウ))の六ふっ化硫黄ガス	・ 行う ・ 行わない	・ 受変電機器	・ 行う ・ 行わない	(7.1.2.(エ))のPFOS	・ 行う ・ 行わない	・ 泡消火設備	・ 行う ・ 行わない	(7.1.2.(オ))の特定化学物質	・ 行う ・ 行わない	特殊な建設副産物の種類	処理方法	(7.1.2.(ア))の特定物質	※ フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき登録を受けた回収業者 ・ 特定家庭用機器再商品化法による ※ 焼却による破壊処理が可能な処理施設 ※ ハロン消火設備設置業者等	○ 冷媒フロン類		・ 建材用断熱材フロン		・ ハロン類		(7.1.2.(イ))の放射性同位元素	※ 放射性同位元素等規制法その他関連法令に基づき製造業者等	・ イオン化式感知器		(7.1.2.(ウ))の六ふっ化硫黄ガス	※ 製造業者	・ 受変電機器		(7.1.2.(エ))のPFOS	※ 廃棄物処理法に基づく処理業者	・ 泡消火設備		(7.1.2.(オ))の特定化学物質	※	4 処理に注意を要する建設廃棄物	処理に注意を要する建設廃棄物 <4.5.1> ※ 4.5.1.（ア）及び（イ）による。 4.5.1.（イ）.（b）ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理 ※ 管理型最終処分場にて埋立処分 ・ 製造業者に処分を委託							
特殊な建設副産物の種類	分析調査																																																											
(7.1.2.(ア))の特定物質	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ 冷媒フロン類	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ 建材用断熱材フロン	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ ハロン類	・ 行う ・ 行わない																																																											
(7.1.2.(イ))の放射性同位元素	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ イオン化式感知器	・ 行う ・ 行わない																																																											
(7.1.2.(ウ))の六ふっ化硫黄ガス	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ 受変電機器	・ 行う ・ 行わない																																																											
(7.1.2.(エ))のPFOS	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ 泡消火設備	・ 行う ・ 行わない																																																											
(7.1.2.(オ))の特定化学物質	・ 行う ・ 行わない																																																											
特殊な建設副産物の種類	処理方法																																																											
(7.1.2.(ア))の特定物質	※ フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき登録を受けた回収業者 ・ 特定家庭用機器再商品化法による ※ 焼却による破壊処理が可能な処理施設 ※ ハロン消火設備設置業者等																																																											
○ 冷媒フロン類																																																												
・ 建材用断熱材フロン																																																												
・ ハロン類																																																												
(7.1.2.(イ))の放射性同位元素	※ 放射性同位元素等規制法その他関連法令に基づき製造業者等																																																											
・ イオン化式感知器																																																												
(7.1.2.(ウ))の六ふっ化硫黄ガス	※ 製造業者																																																											
・ 受変電機器																																																												
(7.1.2.(エ))のPFOS	※ 廃棄物処理法に基づく処理業者																																																											
・ 泡消火設備																																																												
(7.1.2.(オ))の特定化学物質	※																																																											
特別管理産業廃棄物等の処理																																																												
1 施工計画調査	<p>分析調査またはサンプリング調査 <5.1.2><5.4.1></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>P C Bを含む機器類</th> <th>分析調査またはサンプリング調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 変圧器</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ コンデンサ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 蛍光灯、H I D器具の安定器</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ その他（ ）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P C B含有シーリング材</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 廃油</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>廃酸 廃アルカリ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 臭化リチウム水溶液</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> <tr> <td>・ 電池の電解液</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ダイオキシン類</td> <td>・ 行う ・ 行わない</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ P C B含有シーリング材の撤去 ※撤去する ・ 撤去しない <5.4.1></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>処分、処理方法</th> <th>処分先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 廃油</td> <td>※ 焼却処分 ・ 再生処理</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設</td> </tr> <tr> <td>廃酸 廃アルカリ</td> <td>※ 中和処理または 焼却処分 ・ 再生処理</td> <td>※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設</td> </tr> <tr> <td>・ 臭化リチウム水溶液</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 電池の電解液</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ ダイオキシン類の解体方法及び処分方法は、ダイオキシン類対策特別措置法及び労働安全衛生法並びに廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱に基づき、適切な解体方法及び処理を行うこと。</p>	P C Bを含む機器類	分析調査またはサンプリング調査	・ 変圧器	・ 行う ・ 行わない	・ コンデンサ		・ 蛍光灯、H I D器具の安定器		・ その他（ ）		・ P C B含有シーリング材	・ 行う ・ 行わない	・ 廃油	・ 行う ・ 行わない	廃酸 廃アルカリ		・ 臭化リチウム水溶液	・ 行う ・ 行わない	・ 電池の電解液		・ ダイオキシン類	・ 行う ・ 行わない	種類	処分、処理方法	処分先	・ 廃油	※ 焼却処分 ・ 再生処理	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設	廃酸 廃アルカリ	※ 中和処理または 焼却処分 ・ 再生処理	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設	・ 臭化リチウム水溶液			・ 電池の電解液			2 特別管理産業廃棄物の処理等																					
P C Bを含む機器類	分析調査またはサンプリング調査																																																											
・ 変圧器	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ コンデンサ																																																												
・ 蛍光灯、H I D器具の安定器																																																												
・ その他（ ）																																																												
・ P C B含有シーリング材	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ 廃油	・ 行う ・ 行わない																																																											
廃酸 廃アルカリ																																																												
・ 臭化リチウム水溶液	・ 行う ・ 行わない																																																											
・ 電池の電解液																																																												
・ ダイオキシン類	・ 行う ・ 行わない																																																											
種類	処分、処理方法	処分先																																																										
・ 廃油	※ 焼却処分 ・ 再生処理	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設																																																										
廃酸 廃アルカリ	※ 中和処理または 焼却処分 ・ 再生処理	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設																																																										
・ 臭化リチウム水溶液																																																												
・ 電池の電解液																																																												

取壊し指示図（構造物）

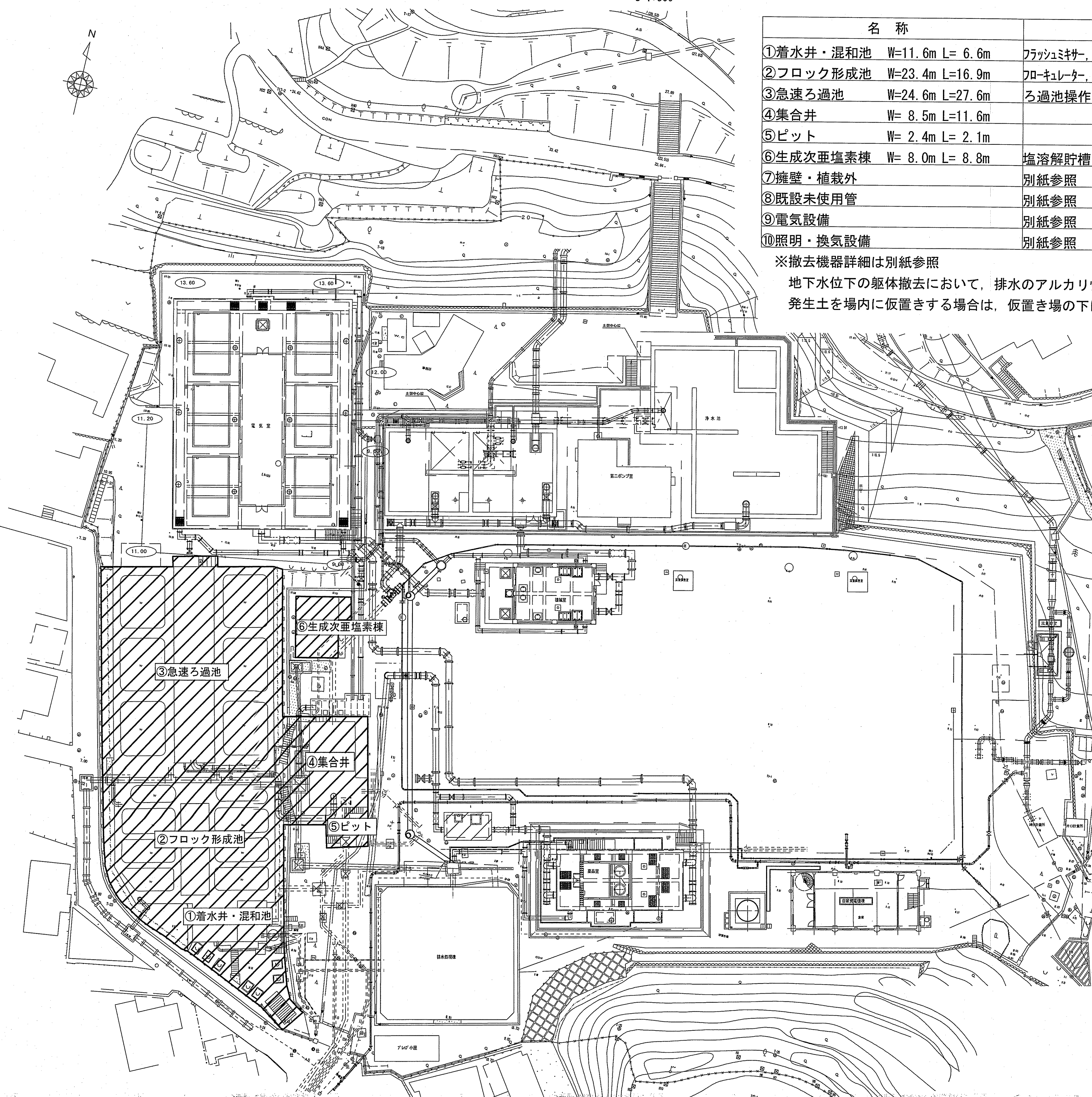
S=1:300

 : 撤去範囲

名称	撤去機器	その他
①着水井・混和池 W=11.6m L= 6.6m	フラッシュミキサー、石灰注入装置等	
②フロック形成池 W=23.4m L=16.9m	フローキレーター、流出ゲート等	
③急速ろ過池 W=24.6m L=27.6m	ろ過池操作盤、電動仕切弁等	地下構造物あり、砂・砂利層撤去
④集合井 W= 8.5m L=11.6m		地下構造物あり
⑤ピット W= 2.4m L= 2.1m		地下構造物あり
⑥生成次亜塩素棟 W= 8.0m L= 8.8m	塩溶解貯槽、生成装置等	地下構造物あり
⑦擁壁・植栽外	別紙参照	
⑧既設未使用管	別紙参照	
⑨電気設備	別紙参照	
⑩照明・換気設備	別紙参照	

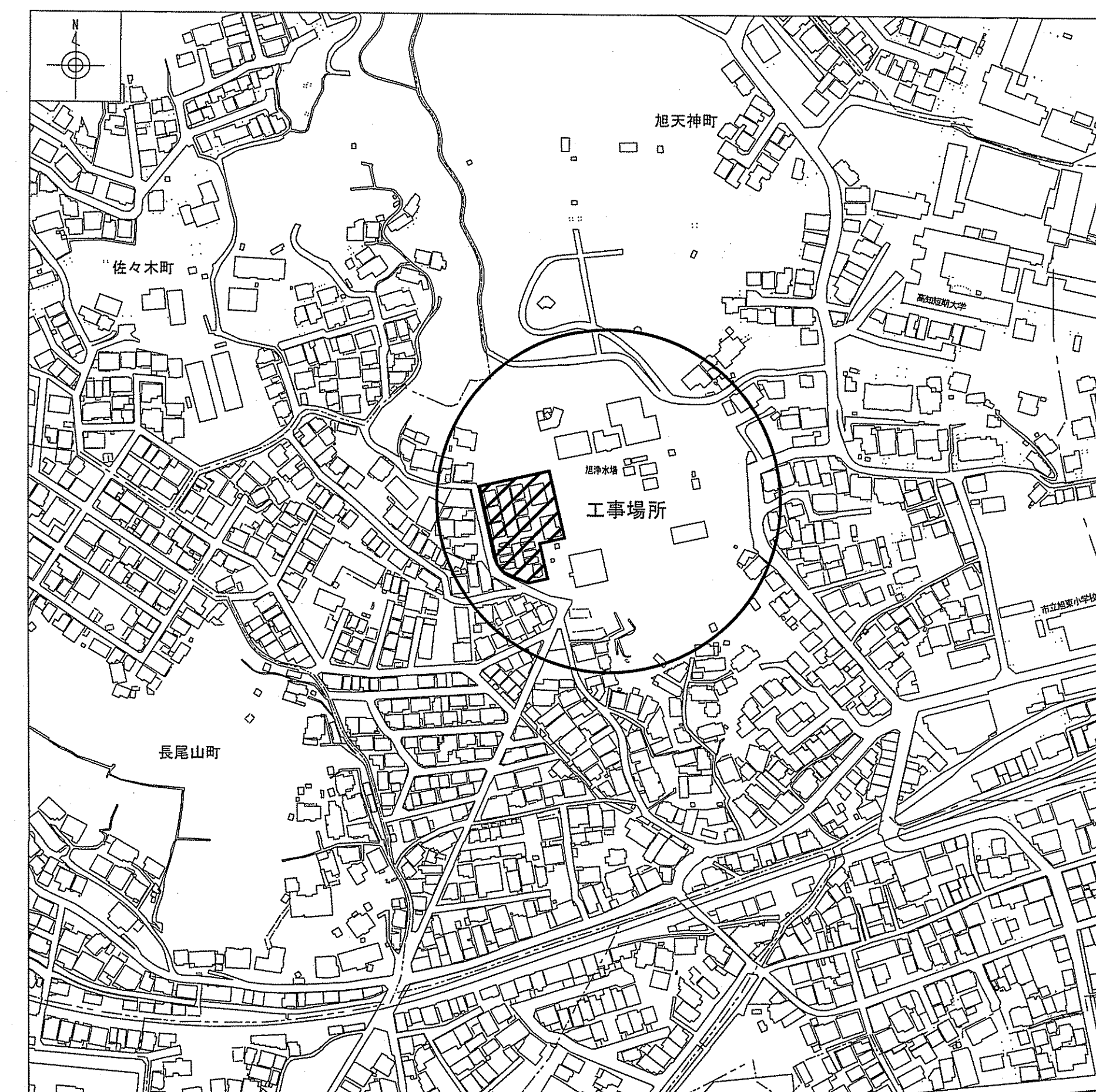
※撤去機器詳細は別紙参照


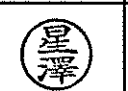
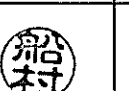
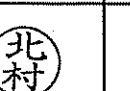

地下水位下の躯体撤去において、排水のアルカリ性が高くなる可能性があるため、中和装置により排水基準以下とし排水する。
発生土を場内に仮置きする場合は、仮置き場の下にある砕石は別に移動する。

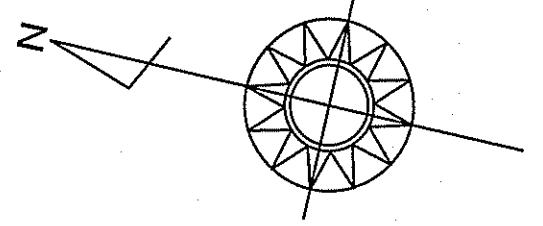


位置図

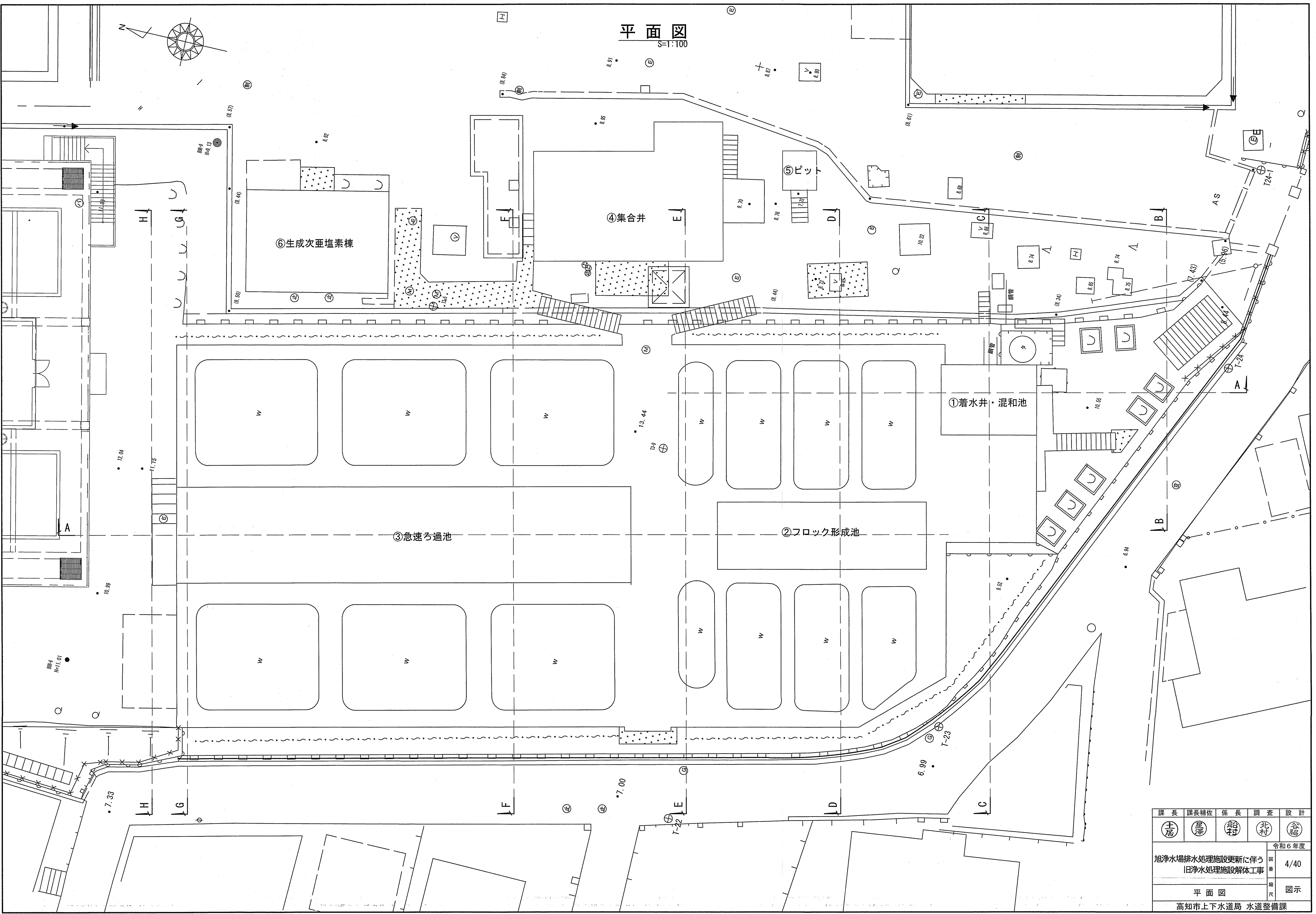
S=1:2500



課長	課長補佐	係長	調査	設計
				
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 3/40
位置図・取壊し指示図（構造物）				図示
高知市上下水道局 水道整備課				



平面図
S=1:100

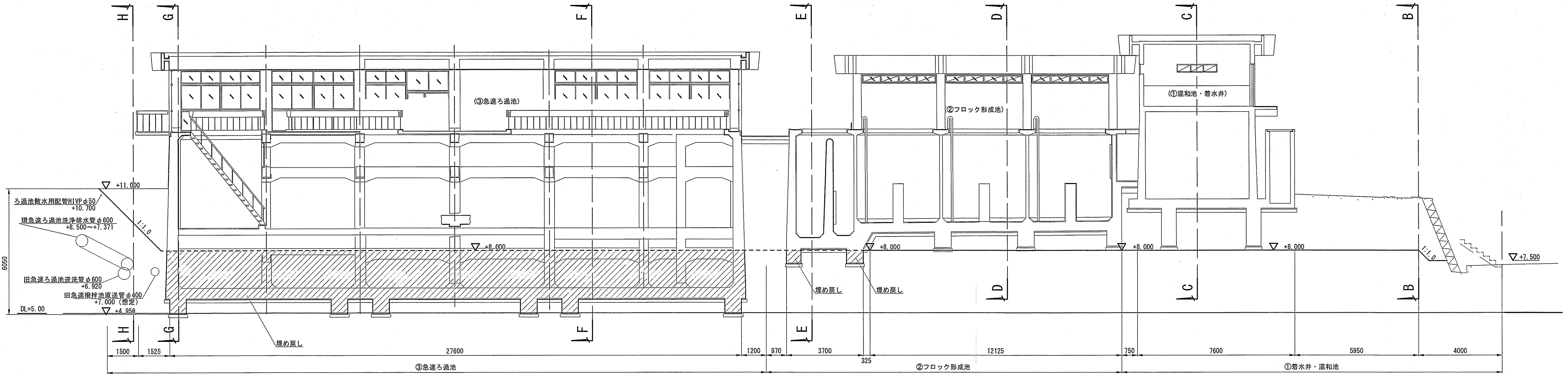


課長	課長補佐	係長	調査	設計
(土居)	(藤澤)	(北村)	(谷脇)	
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 4/40
平面図				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

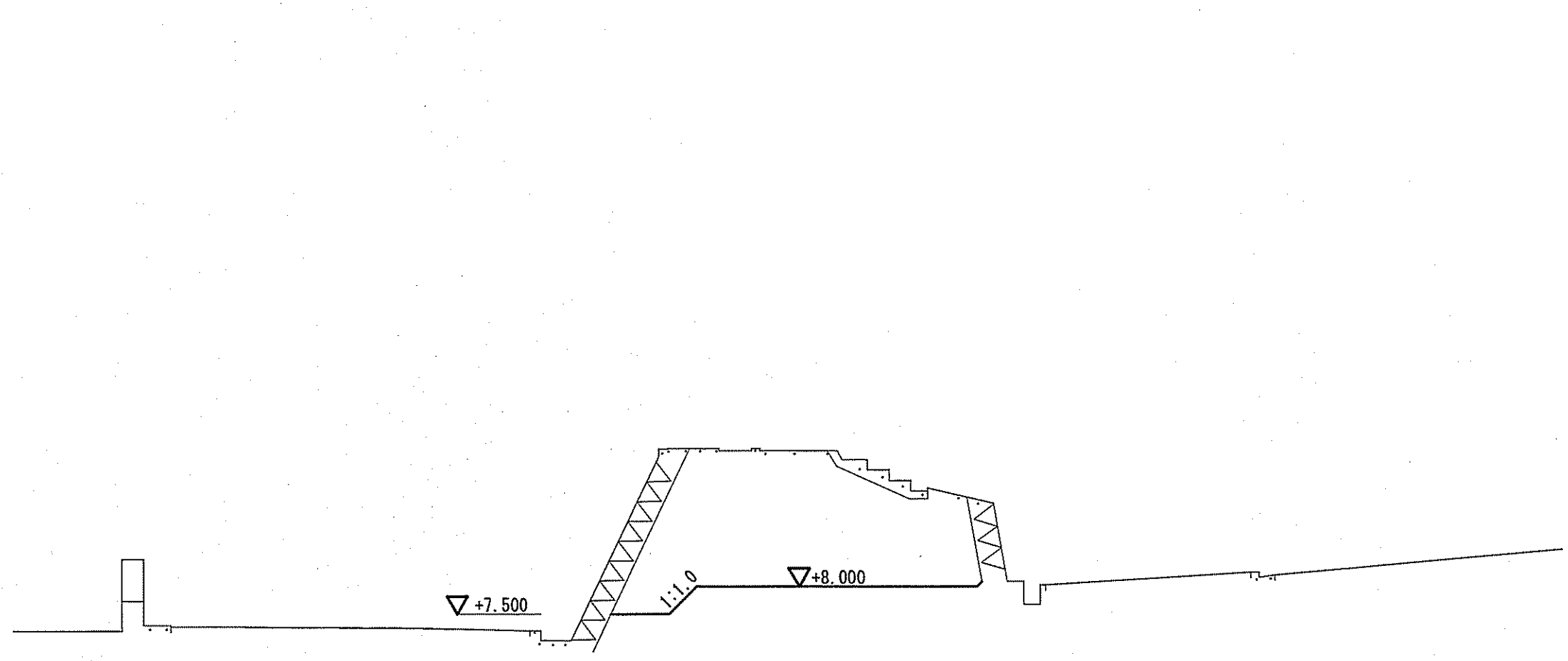
断面図(1)

S=1:100

A-A 断面図

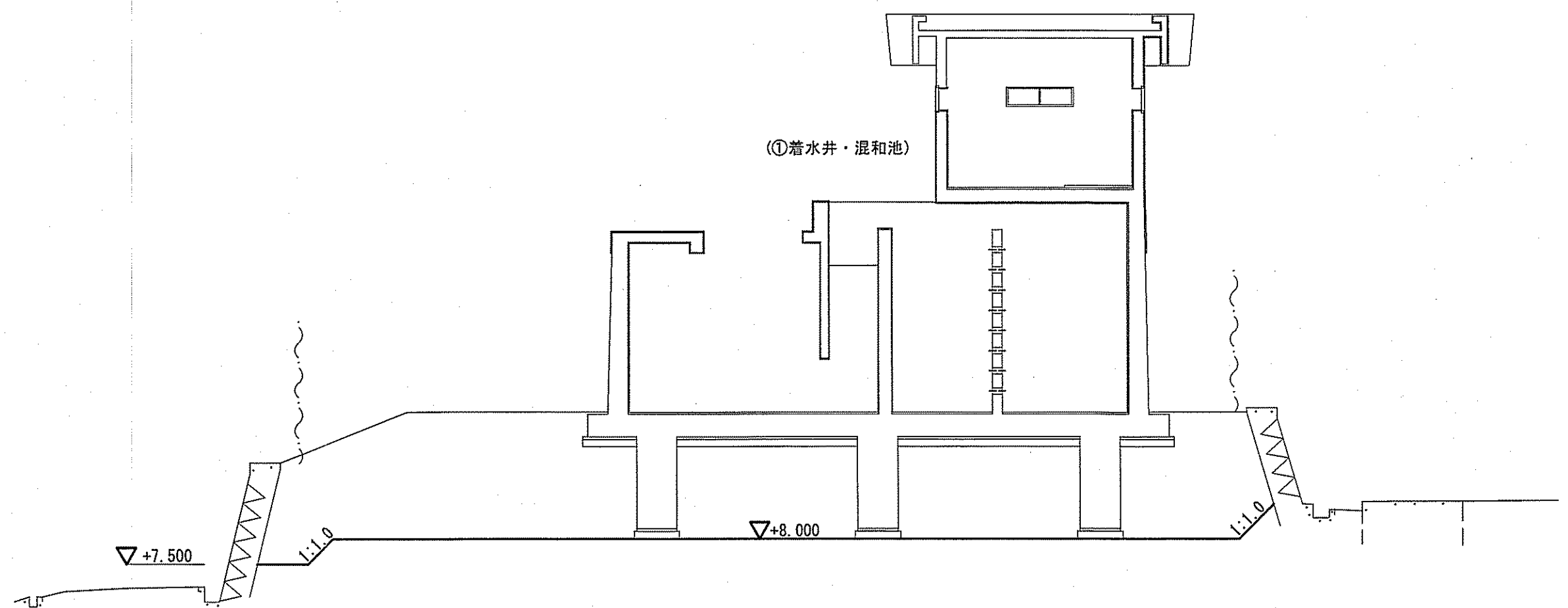


B-B 断面図



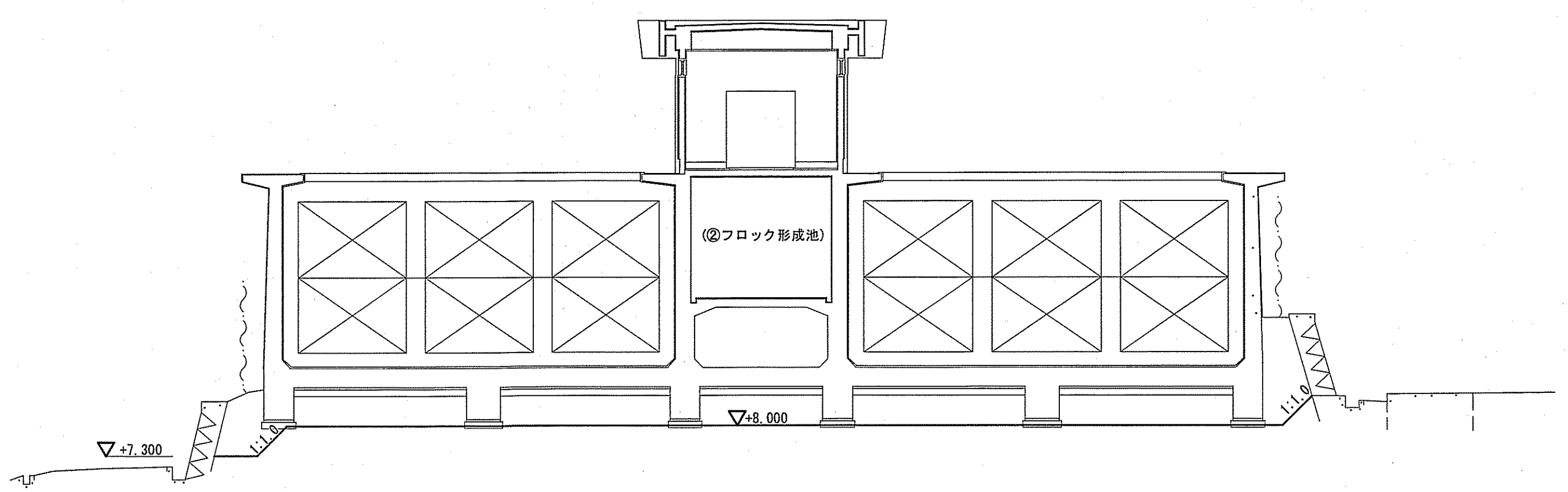
DL=5.000

C-C 断面図



DL=5.000

D-D 断面図



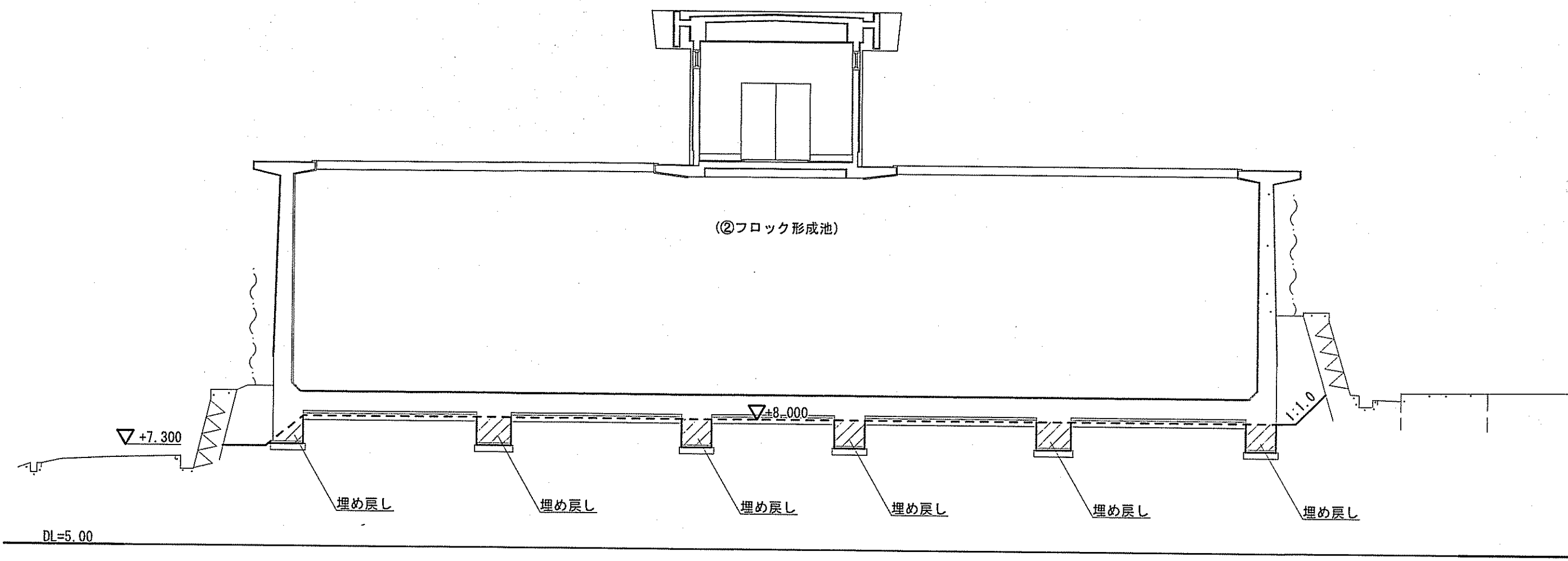
DL=5.000

埋め戻し範囲

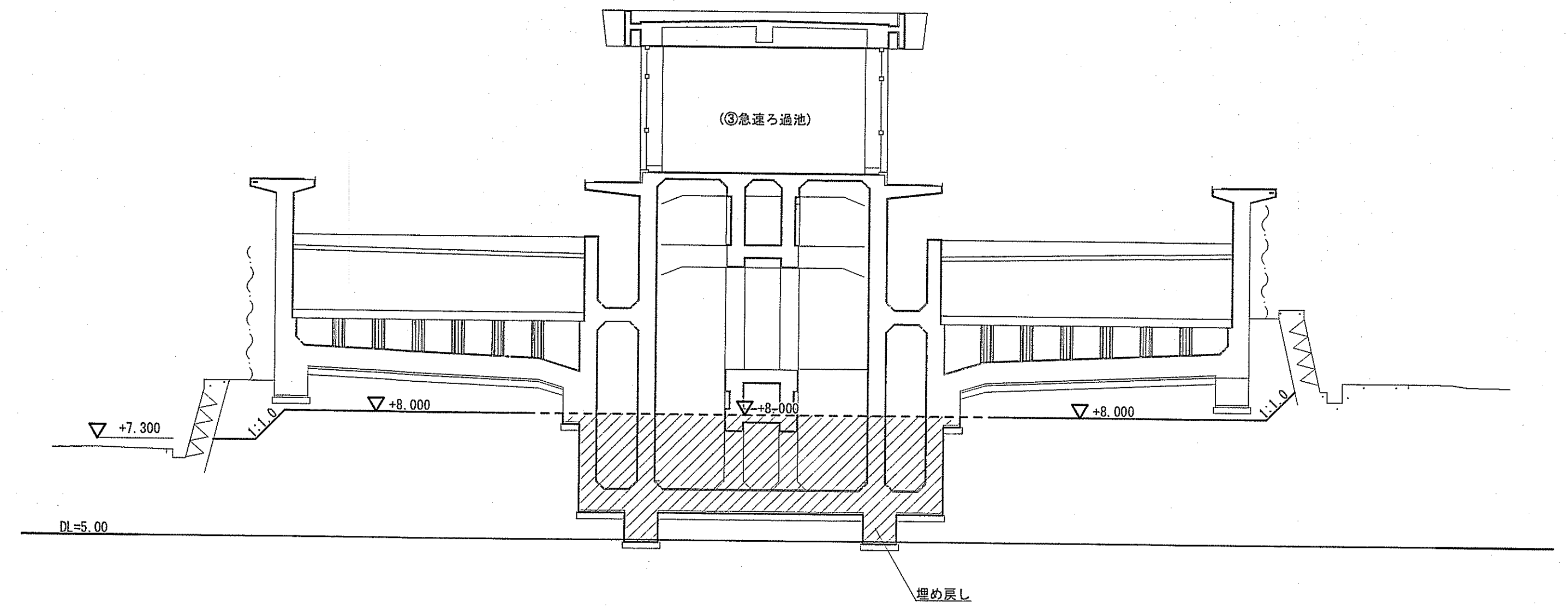
課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 回 番 5/40
断面図(1)				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

断面図(2)
S=1:100

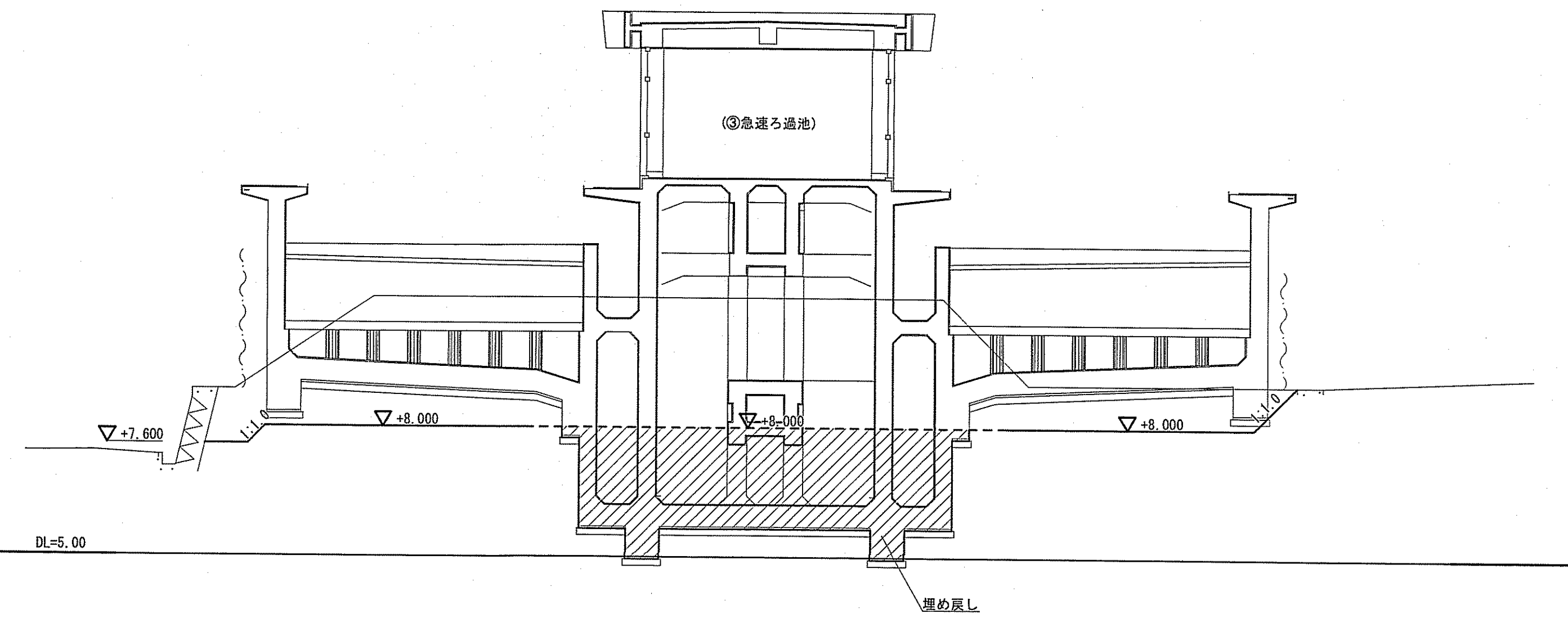
E-E 断面図



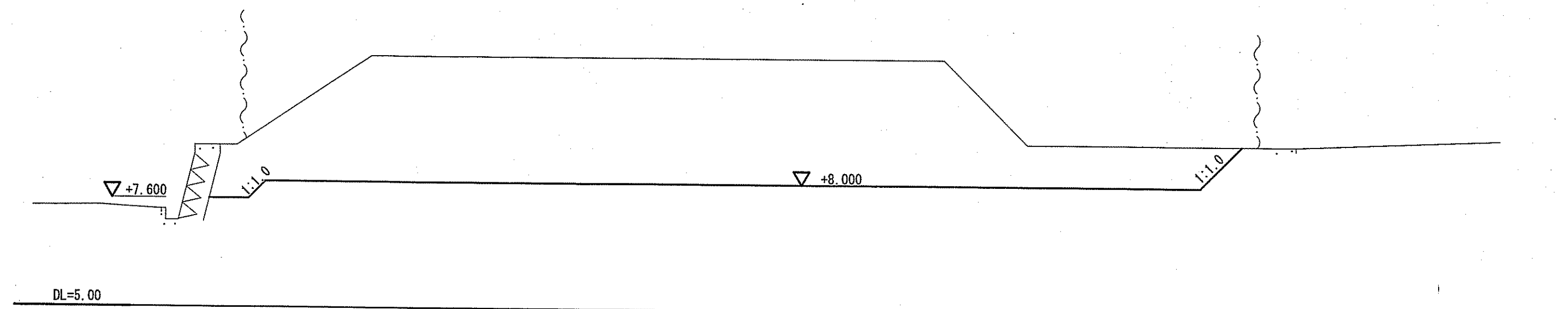
F-F 断面図







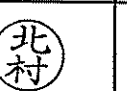

G-G 断面図



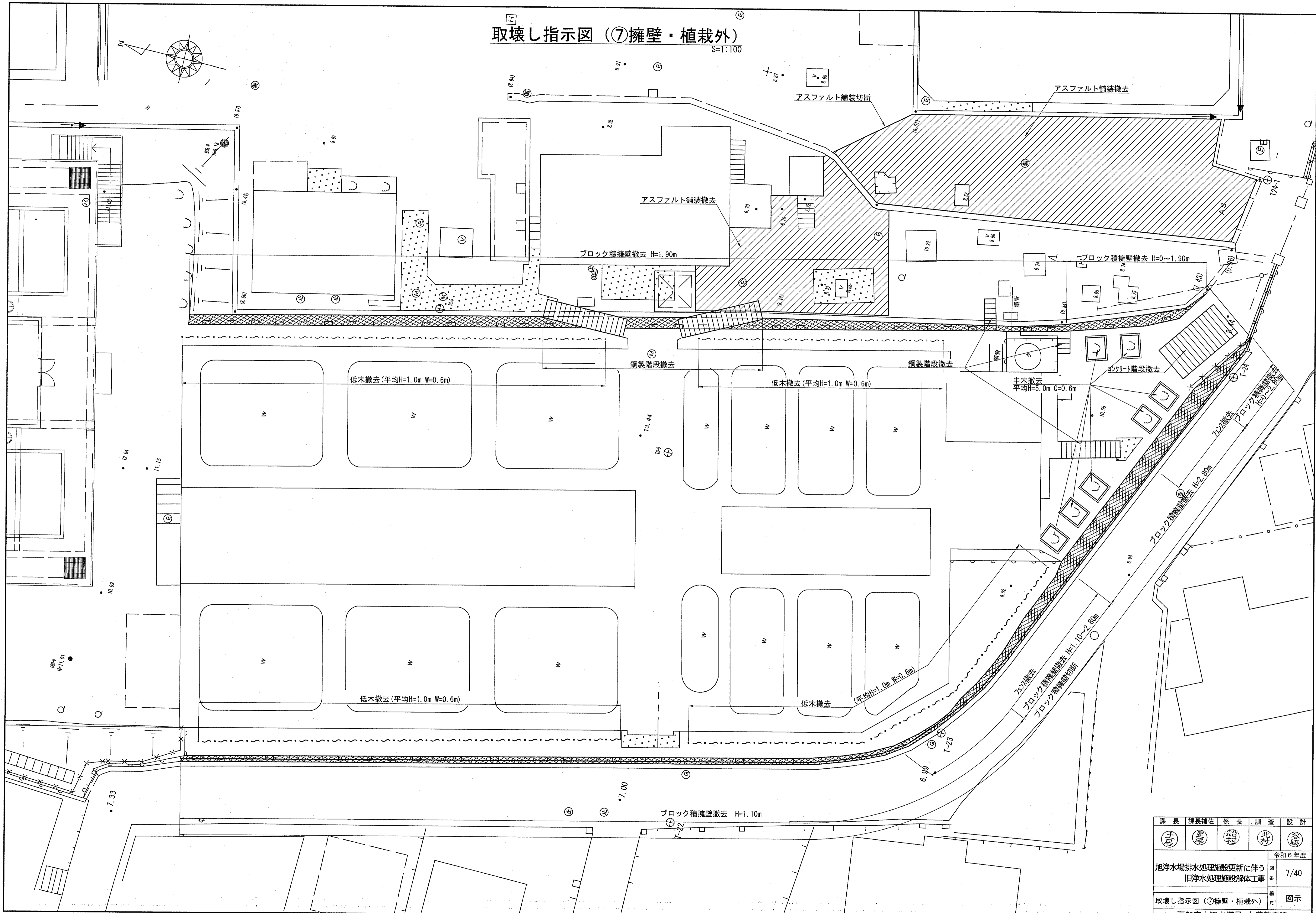
H-H 断面図



 埋め戻し範囲

課長	課長補佐	係長	調査	設計
				
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 6/40
断面図(2)				図尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

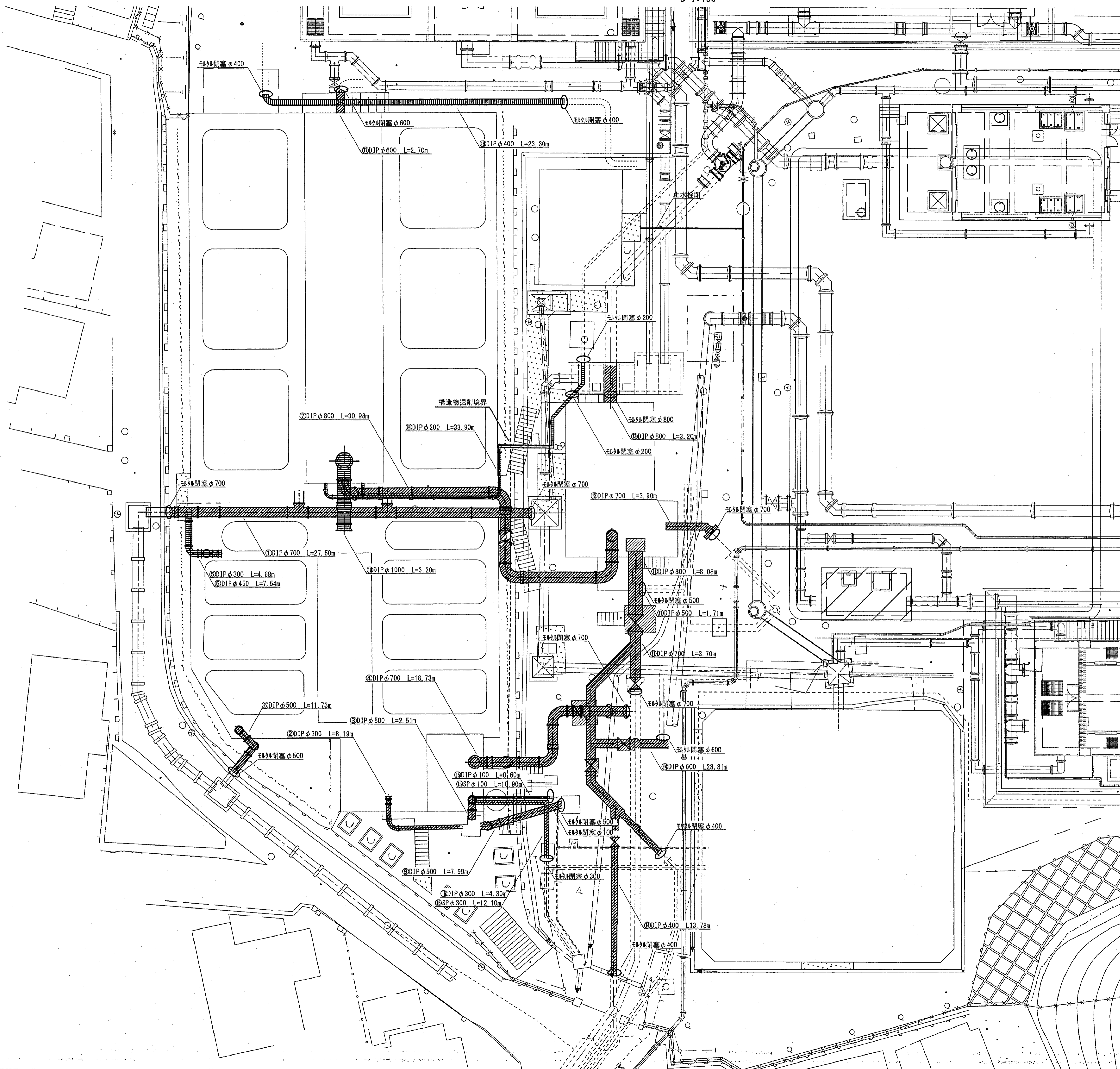
取壊し指示図 (⑦擁壁・植栽外) S=1:100



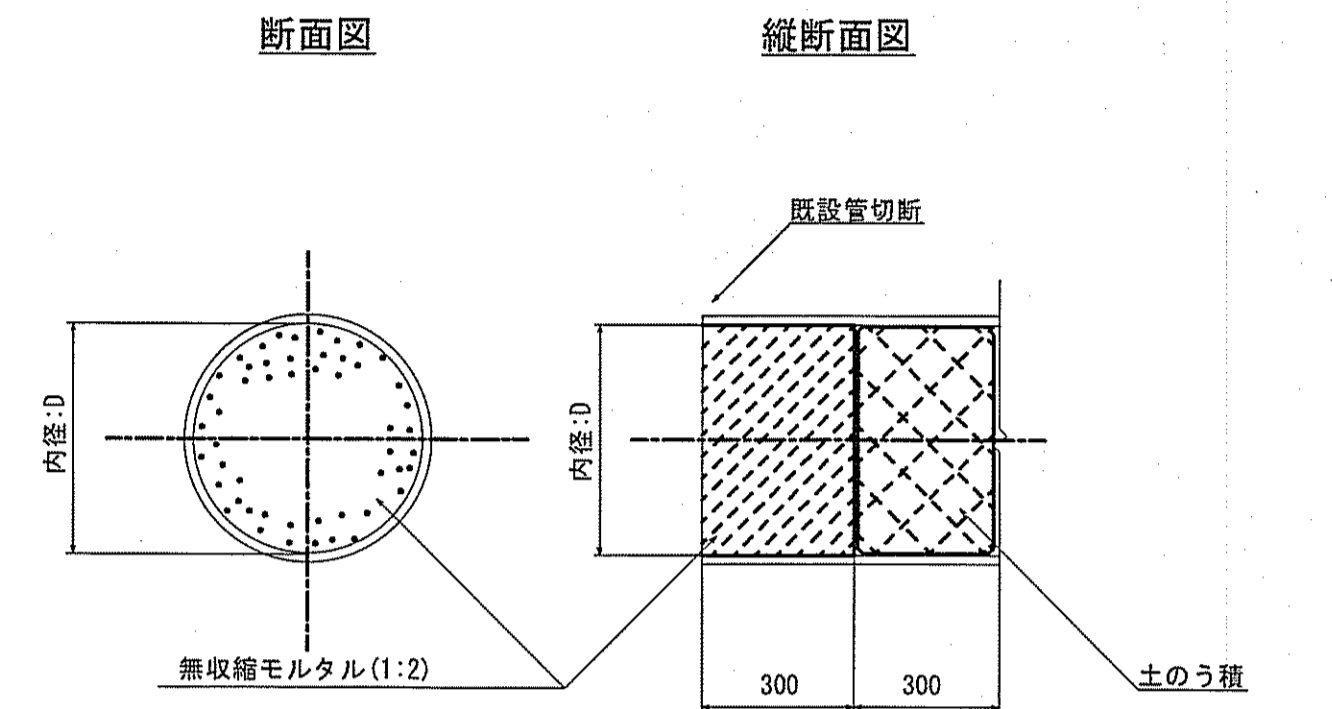
課長	課長補佐	係長	調査	設計
(土居)	(藤)	(高橋)	(北村)	(谷)
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 7/40
取壊し指示図 (⑦擁壁・植栽外)				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

取壊し指示図 (⑧既設未使用管)

S=1:150



管内モルタル充填工



既設管撤去数量表

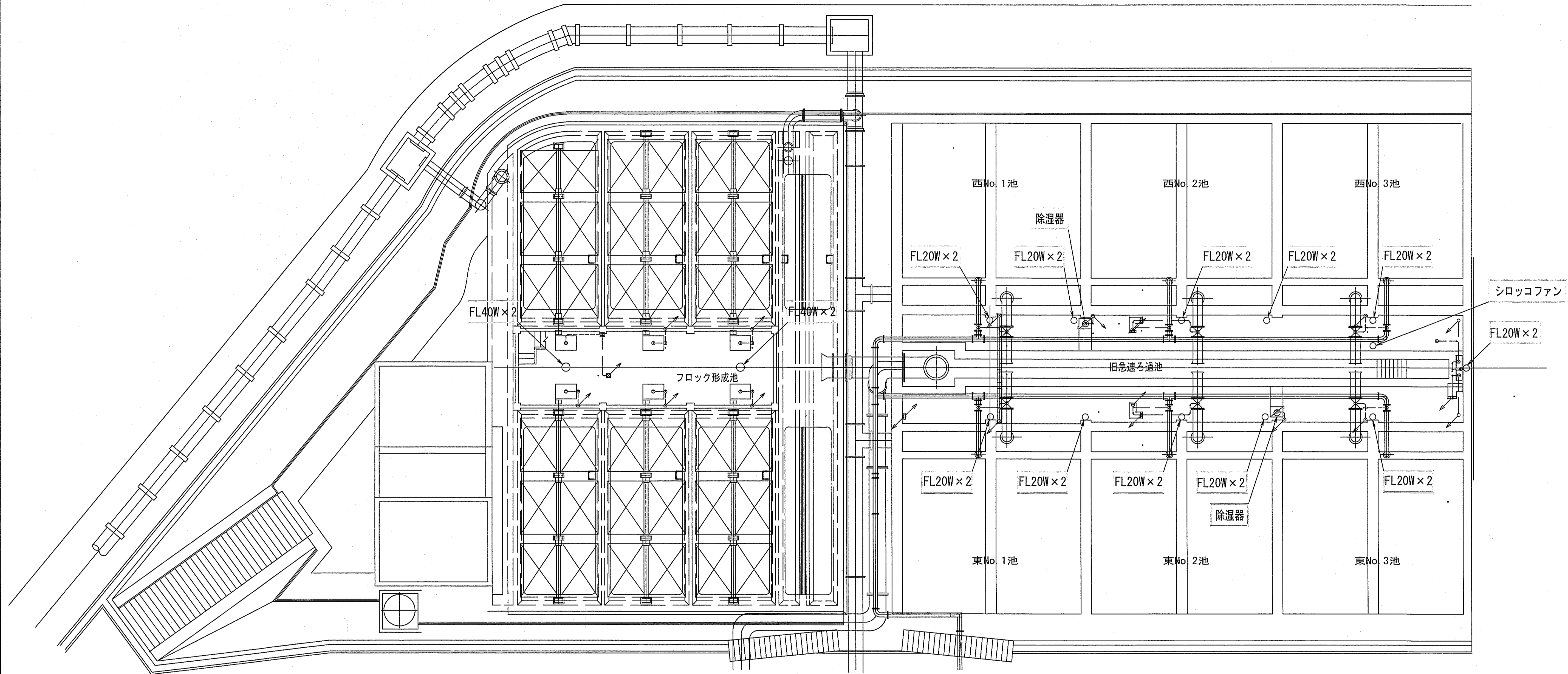
管路番号	管種	口径	撤去延長 m	土被り m	モルタル閉塞
①	DIP	700	27.50	1.75	2
②	DIP	300	8.19		
③	DIP	500	2.51		
④	DIP	700	18.73	0.04~1.04	1
⑤	DIP	300	4.68		
⑥	DIP	450	7.54		
⑦	DIP	500	11.73		1
⑧	DIP	800	30.98	0.98	
⑨	DIP	200	33.90	1.49	2
⑩	DIP	500	7.99	0.69	1
⑪	DIP	1000	3.20		
⑫	DIP	500	1.71	1.14	1
⑬	DIP	700	3.70	1.04	1
⑭	DIP	800	8.08	0.98	
⑮	DIP	700	3.90		1
⑯	DIP	800	3.20		1
⑰	DIP	400	13.78	1.56	2
⑱	DIP	600	23.31	1.94	1
⑲	DIP	100	0.60	0.56	1
⑳	SP	100	10.90		
㉑	DIP	300	4.30	0.46	1
㉒	SP	300	12.10		
㉓	DIP	600	2.70		1
㉔	DIP	400	23.30		2

※土中埋設管撤去時の埋め戻しは流用土とし、転圧を行うこと。




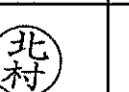

課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 8/40
取壊し指示図 (⑧既設未使用管)				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

取壊し指示図 (⑩照明・換気設備 1)
S-1/100

フロック形成池 ろ過池上部 B1F平面図



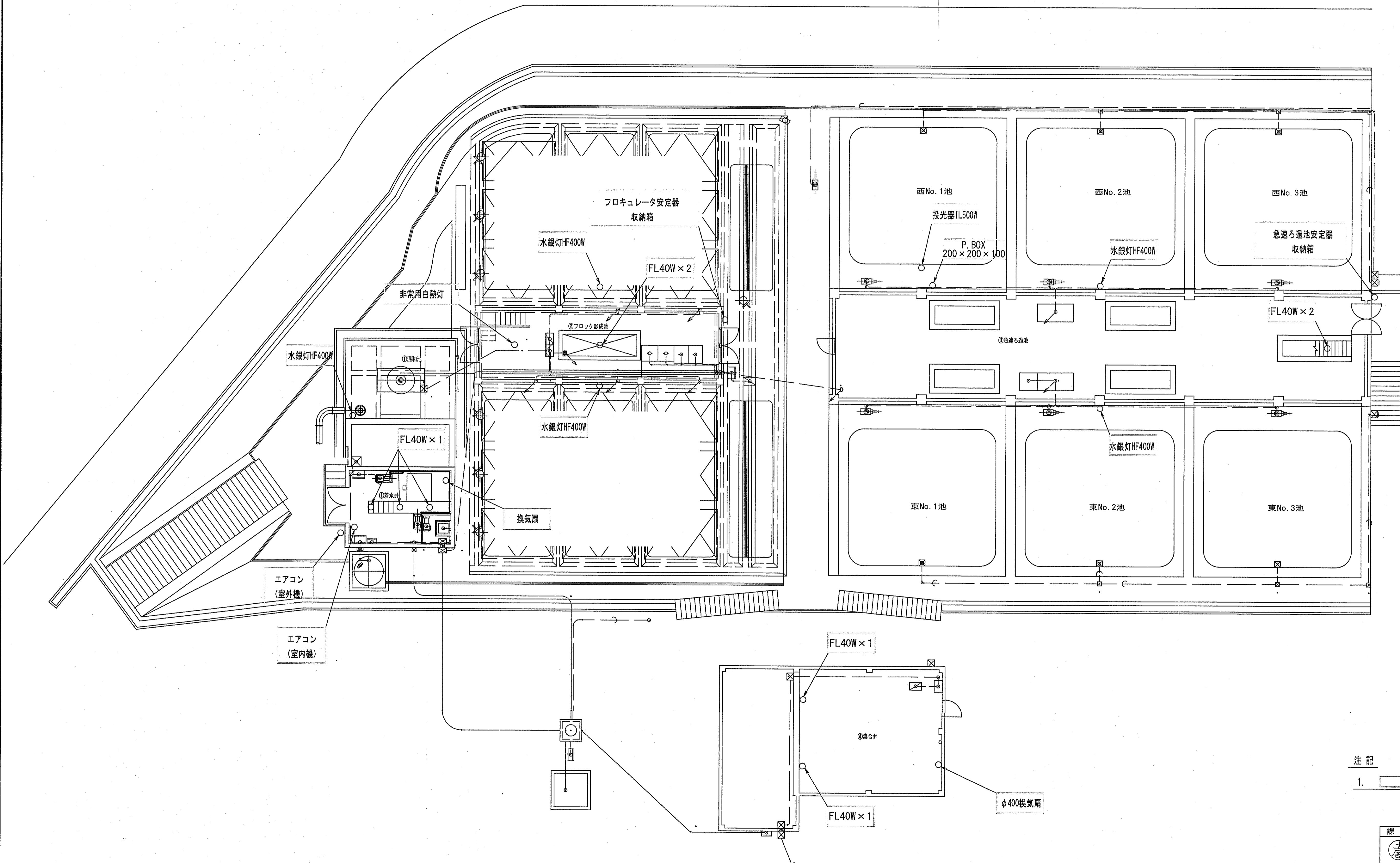
注記
1. は、撤去を示す。

課長	課長補佐	係長	調査	設計
				
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 9/40
取壊し指示図 (⑩照明・換気設備 1)				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

取壊し指示図 (⑩照明・換気設備 2)

S=1/100

フロック形成池 ろ過池 着水井 混和池 集合并 平面図



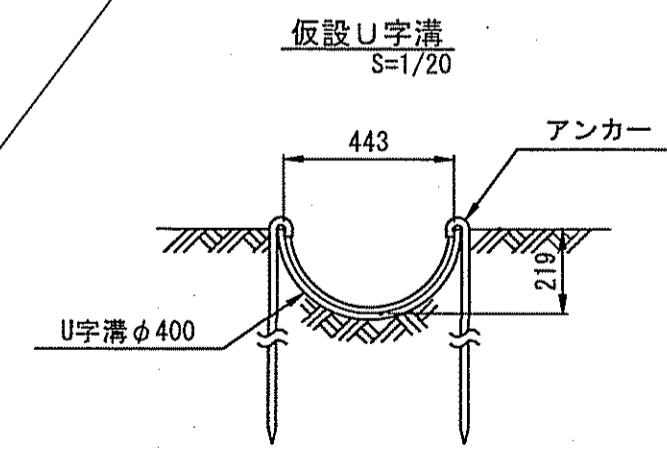
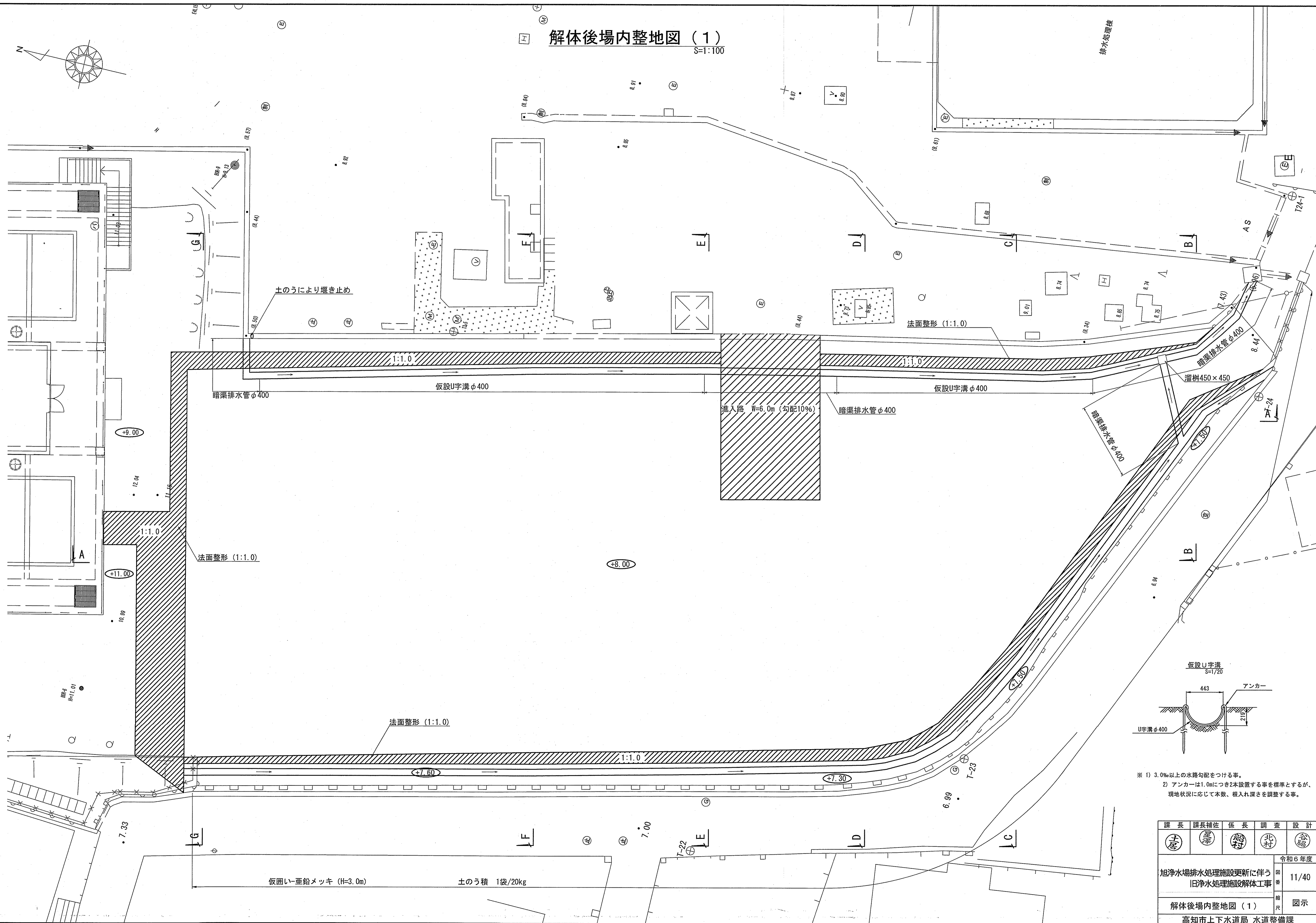
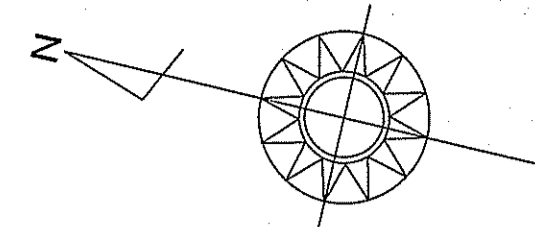
注記

1. は、撤去を示す。

課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 10/40
取壊し指示図 (⑩照明・換気設備 2)				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

解体後場内整地図 (1)

S=1:100



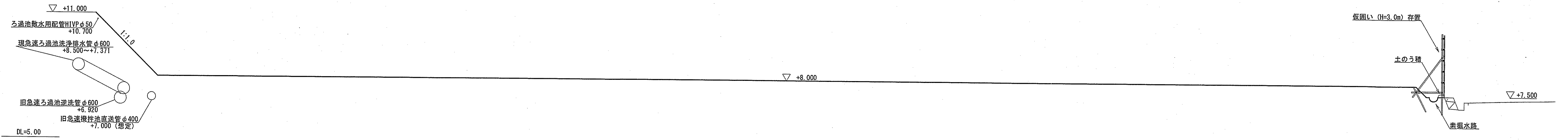
- ※ 1) 3.0%以上の水路勾配をつける事。
- 2) アンカーは1.0mにつき2本設置する事を標準とするが、現地状況に応じて本数、掘入れ深さを調整する事。

課長	課長補佐	係長	調査	設計
土屋	藤野	藤野	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 回 11/40
解体後場内整地図 (1)				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

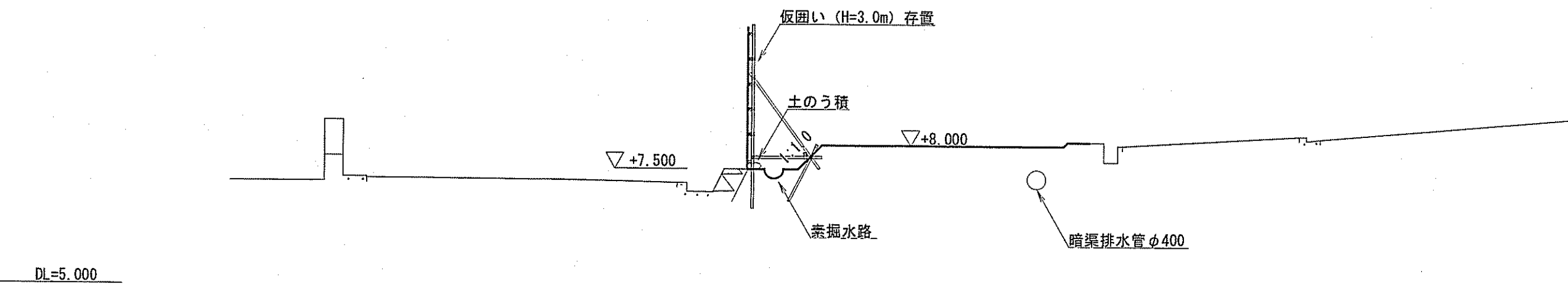
解体後場内整地図 (2)

S=1:100

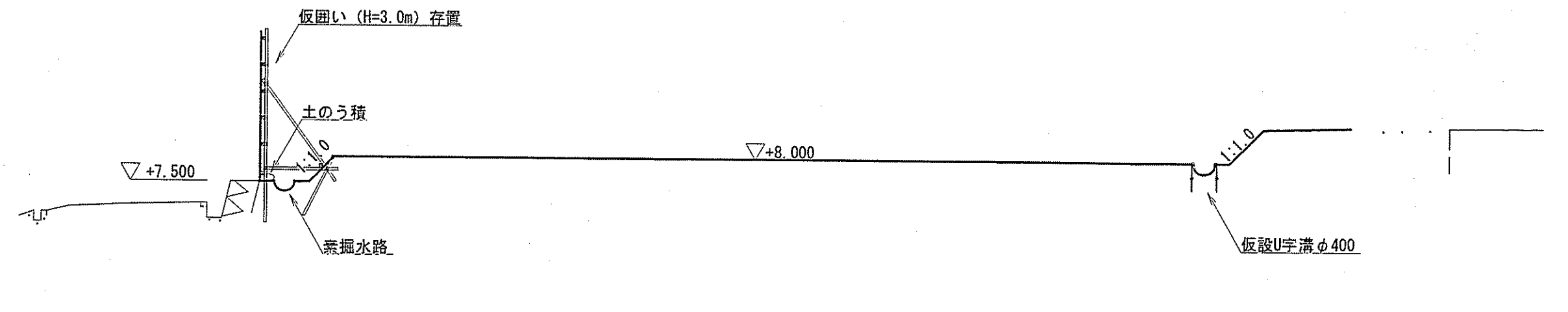
A-A 断面図



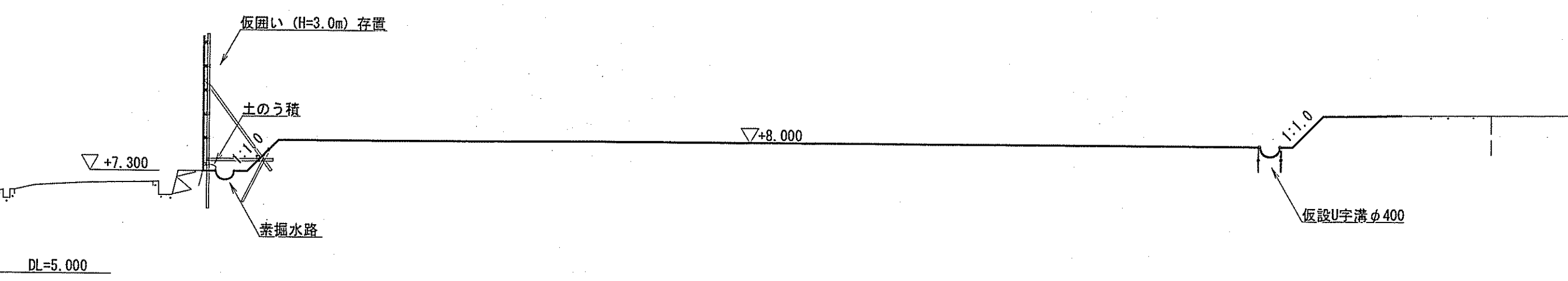
B-B 断面図



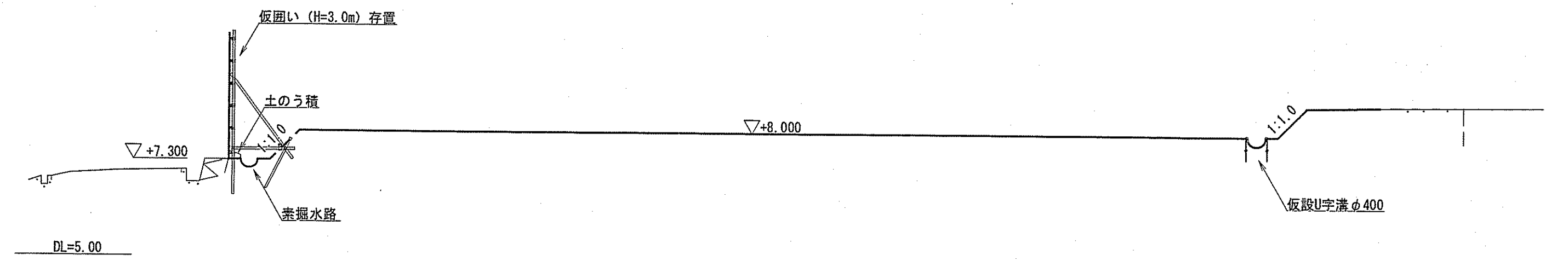
C-C 断面図



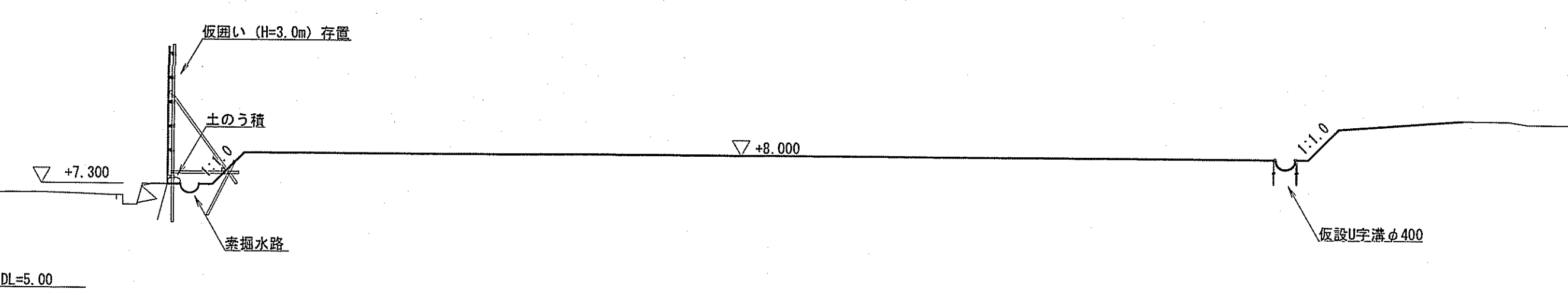
D-D 断面図



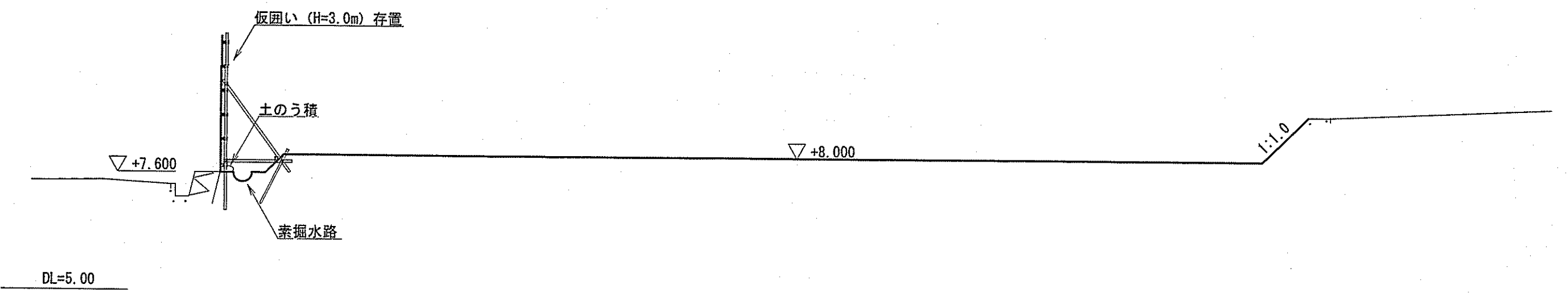
E-E 断面図



F-F 断面図

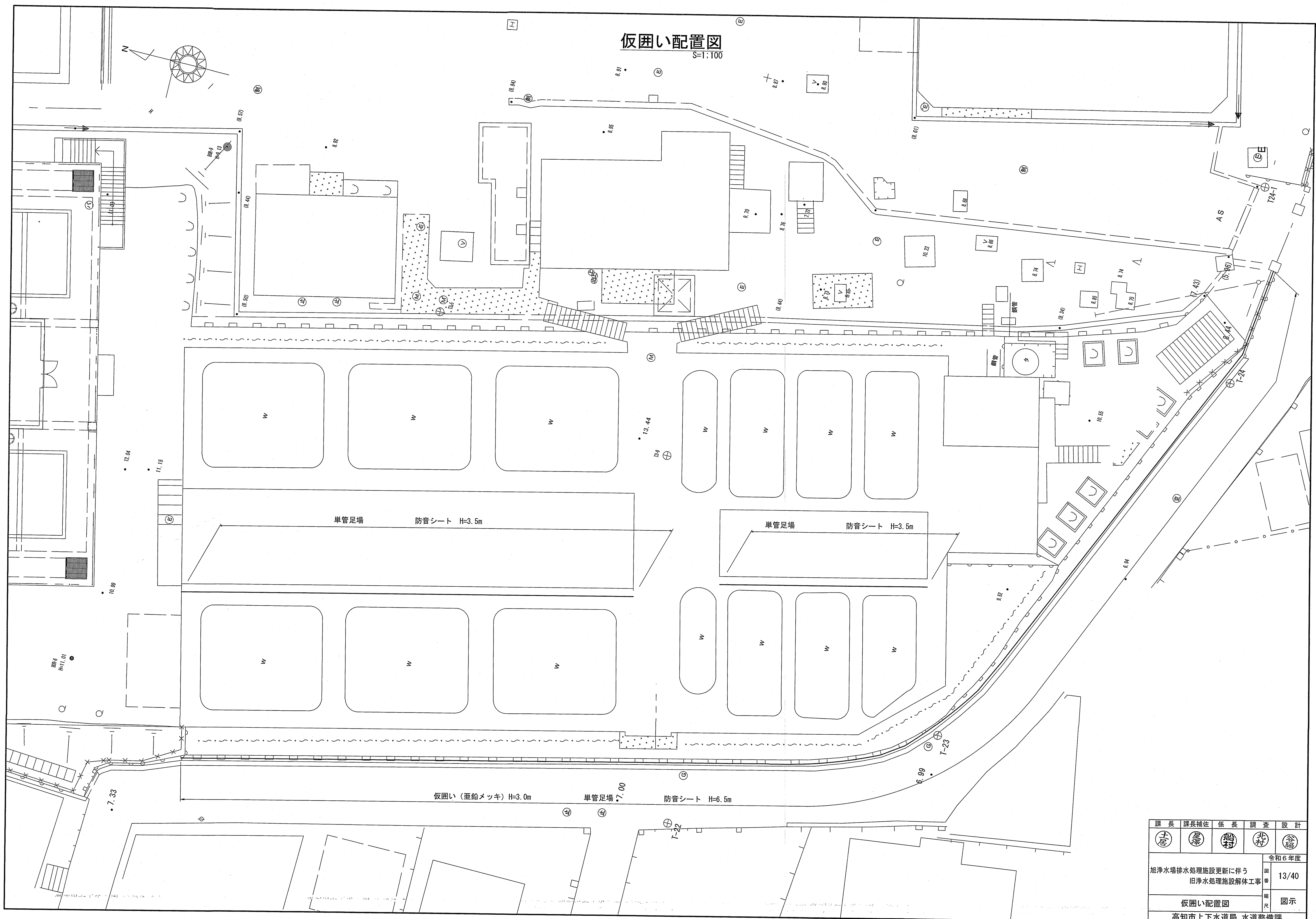


G-G 断面図



課長	課長補佐	係長	調査	設計
土登	豊澤	船橋	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 12/40
解体後場内整地図 (2)				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

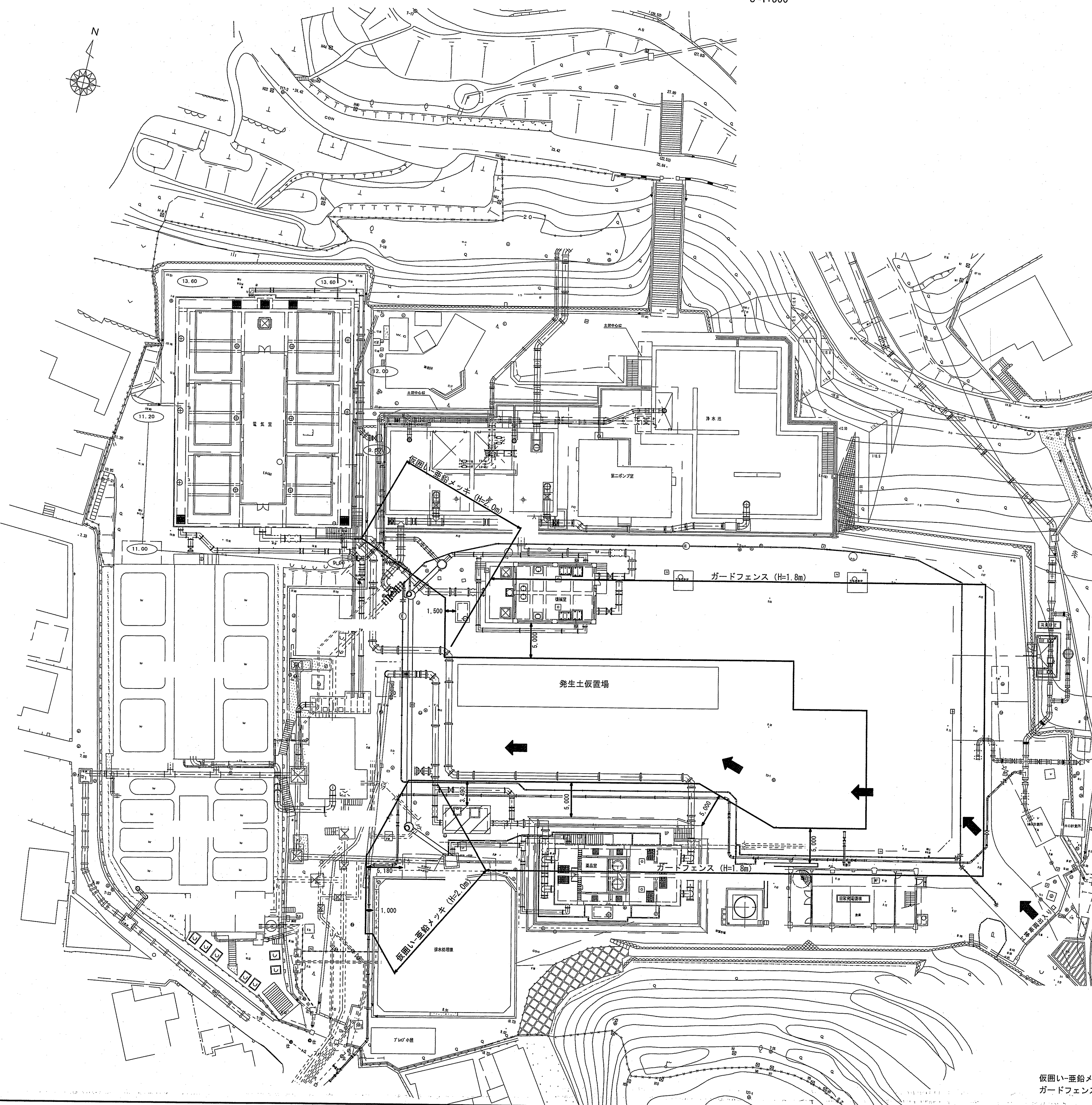
仮囲い配置図
S=1:100



課長	課長補佐	係長	調査	設計
⊕	⊕	⊕	⊕	⊕
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 13/40
仮囲い配置図				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

場内進入路仮囲い配置図

S=1:300

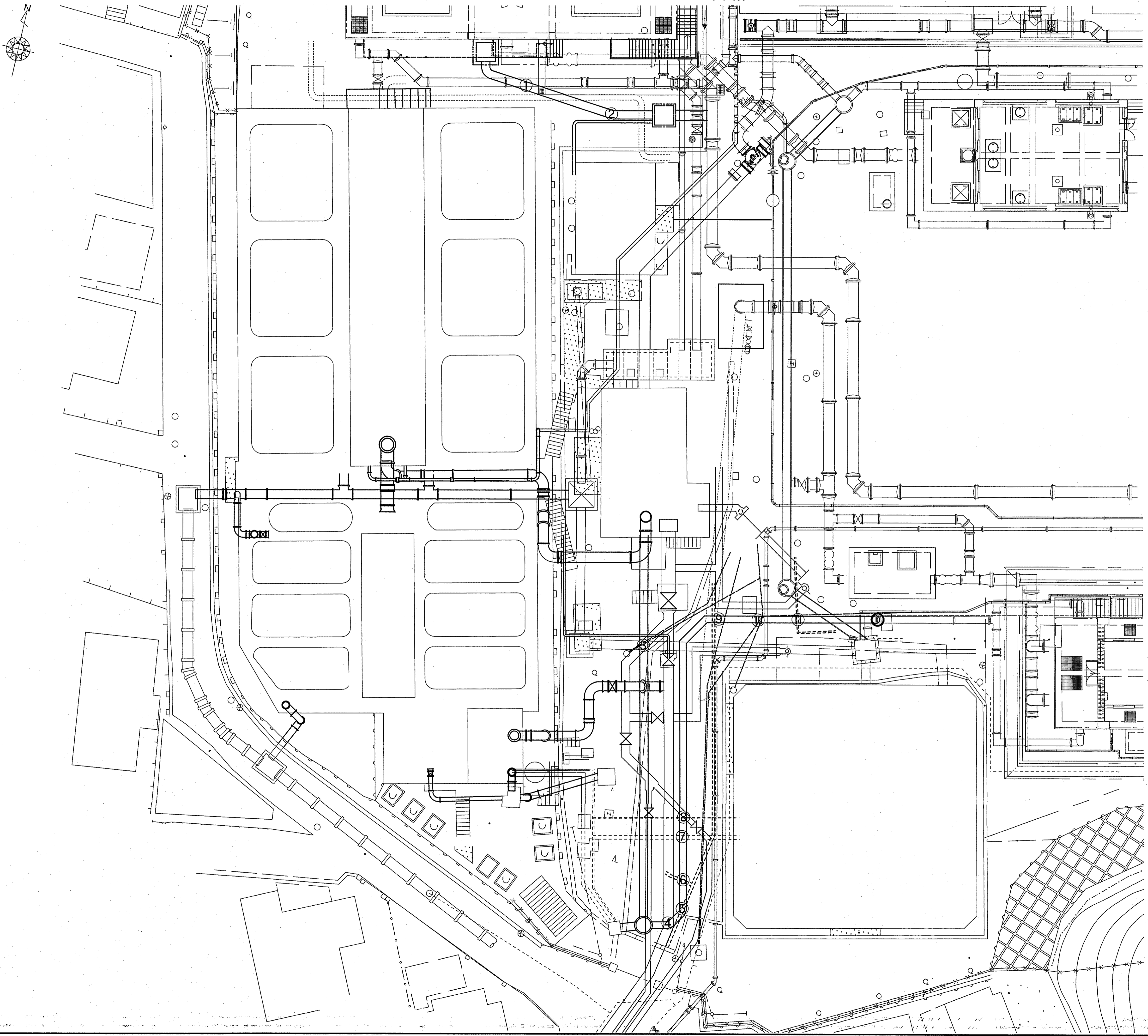


仮囲い-亜鉛メッキ (H=2.0m) には門扉を2ヶ所設置をすること
 ガードフェンス (H=1.8m) には扉フェンス (W=0.9m) とクロスゲート (W=6.0m) を各1ヶ所設置をすること

課長	課長補佐	係長	調査	設計
(土居)	(豊澤)	(船村)	(北村)	(谷脇)
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 14/40
場内進入路仮囲い配置図				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

試掘箇所平面図

S=1:150



試掘工数量表

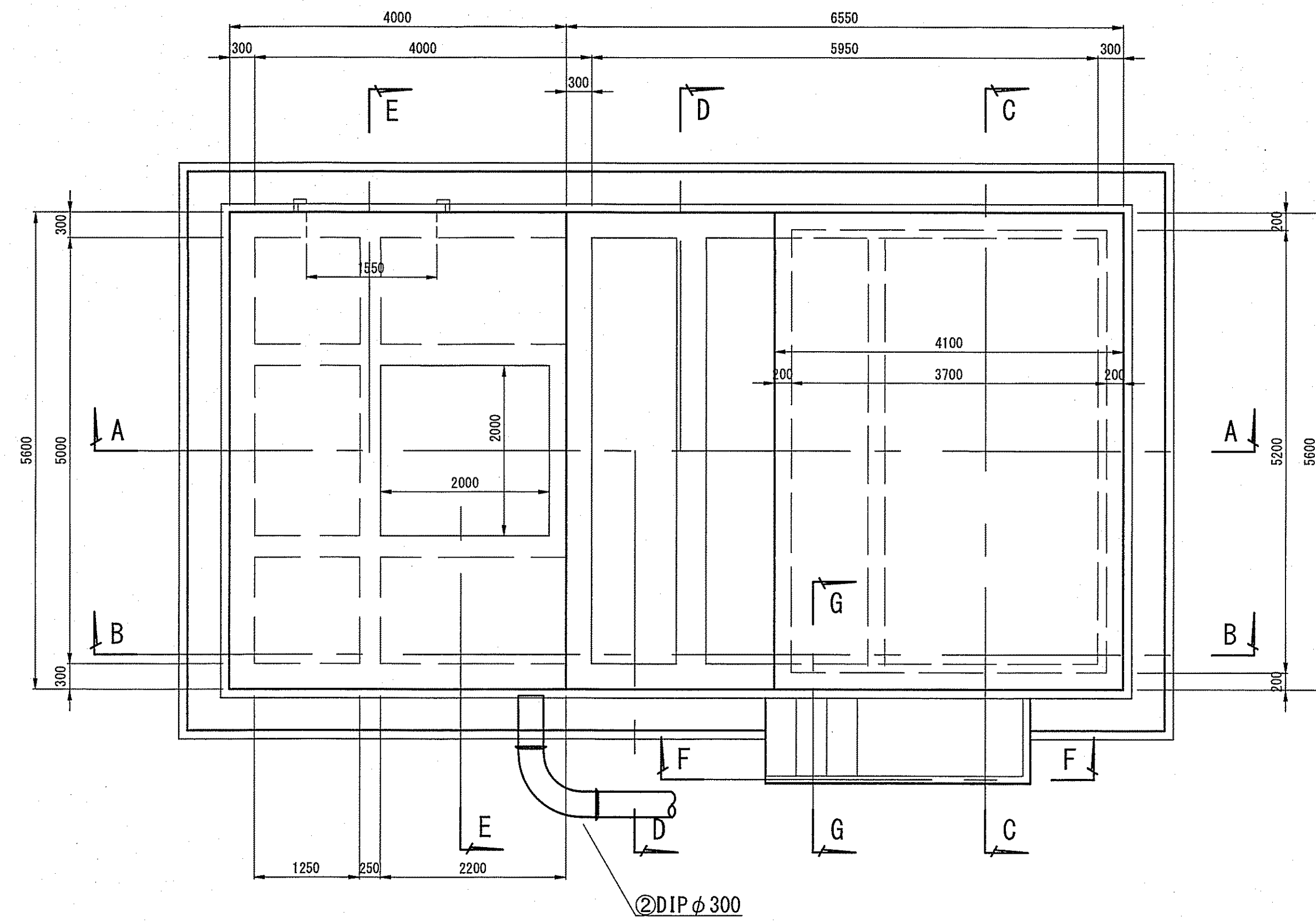
番号	確認対象	口径	想定土被り m
①	電気ケーブル	□-640×390	0.90
②	電気ケーブル	□-640×390	0.90
③	E-低圧 洗浄排水管	2条φ100・φ80 φ700	1.00 2.45
④	(旧)原水流入管	φ700	0.60
⑤	不明管	φ200	0.60
⑥	不明管	φ200	0.60
⑦	(排水処理)1次上澄水排水管	φ300	0.45
⑧	(排水処理)2次上澄水排水管	φ100	0.55
⑨	不明管 E-20	φ200 φ80	0.60 1.00
⑩	E-低圧	2条φ100・φ80	1.00
⑪	配水管	φ100	0.60

※試掘後の埋め戻しは流用土とし、転圧を行うこと。

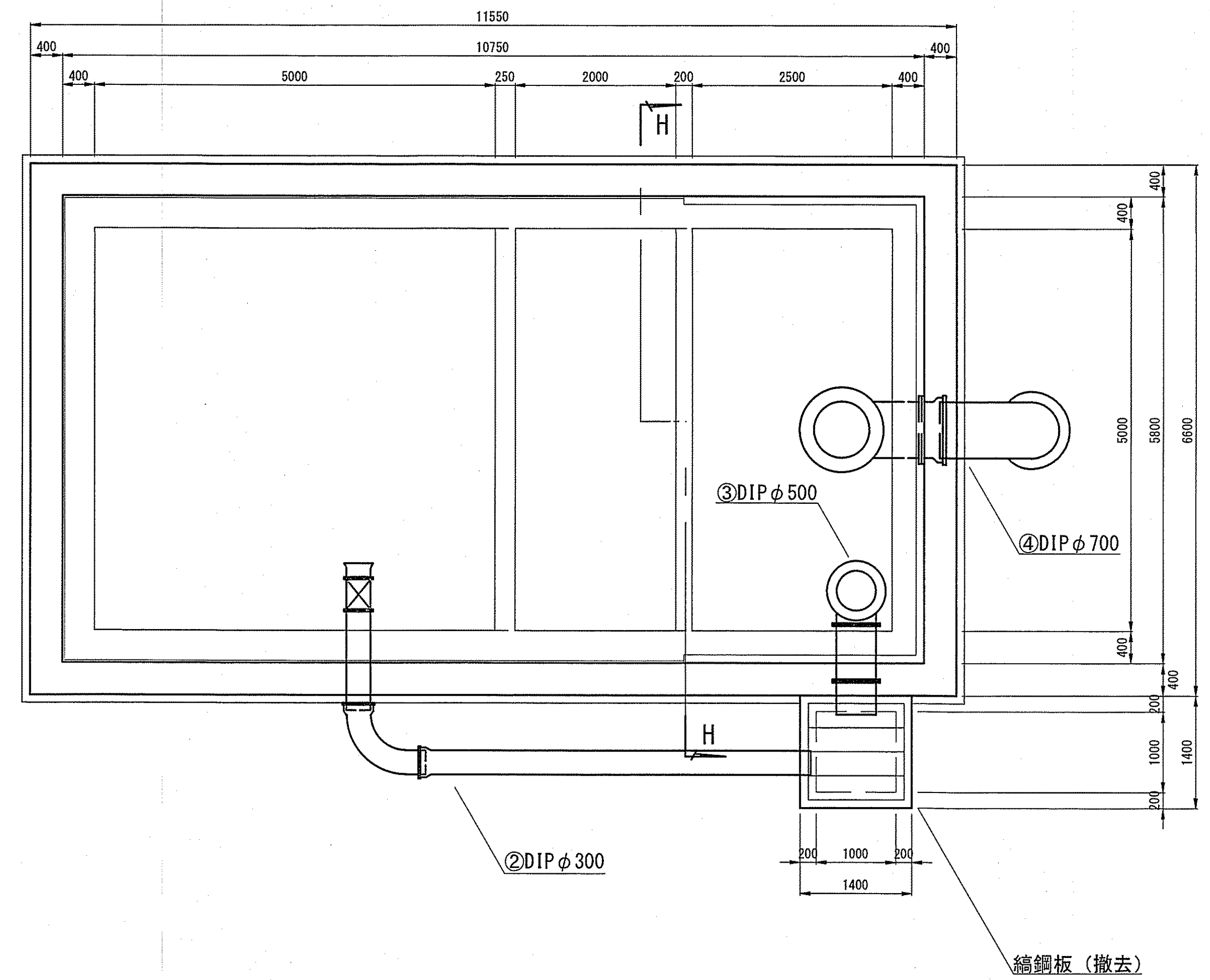
課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	星澤	北村	谷脇	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 15/40 回
試掘箇所平面図				図示 縮尺
高知市上下水道局 水道整備課				

①着水井・混和池（1）〈参考図〉
S=1:50

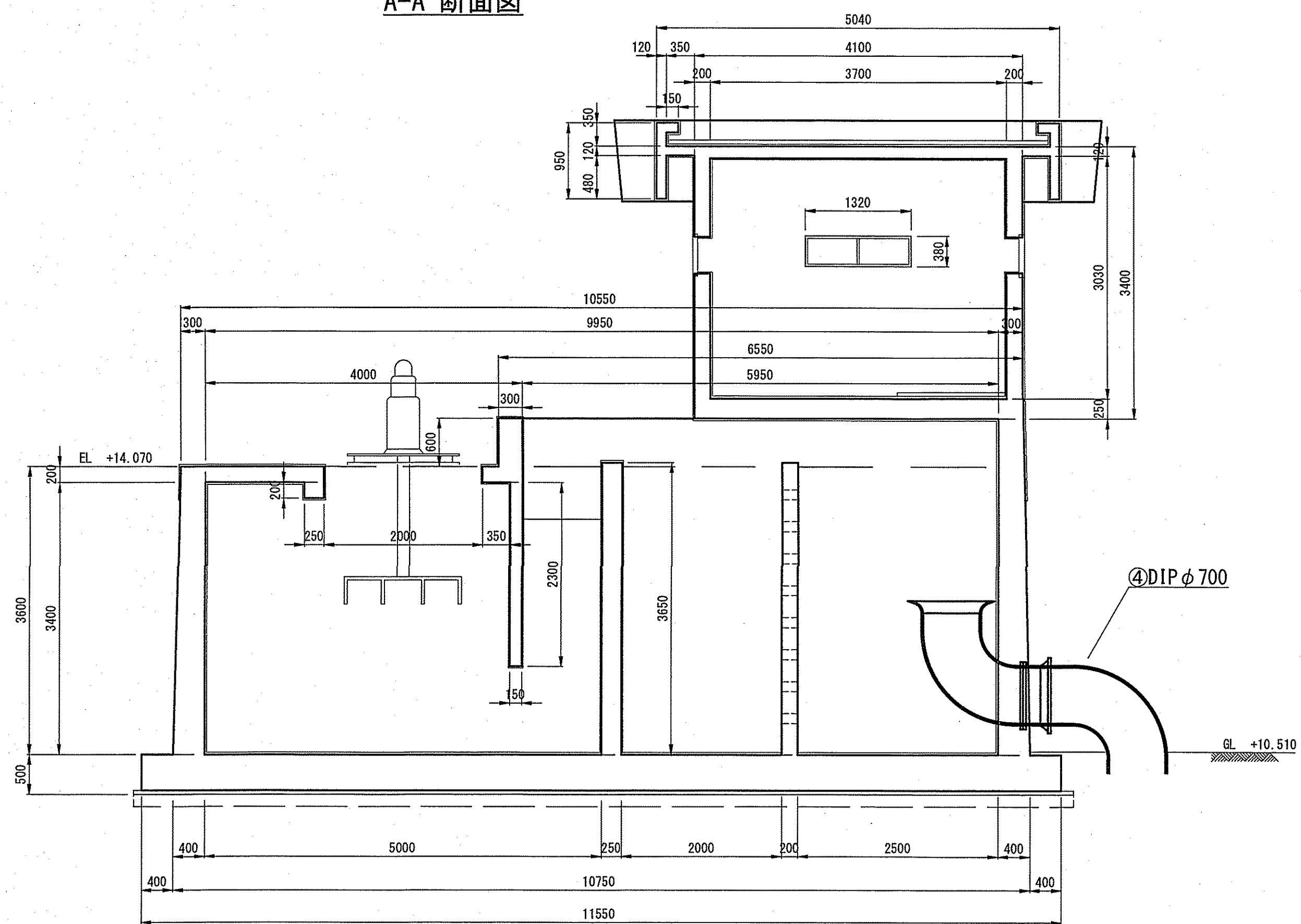
1階平面図



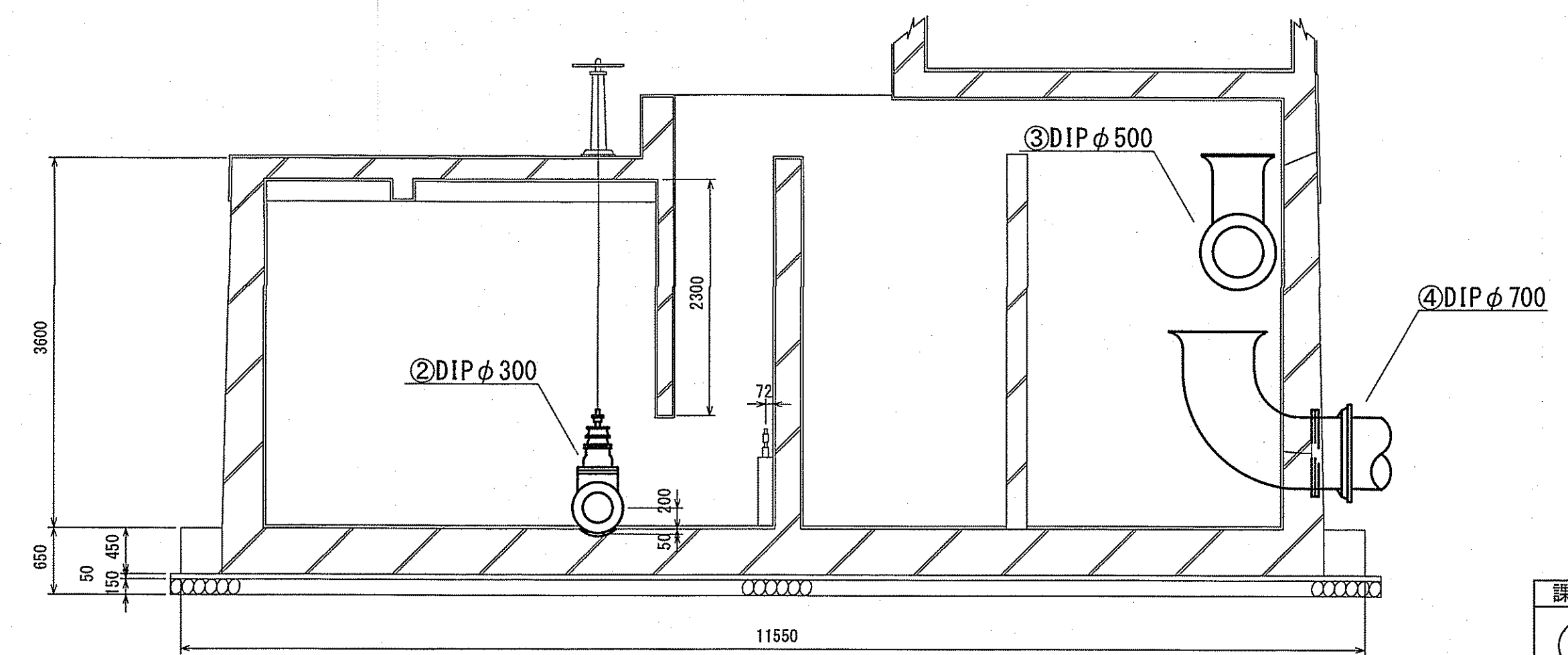
地下平面図



A-A 断面図



B-B 断面図

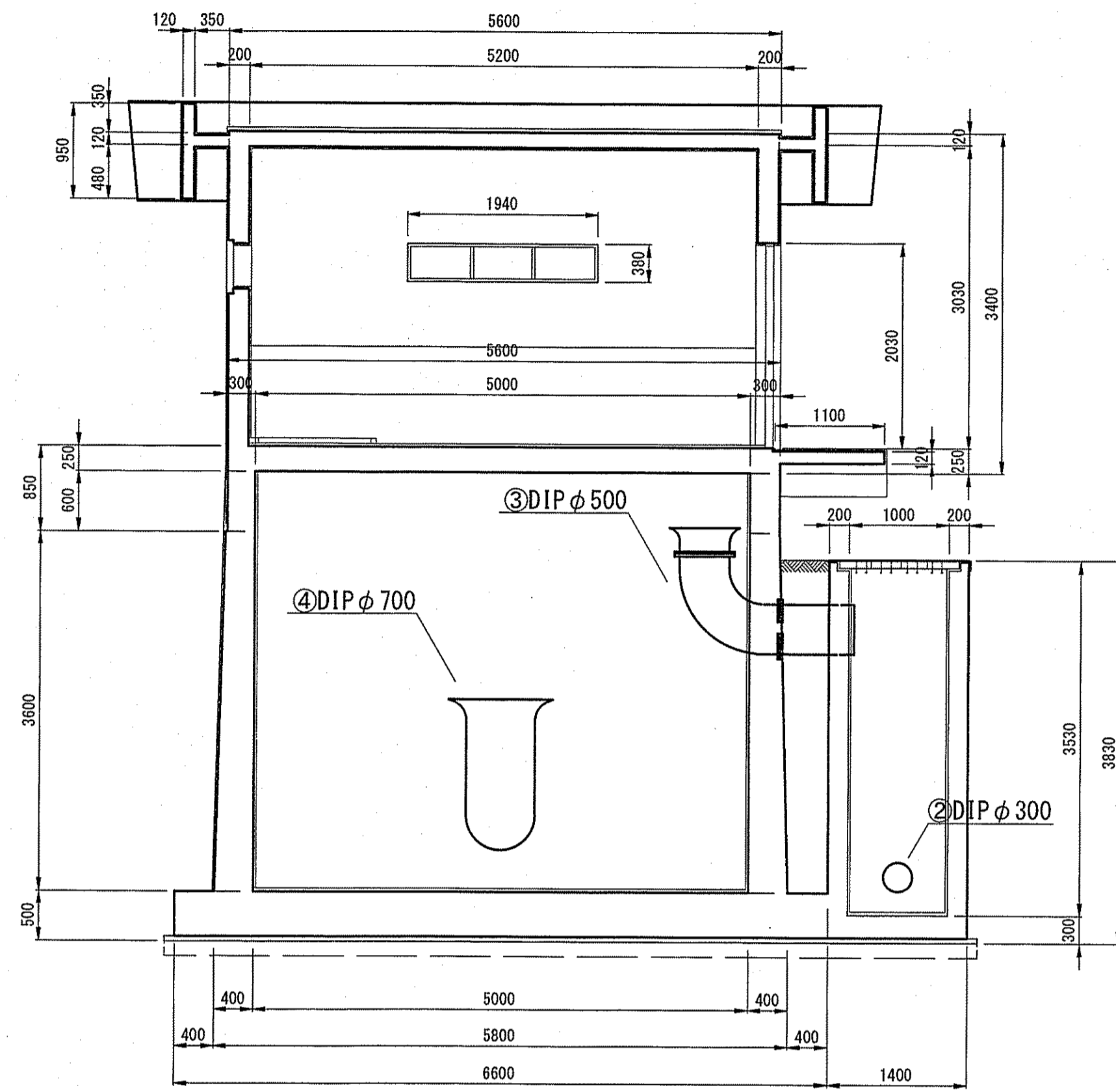


課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	星野	船村	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 16/40
①着水井・混和池（1）〈参考図〉				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

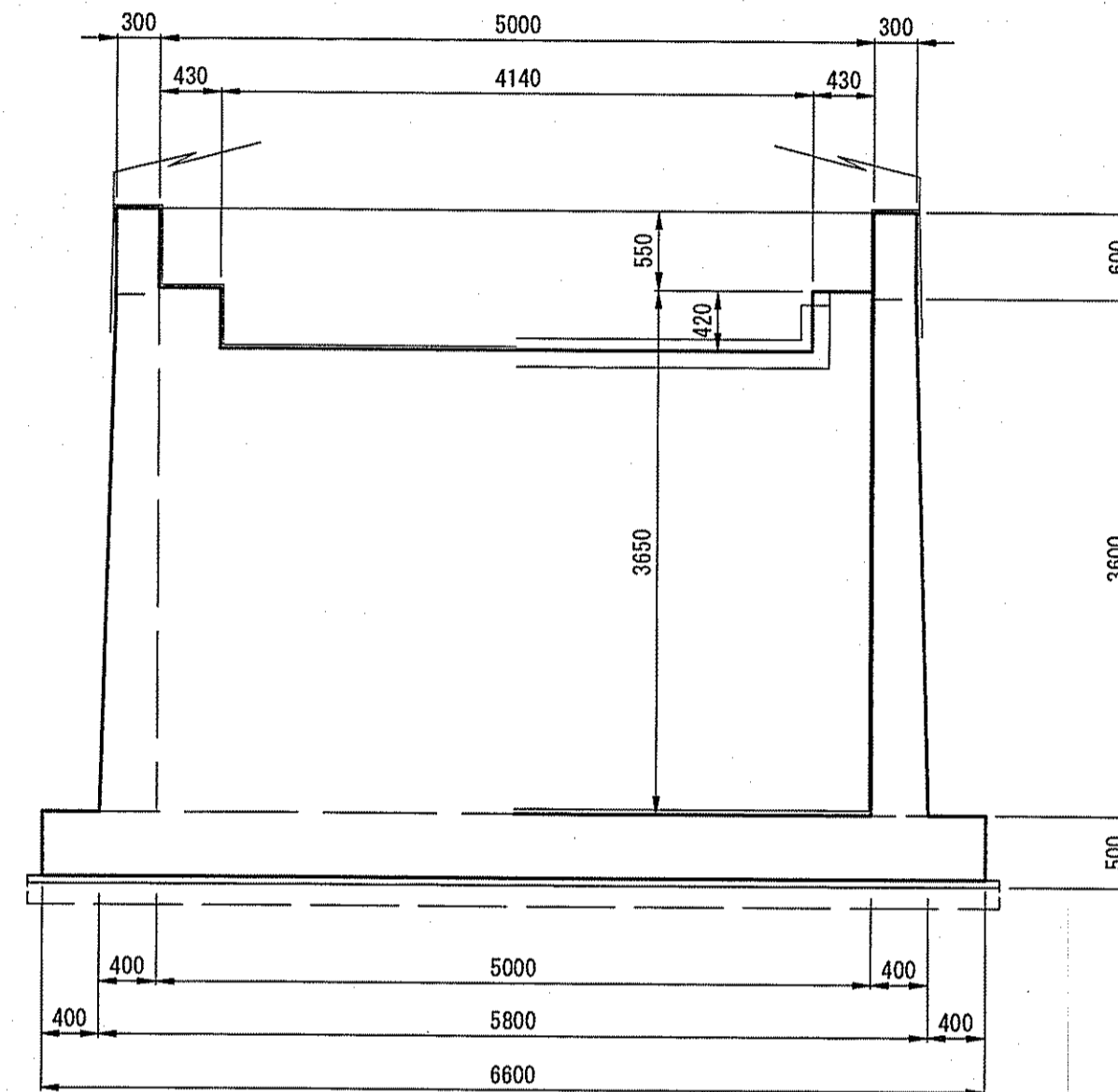
①着水井・混和池（2）〈参考図〉

S=1:50

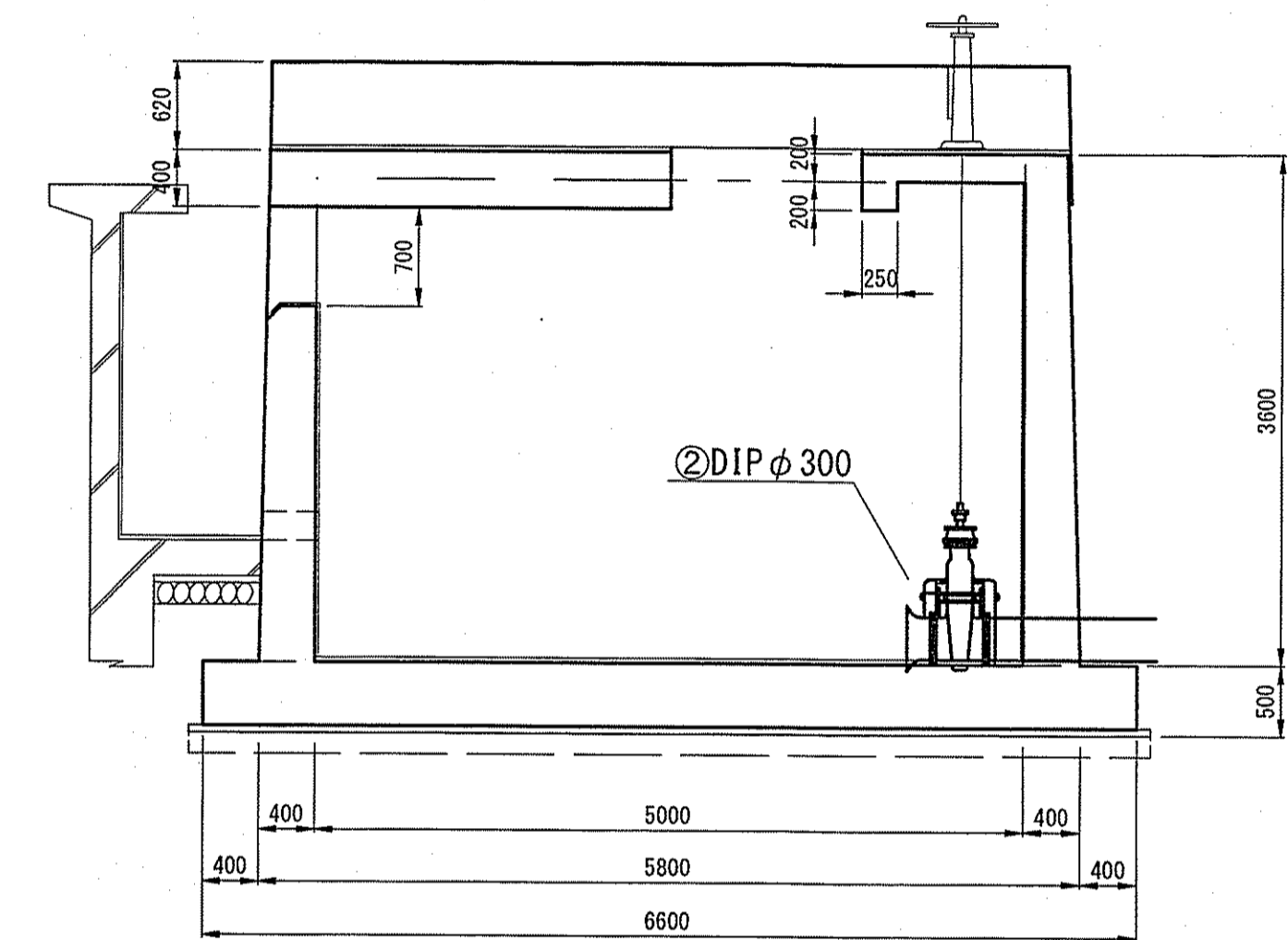
C-C 断面図



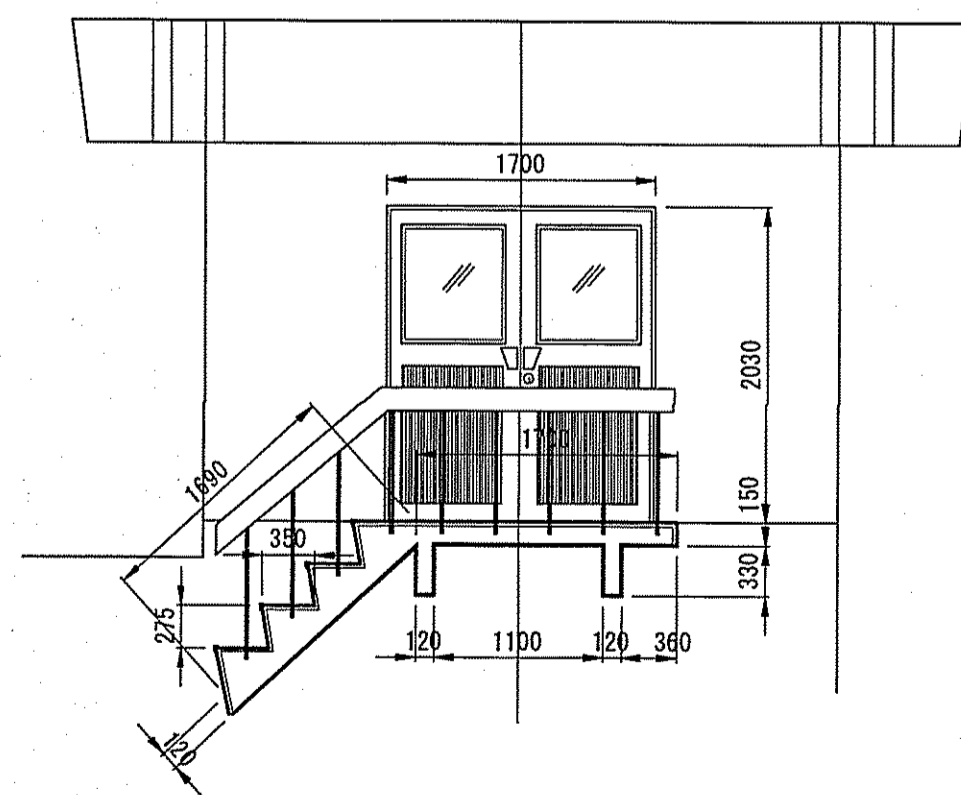
D-D 断面図



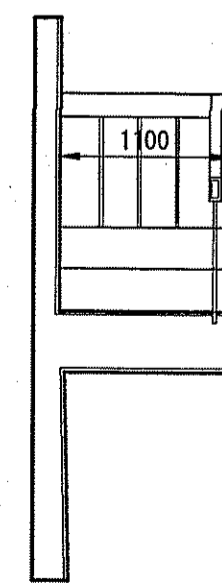
E-E 断面図



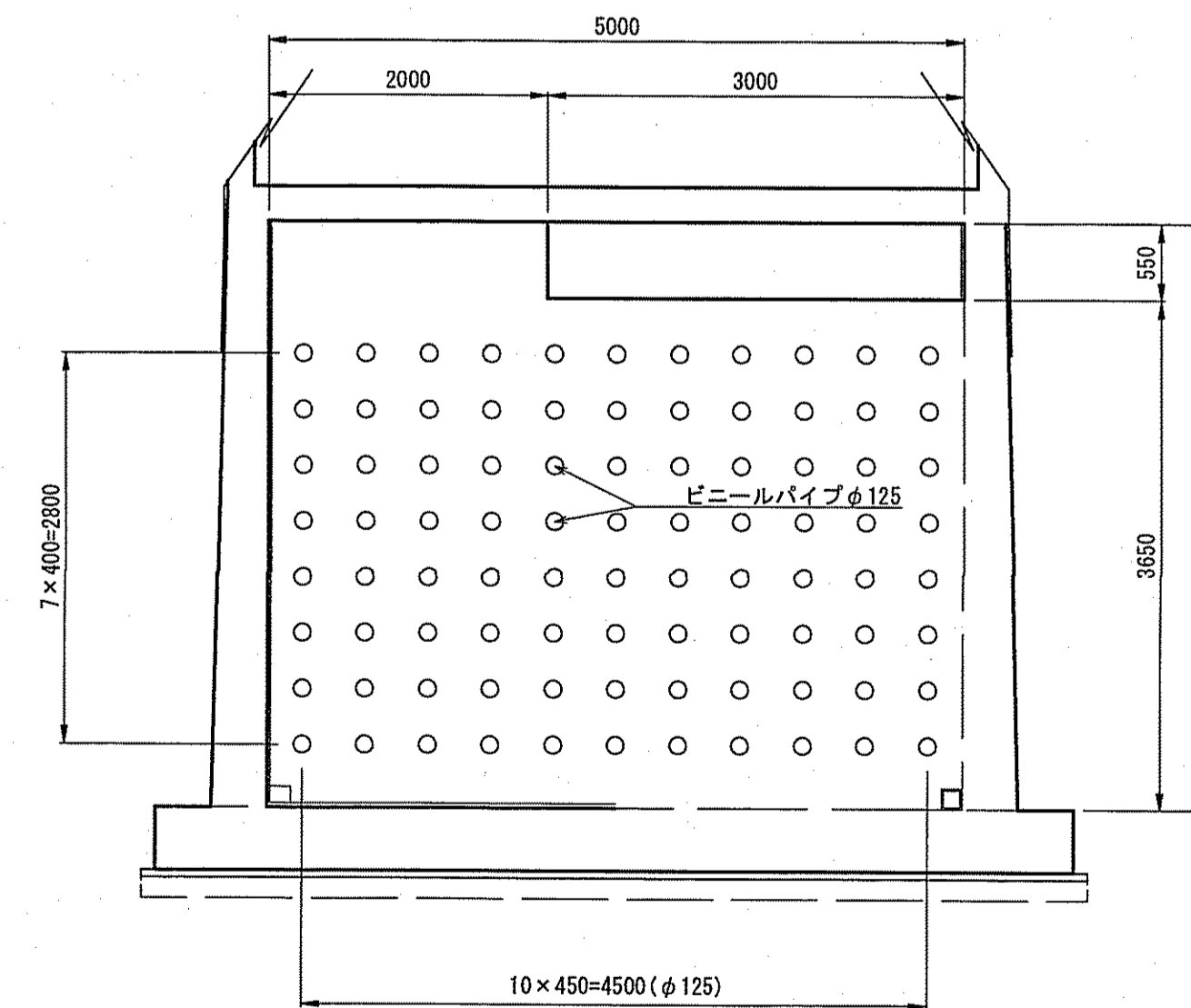
F-F 断面図



G-G 断面図



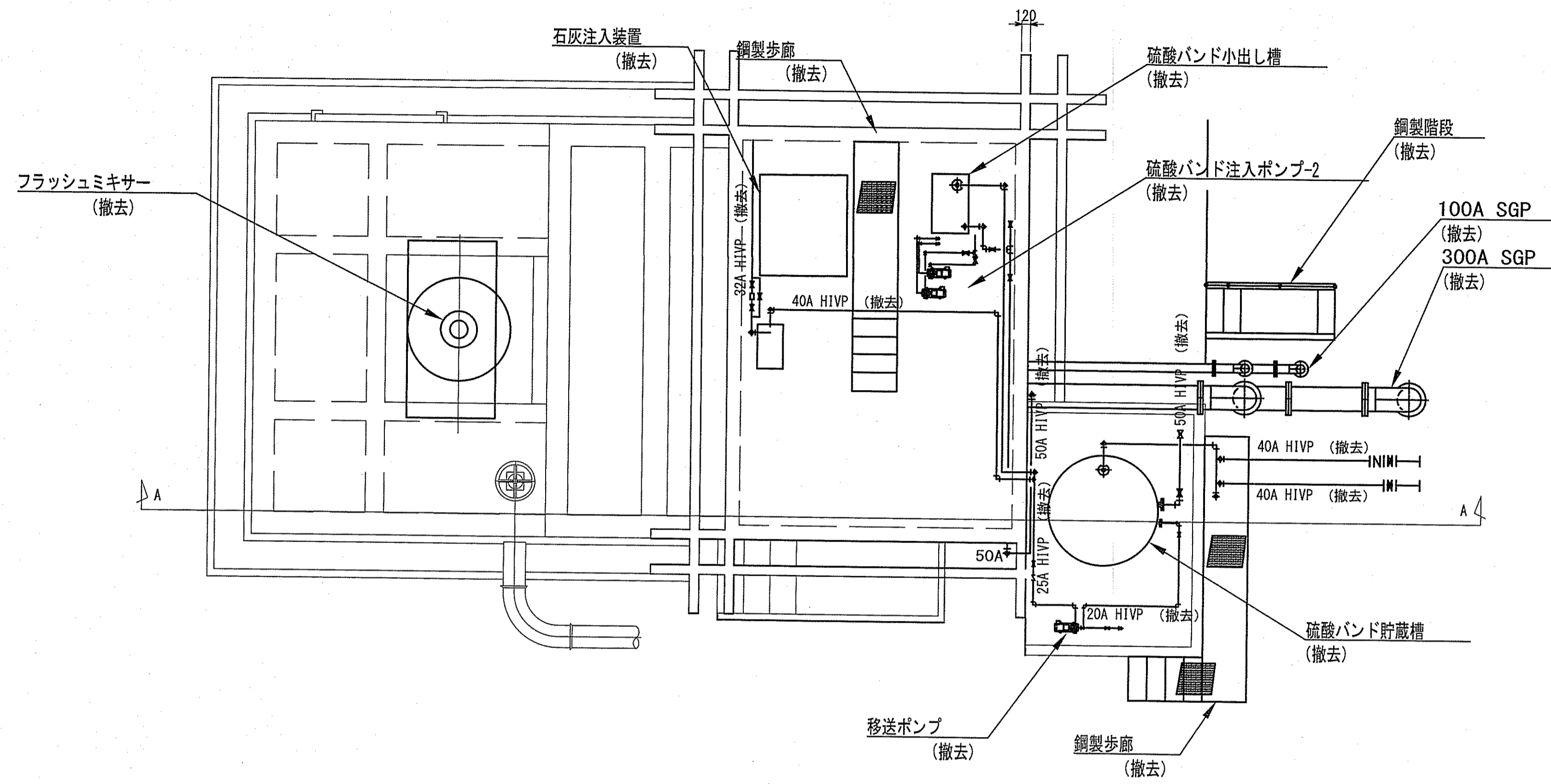
H-H 断面図



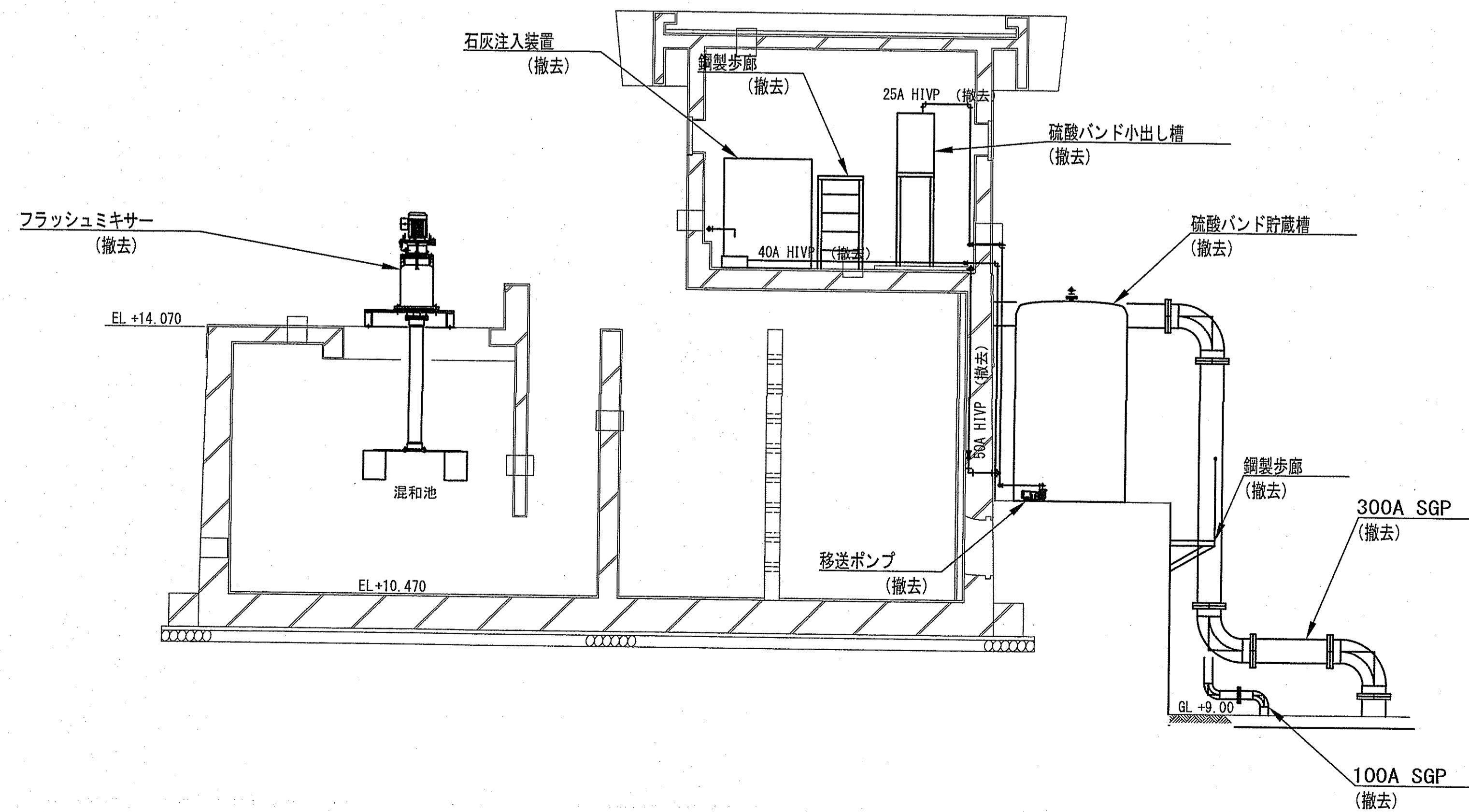
課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	藤澤	北村	北村	谷崎
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理池設備解体工事				令和6年度 図番 17/40
①着水井・混和池（2）〈参考図〉				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

①着水井・混和池 (3) <参考図>
S=1:50

平面図

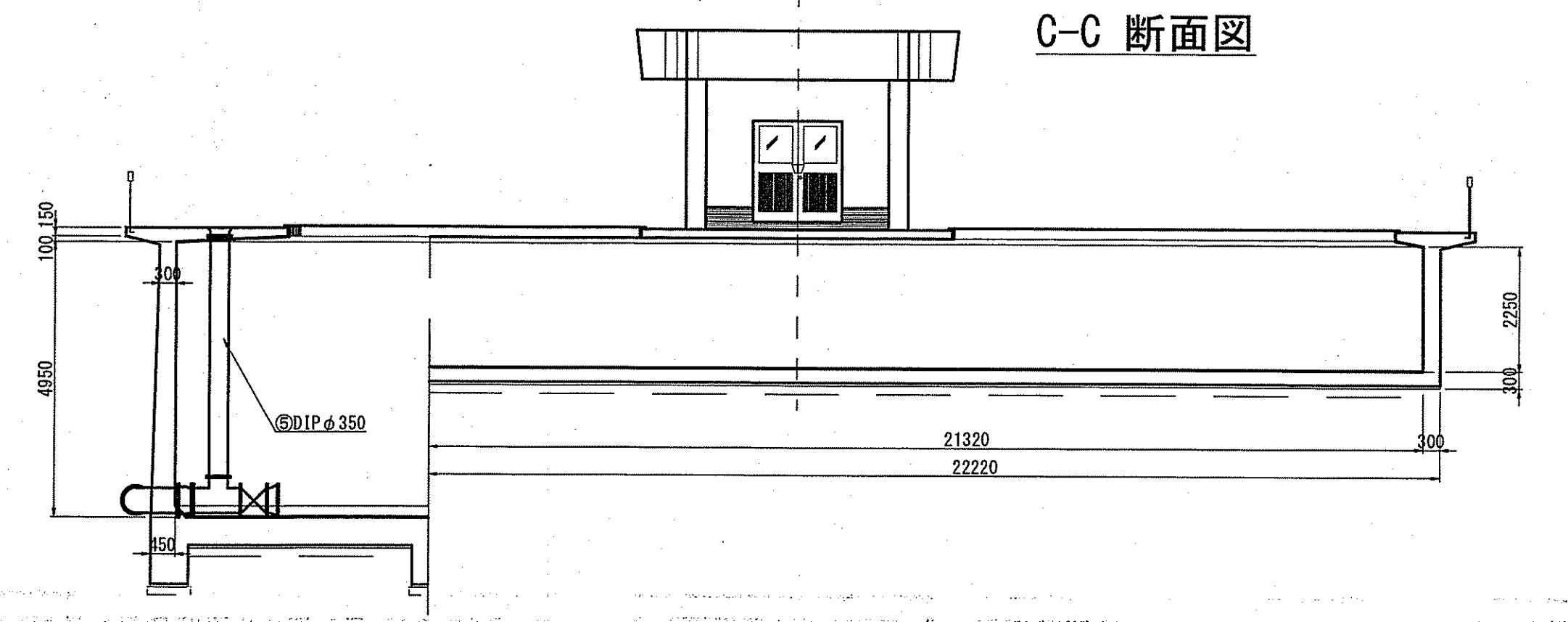
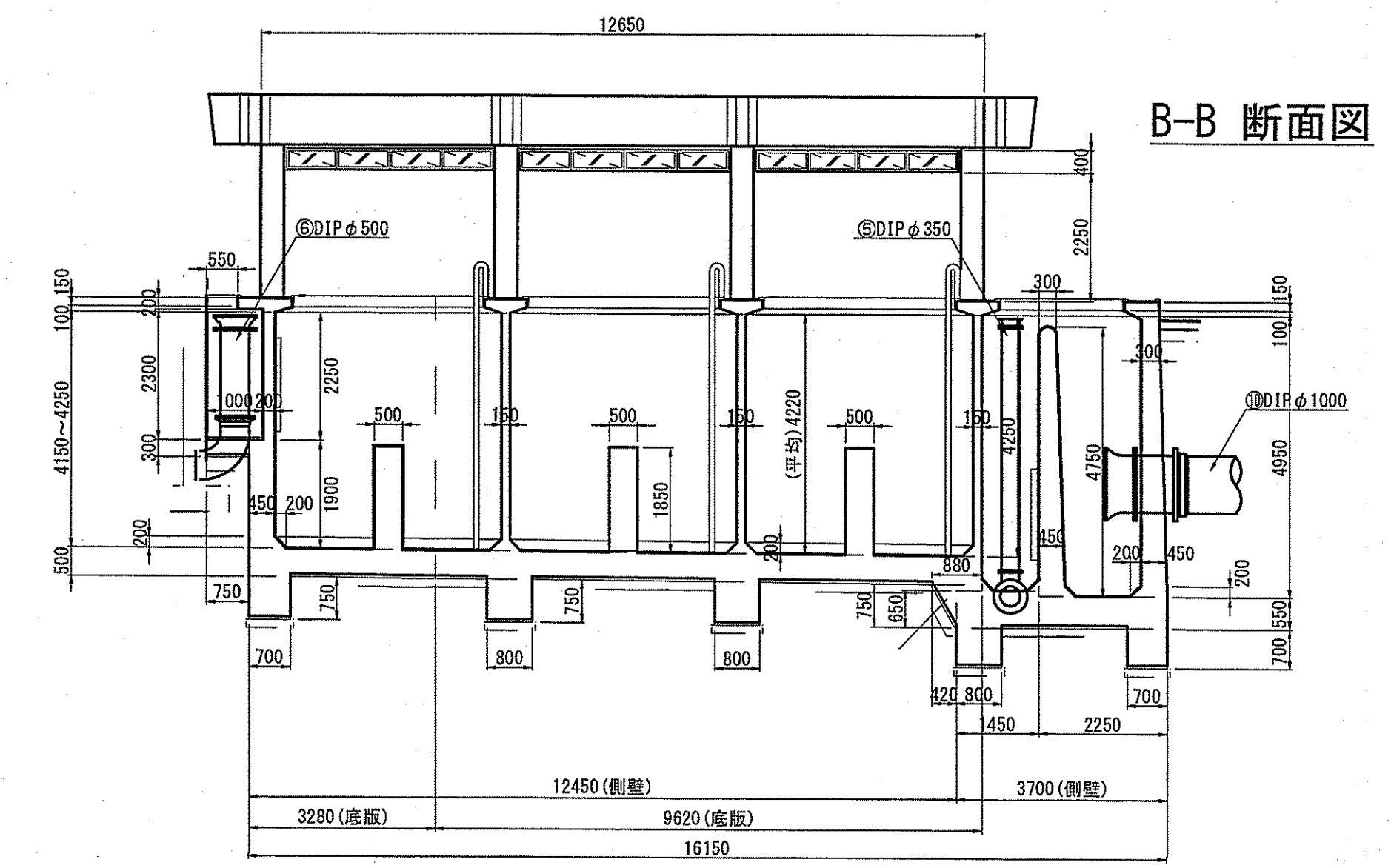
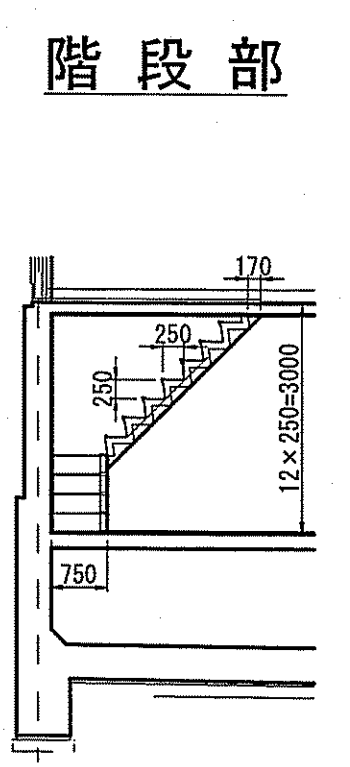
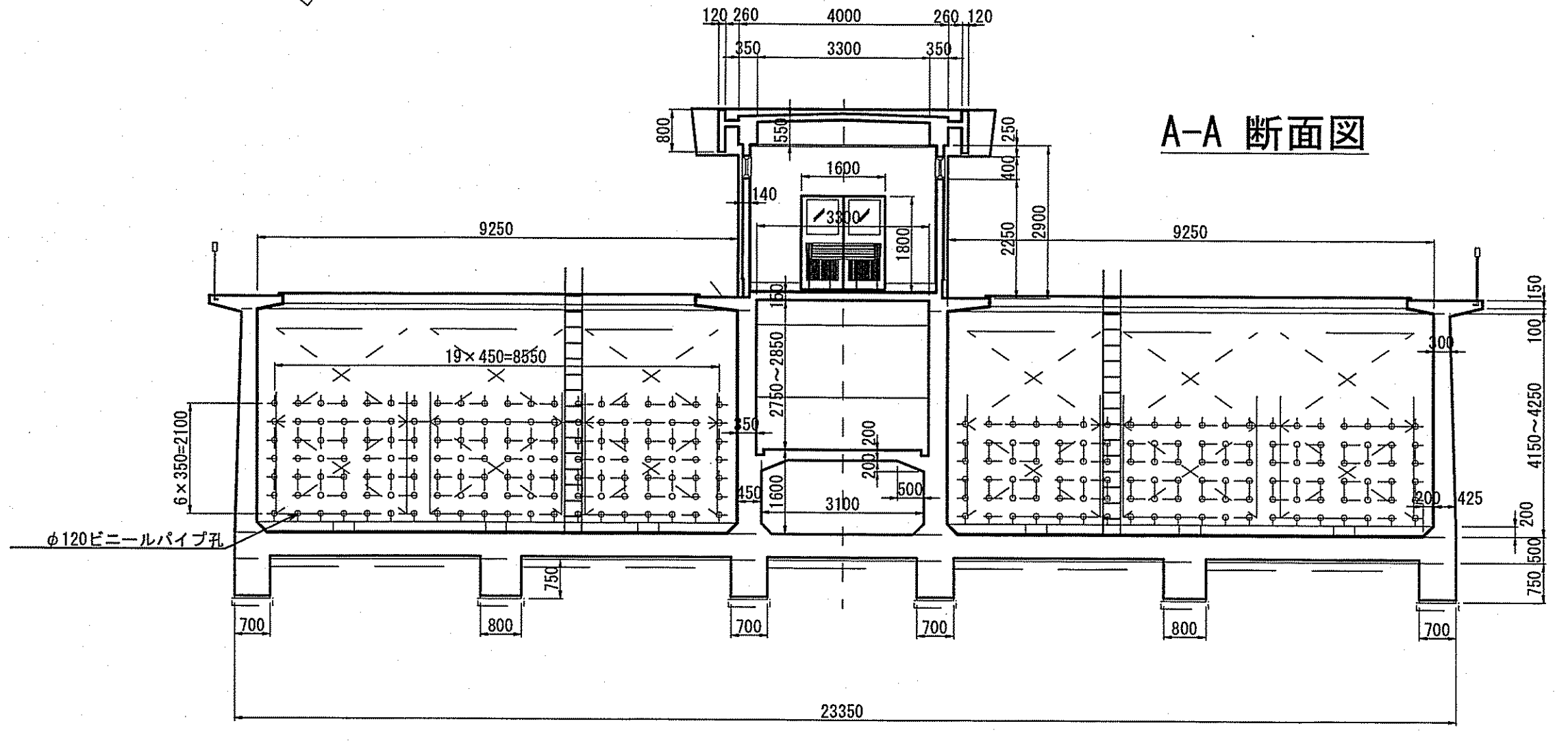
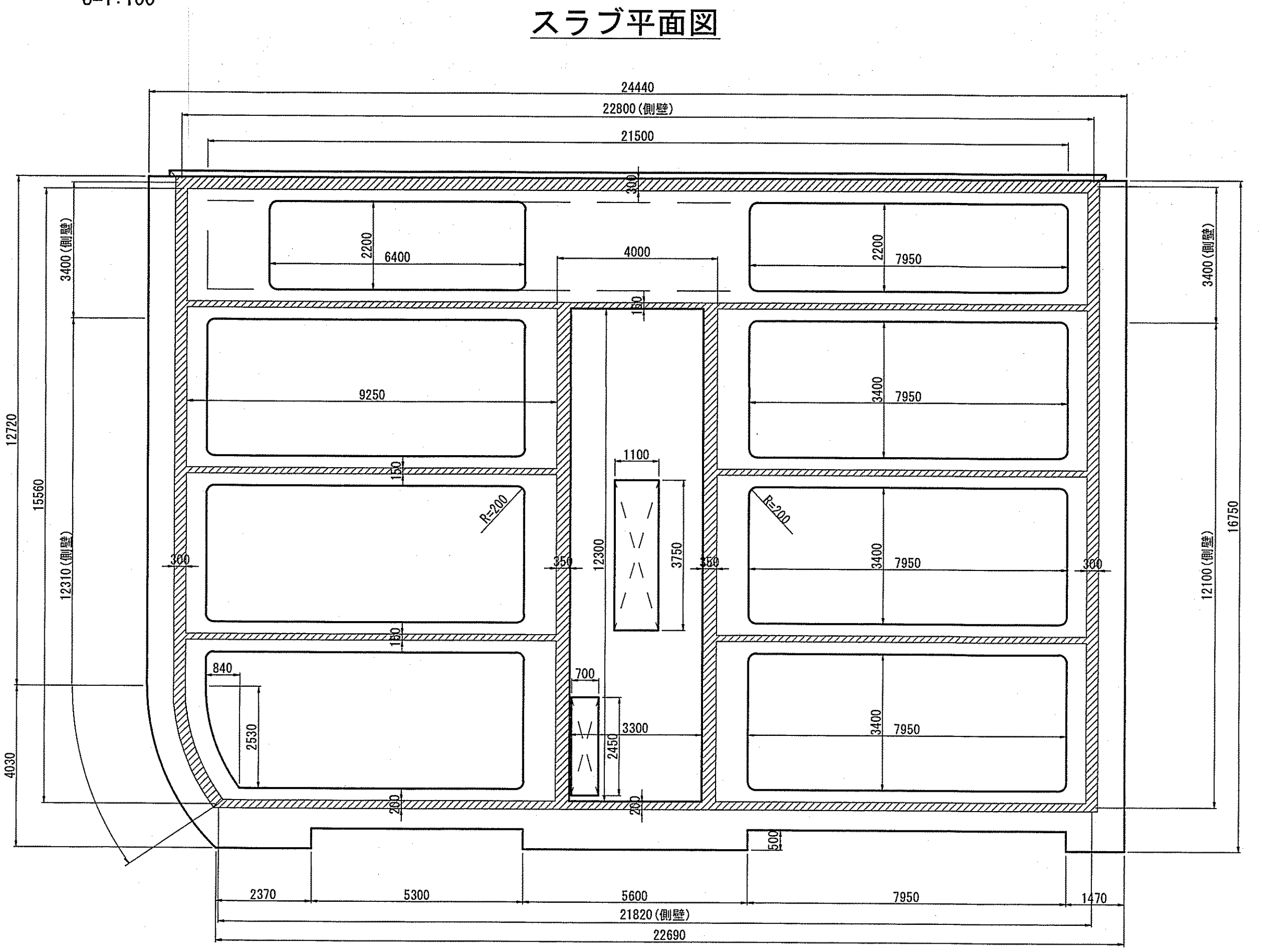
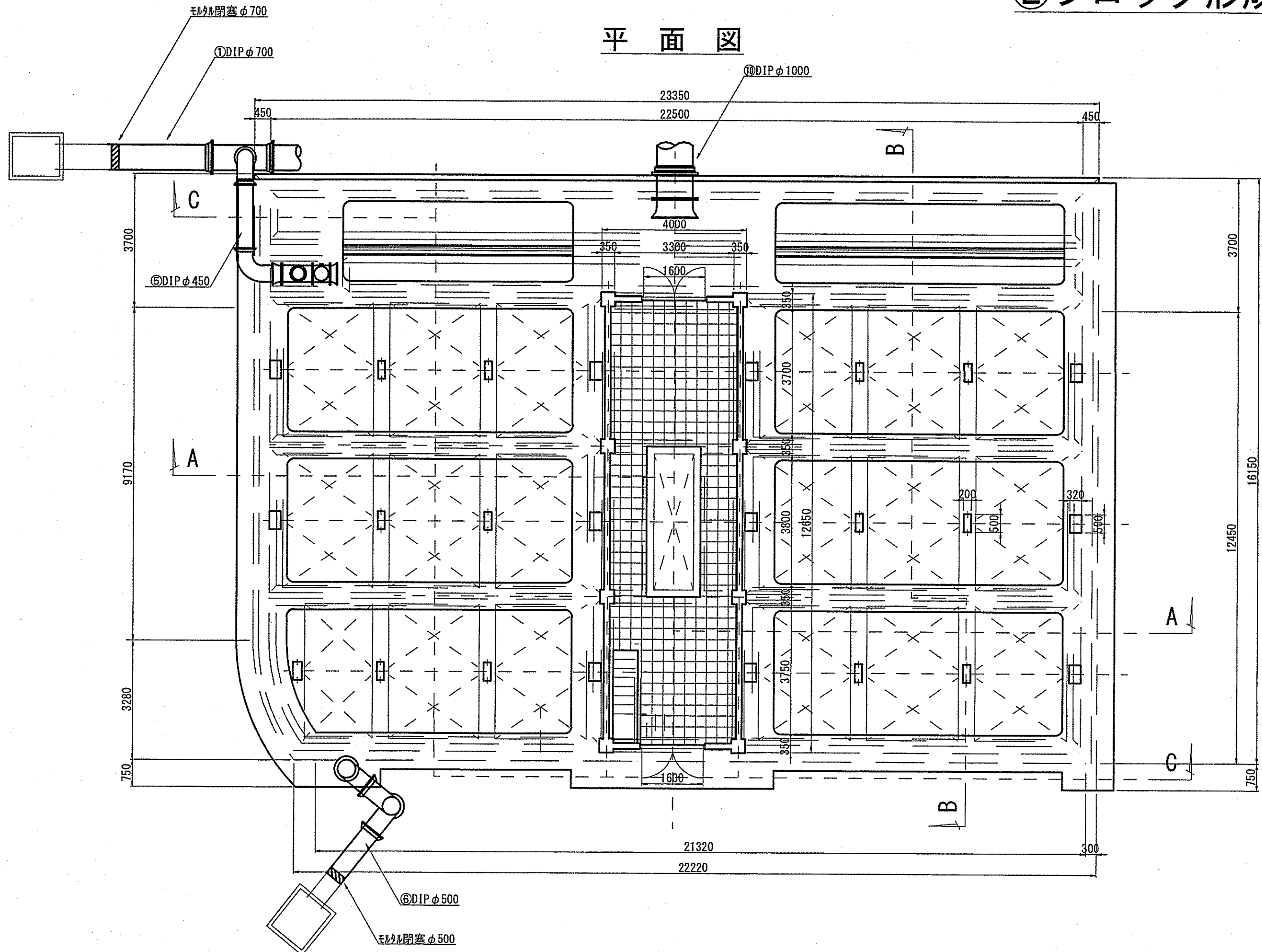


A-A断面図



課長	課長補佐	係長	調査	設計
土屋	豊澤	斎村	北村	谷
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 18/40
①着水井・混和池 (3) <参考図>				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

②フロック形成池 (1) <参考図>
S=1:100

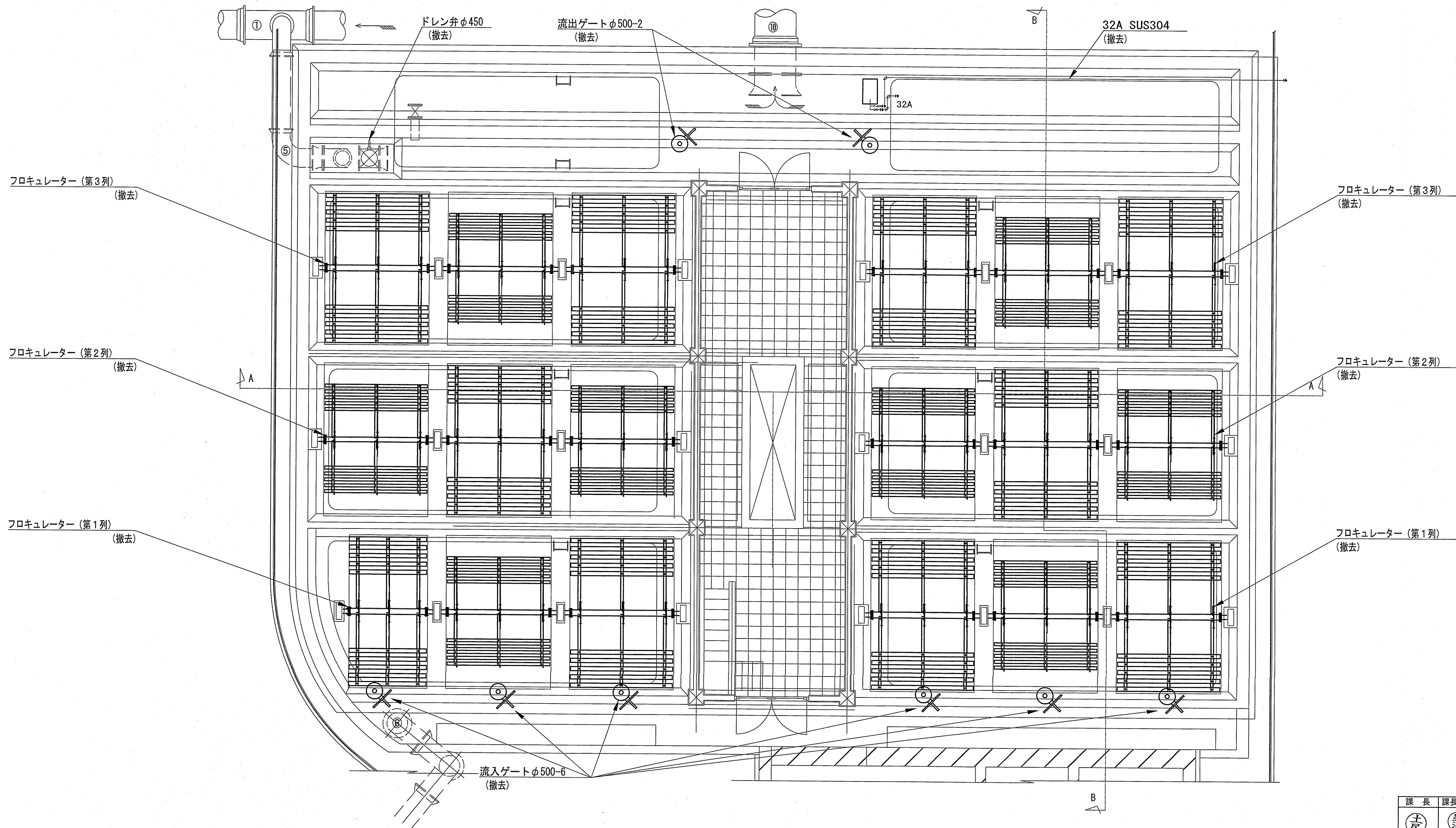


課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	豊	船村	北村	谷
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 19/40
②フロック形成池 (1) <参考図>				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

②フロック形成池 (2) <参考図>

S=1:50

平面図

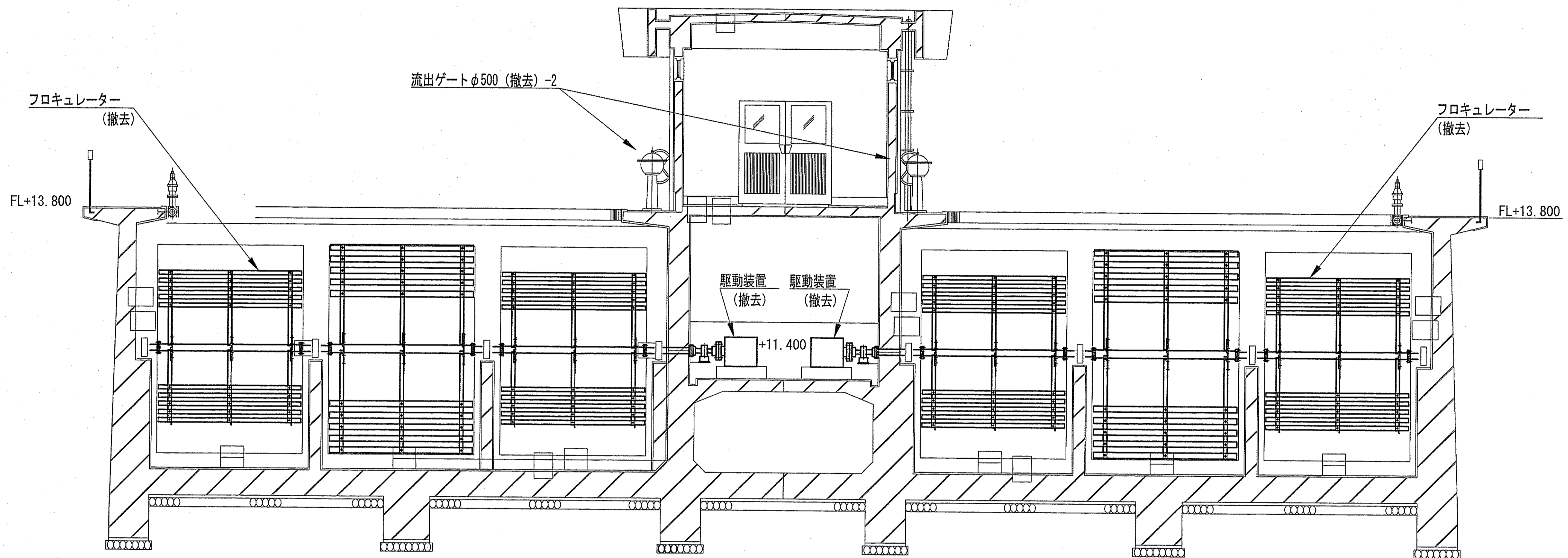


課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	藤野	北村	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 20/40
②フロック形成池 (2) <参考図>				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

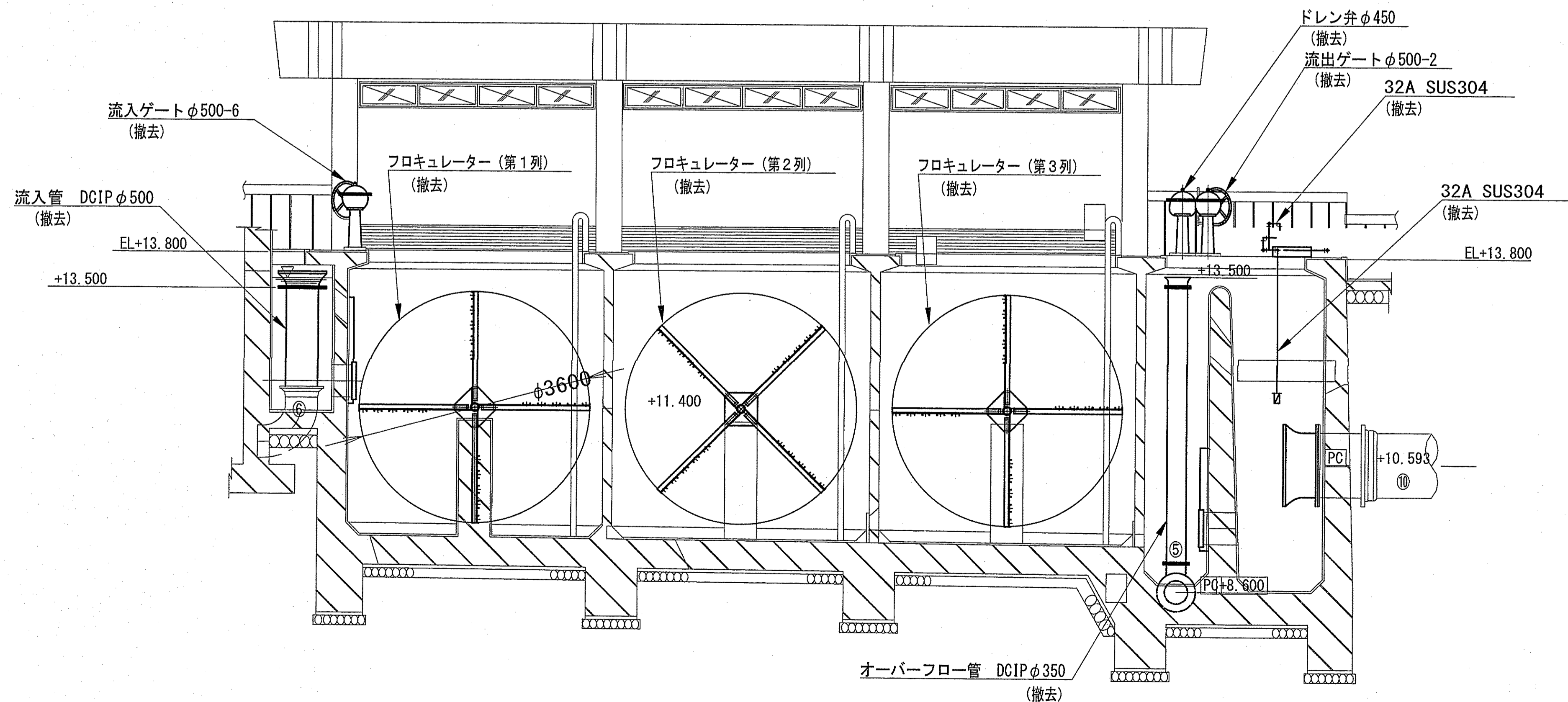
②フロック形成池 (3) <参考図>

S=1:50

A-A断面図



B-B断面図

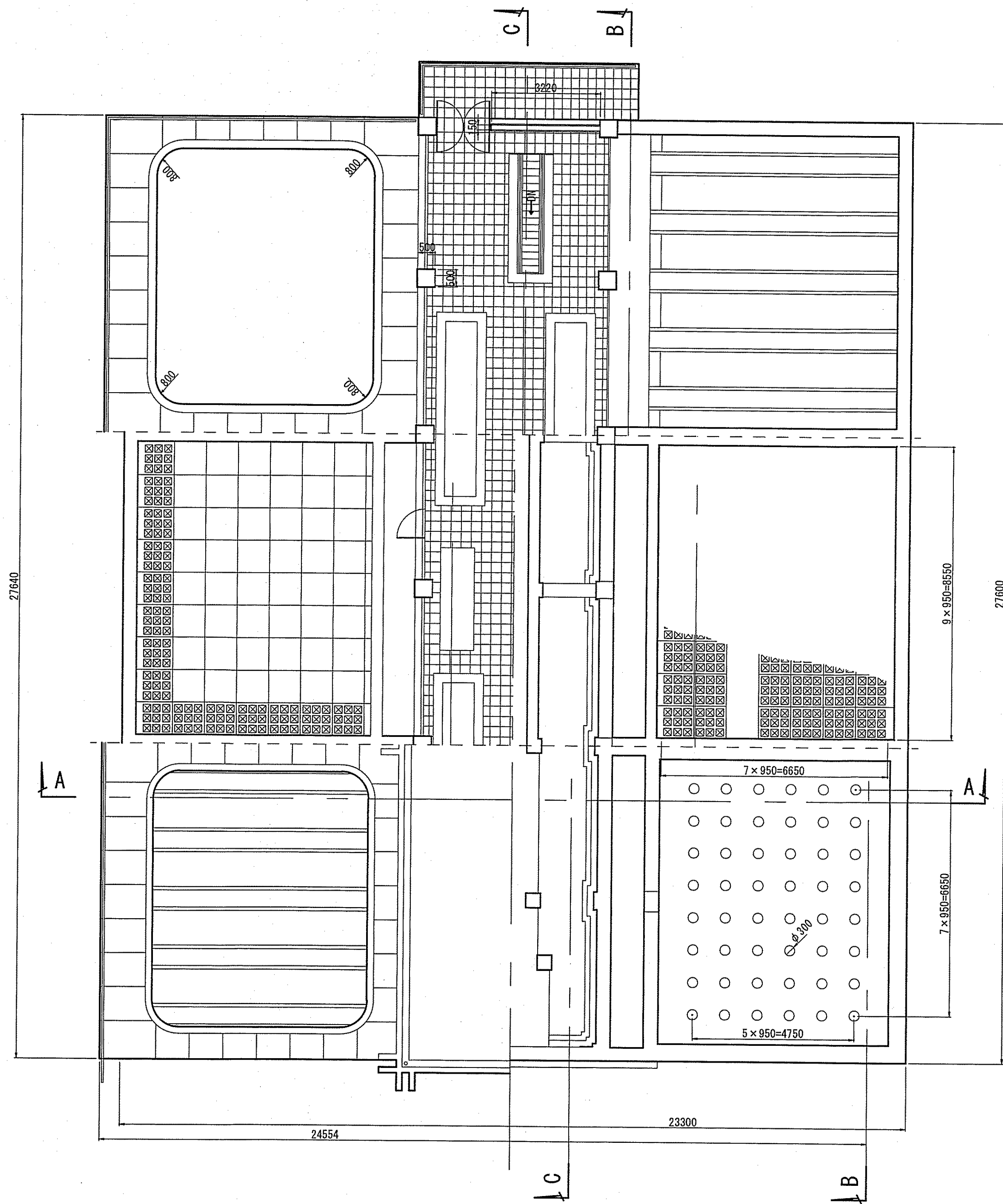


課長	課長補佐	係長	調査	設計
土登	墨澤	船橋	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 21/40
②フロック形成池 (3) <参考図>				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

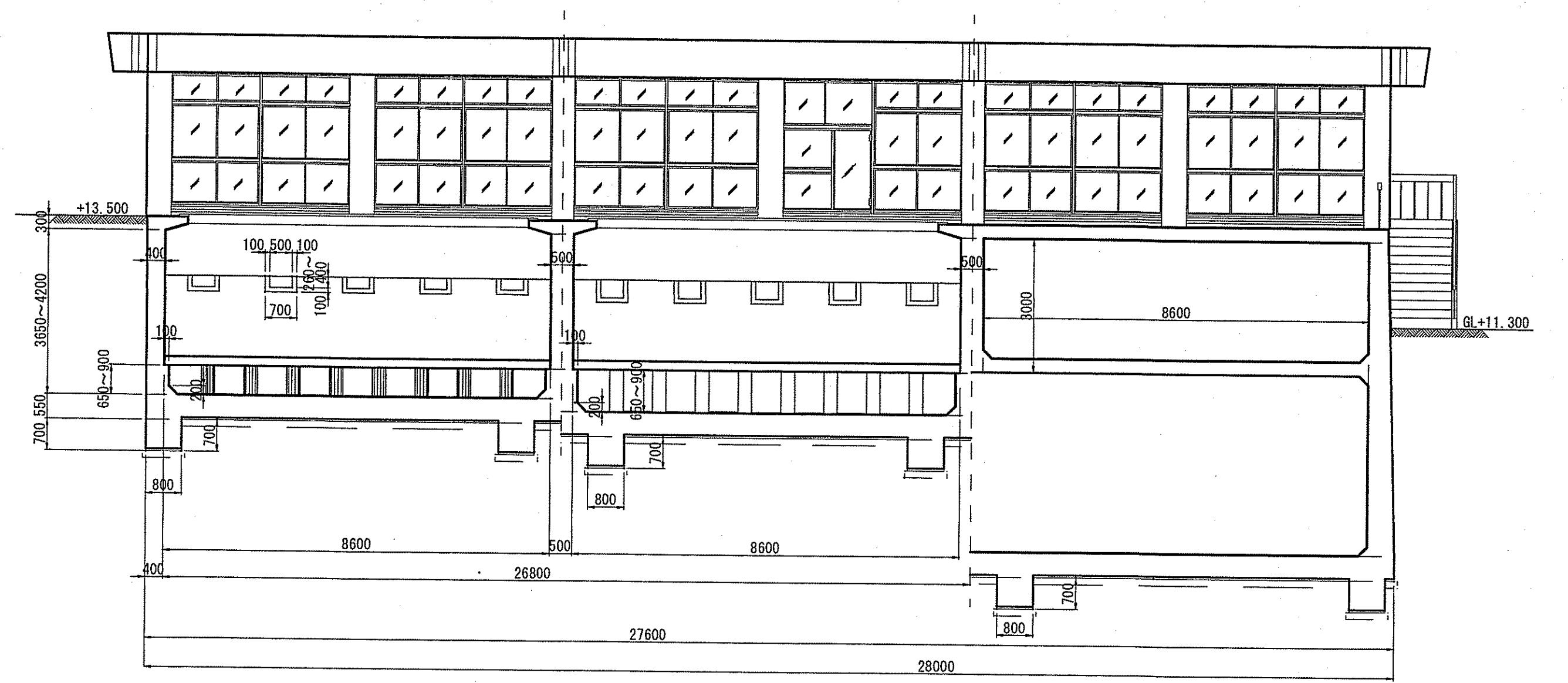
平面図

③急速ろ過池 (1) <参考図>

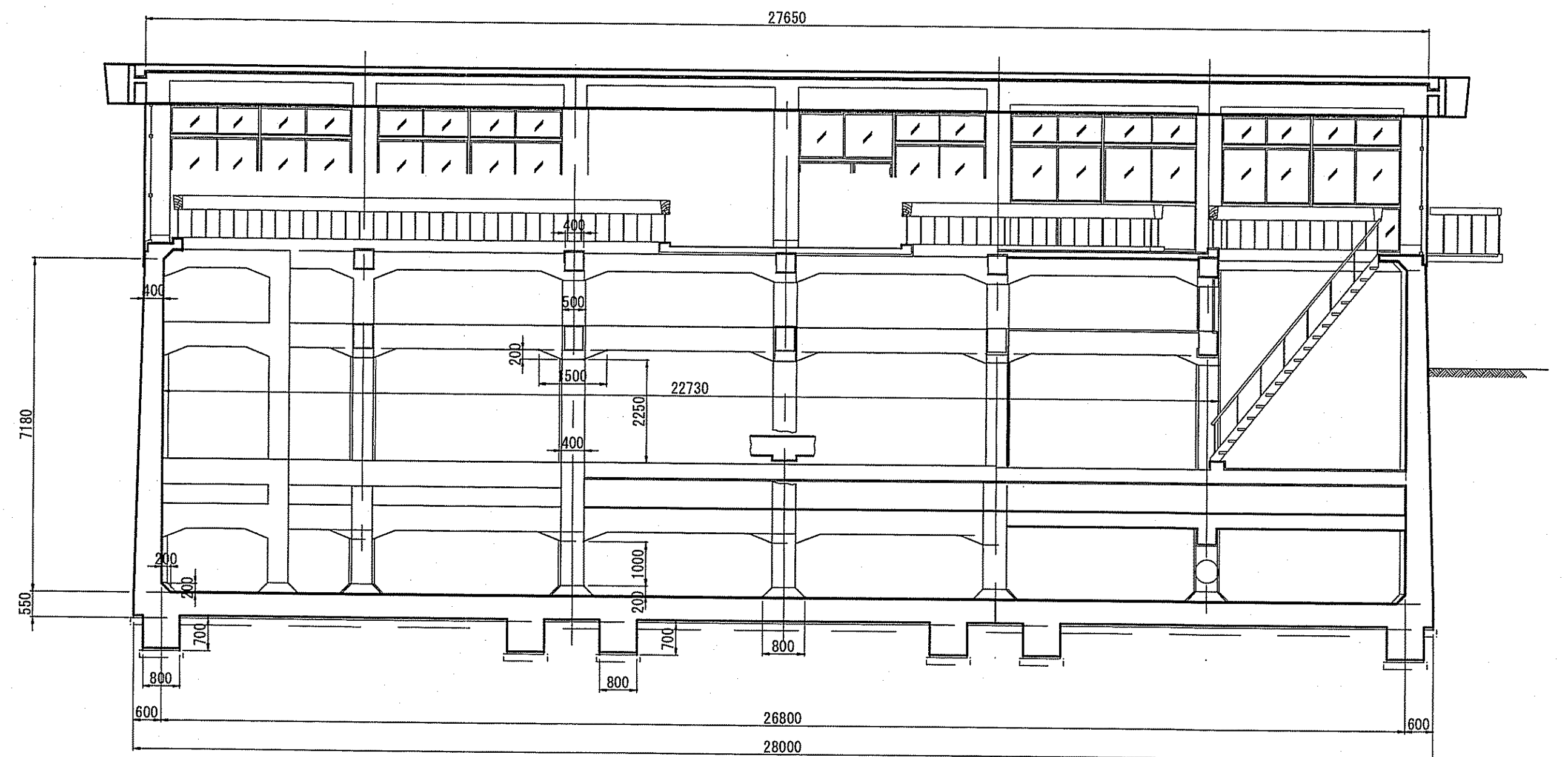
S=1:100



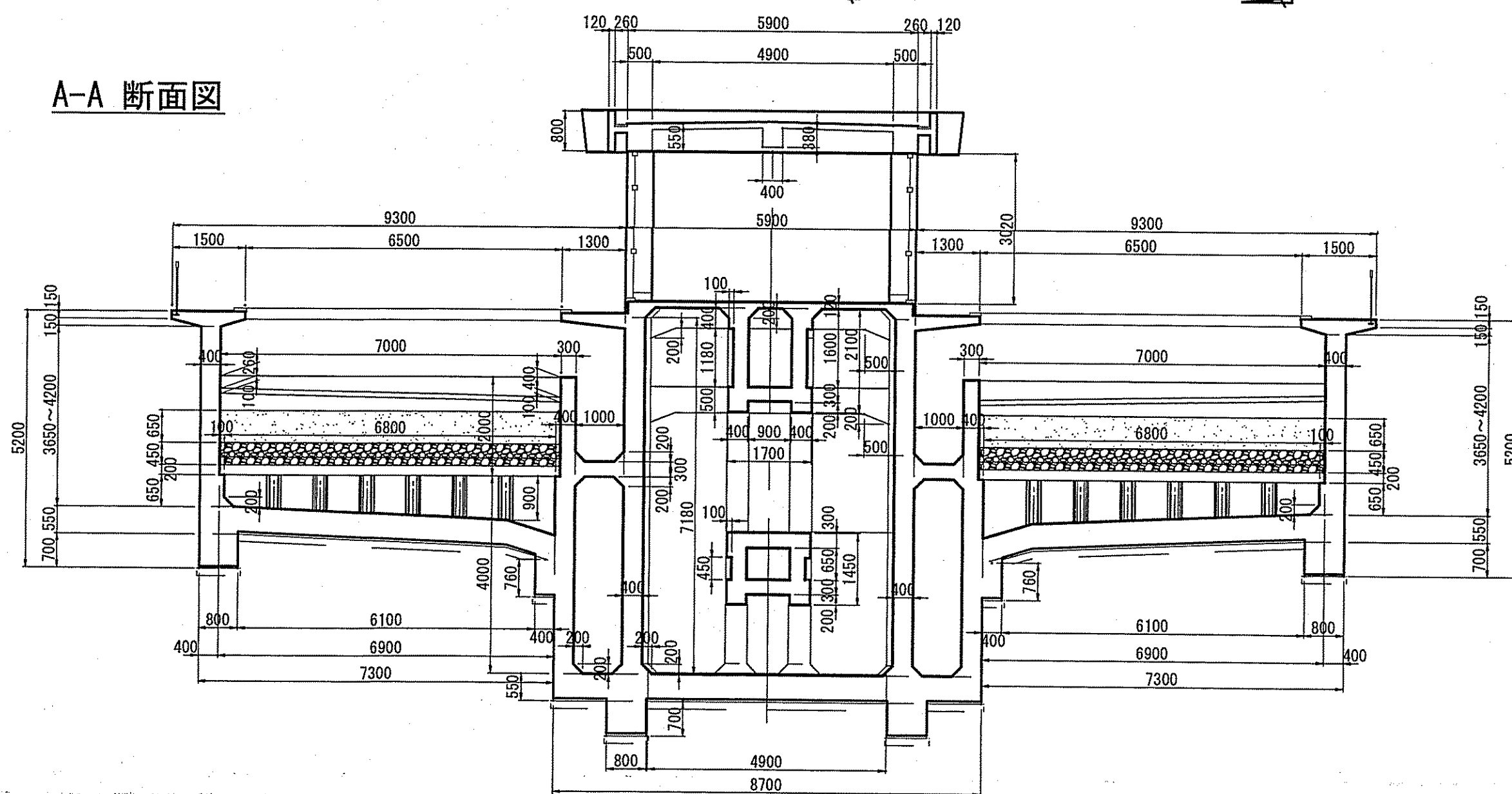
B-B 断面図



C-C 断面図

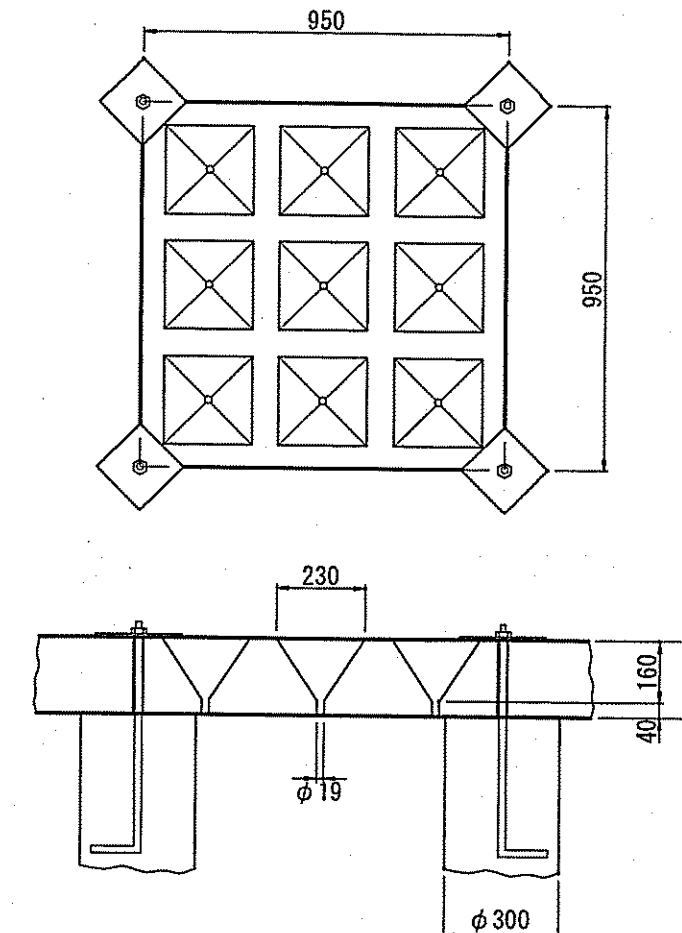


A-A 断面図



ホイラー床ブロック

S=1:40

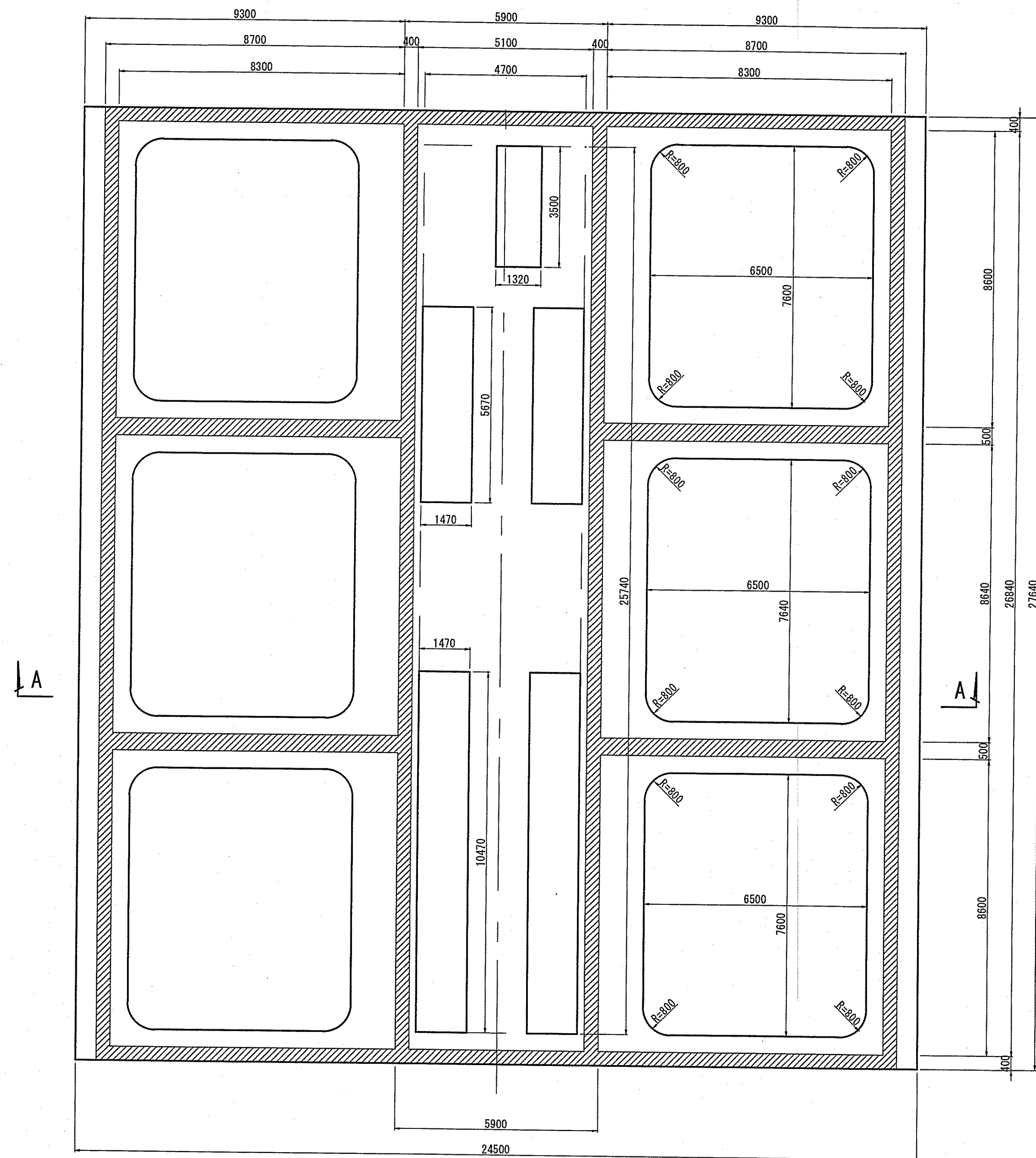


課長	課長補佐	係長	調査	設計
(土屋)	(豊澤)	(船村)	(北村)	(谷脇)
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 国番 22/40
③急速ろ過池 (1) <参考図>				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

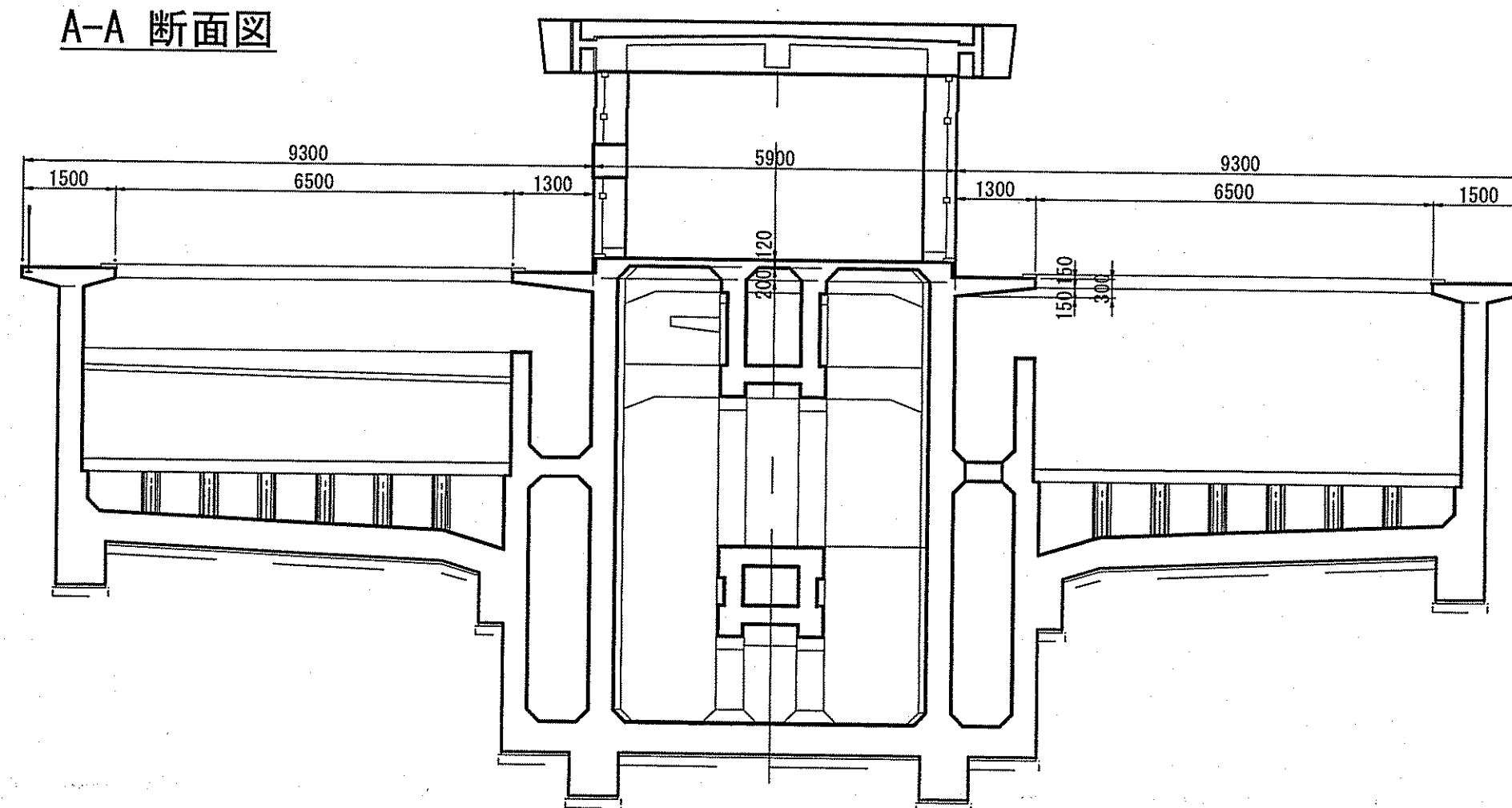
③急速ろ過池（2）〈参考図〉

S=1:100

スラブ平面図



A-A 断面図

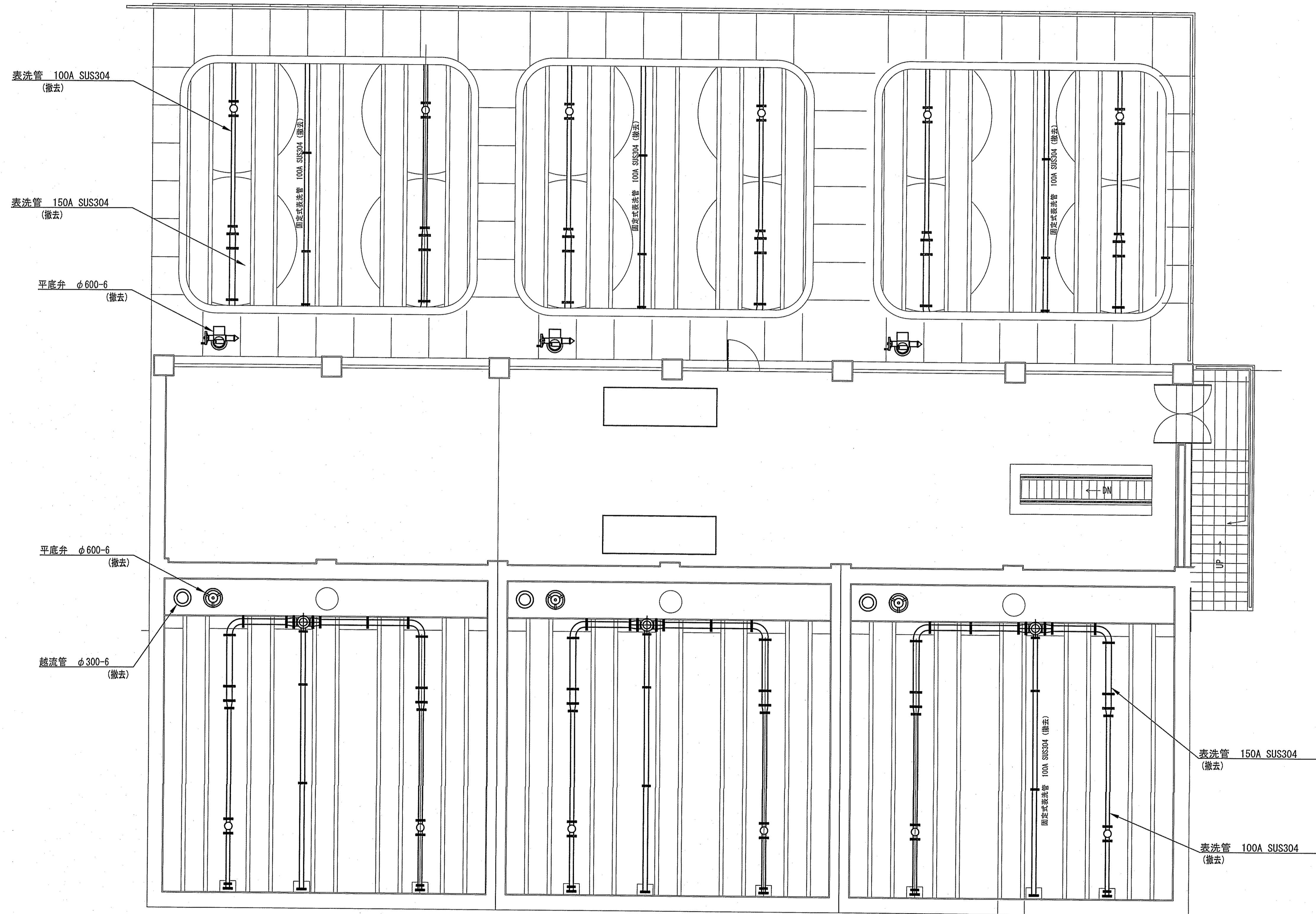


課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	豊澤	船村	北村	谷藤
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 回番 23/40
③急速ろ過池（2）〈参考図〉				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

③急速ろ過池 (3) <参考図>

S=1:60

平面図

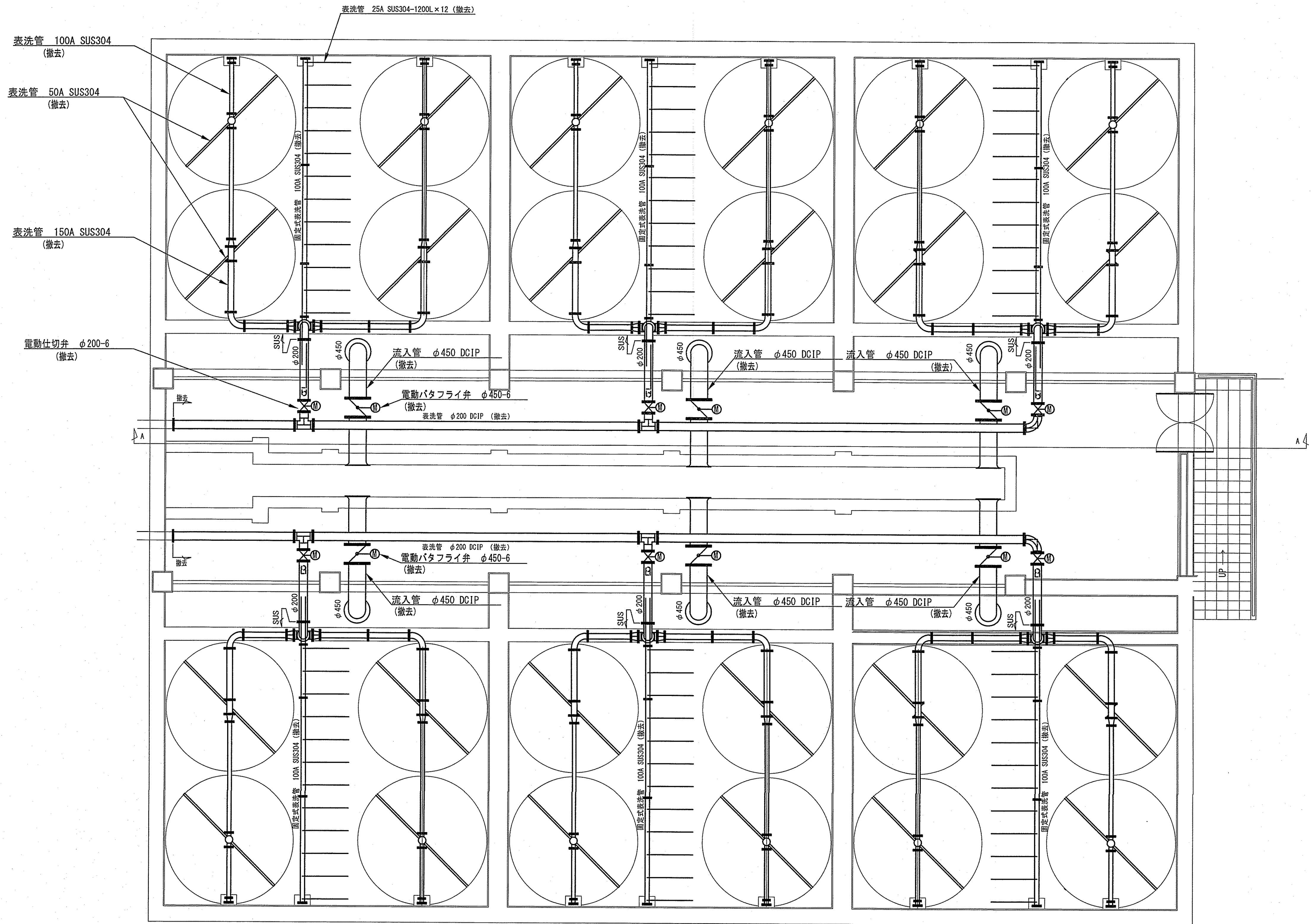


課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	星	船村	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 24/40
③急速ろ過池 (3) <参考図>				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

③急速ろ過池（４）〈参考図〉

S=1:60

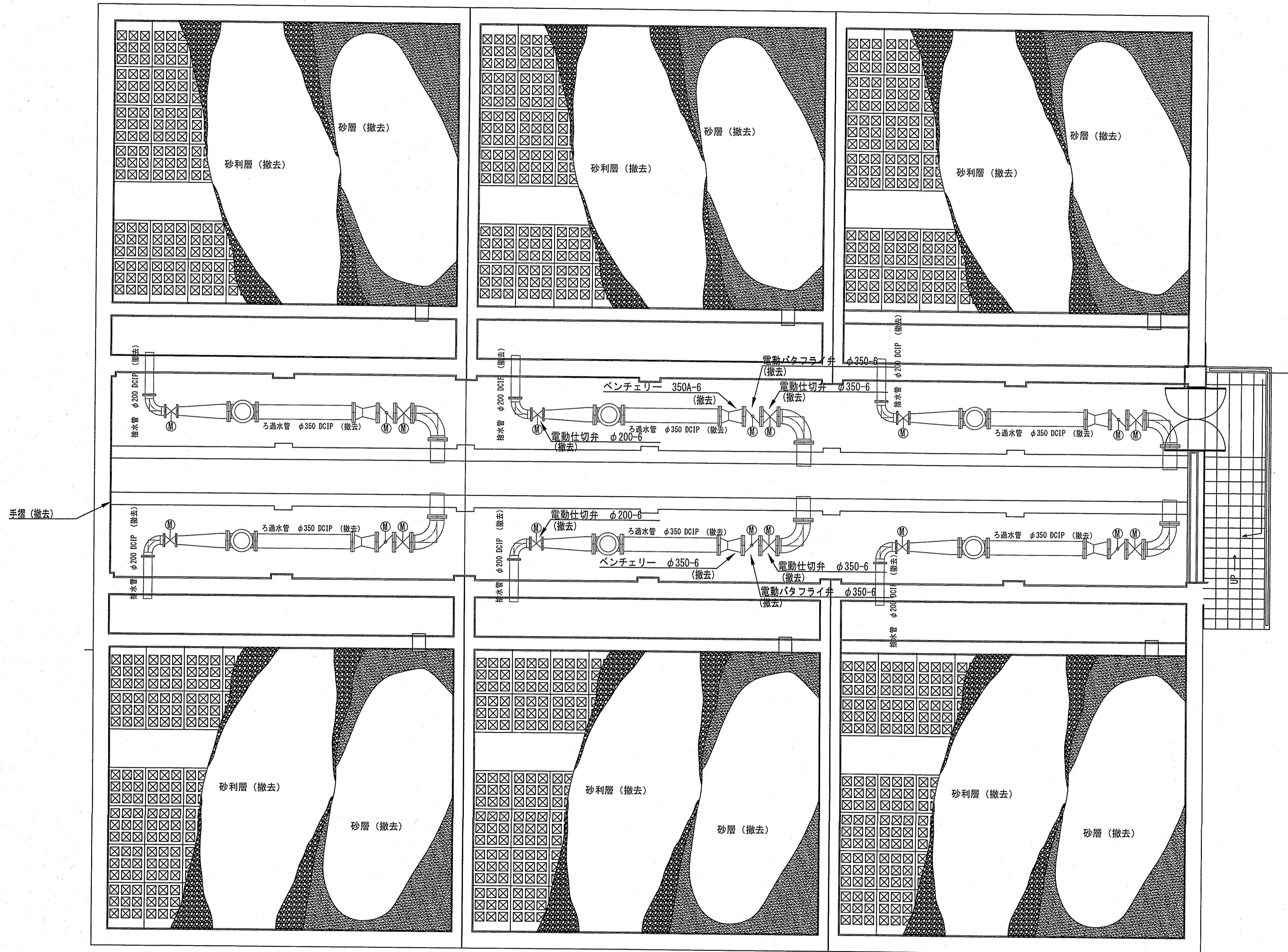
平面図



課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 25/40
③急速ろ過池（４）〈参考図〉				図尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

③急速ろ過池 (5) 〈参考図〉
S=1:60

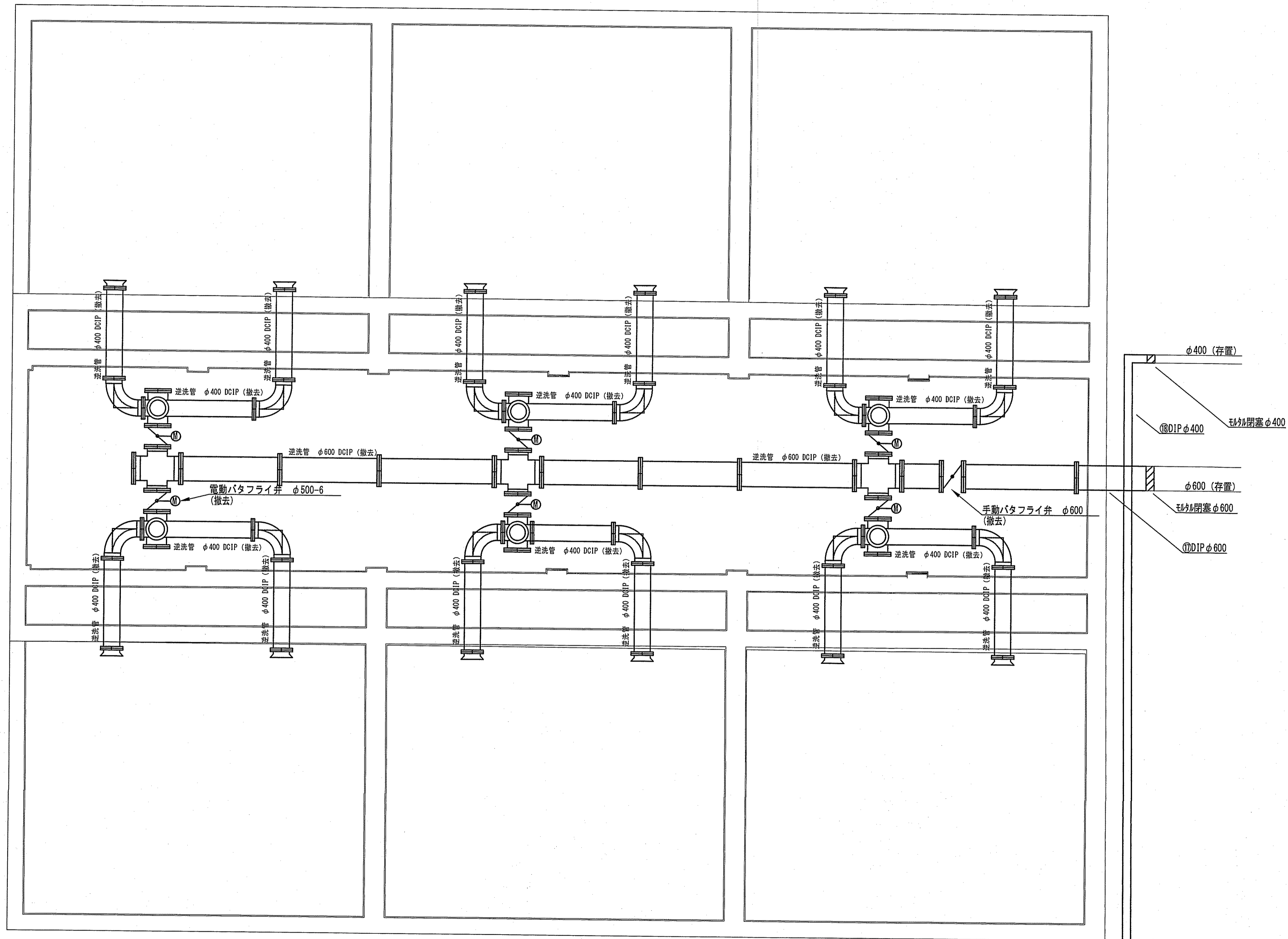
平面図



課長	課長補佐	係長	調査	設計
(印)	(印)	(印)	(印)	(印)
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 26/40
③急速ろ過池 (5) 〈参考図〉				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

③急速ろ過池(6) <参考図>
S=1:60

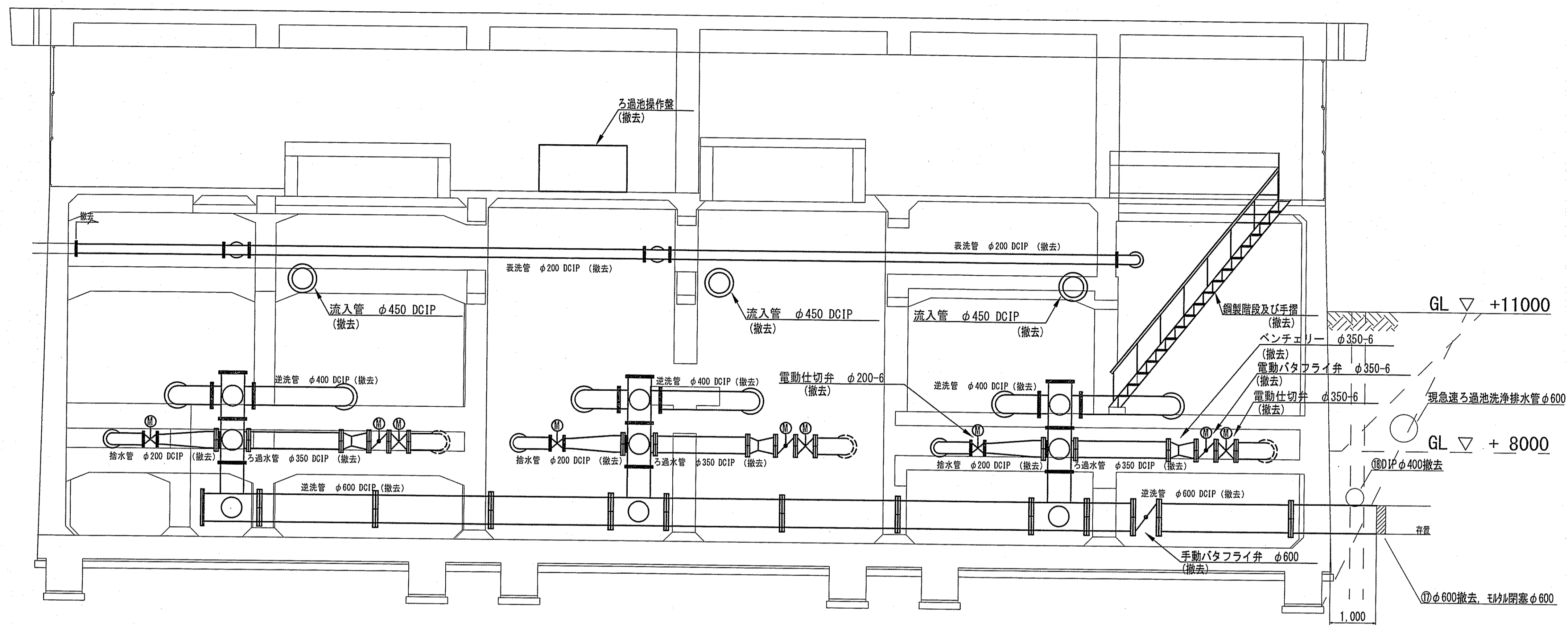
平面図



課長	課長補佐	係長	調査	設計
土屋	星野	北村	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 27/40
③急速ろ過池(6) <参考図>				図尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

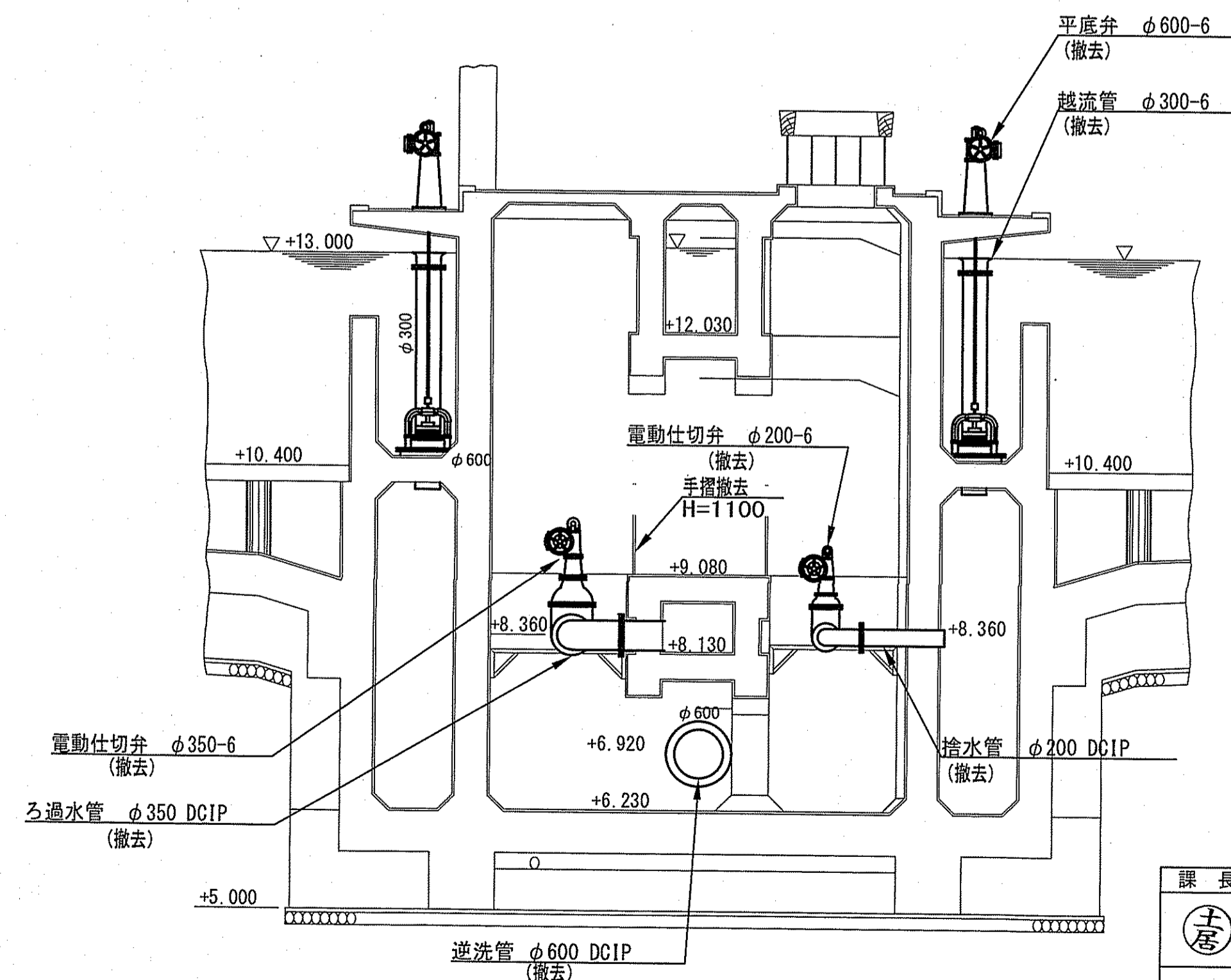
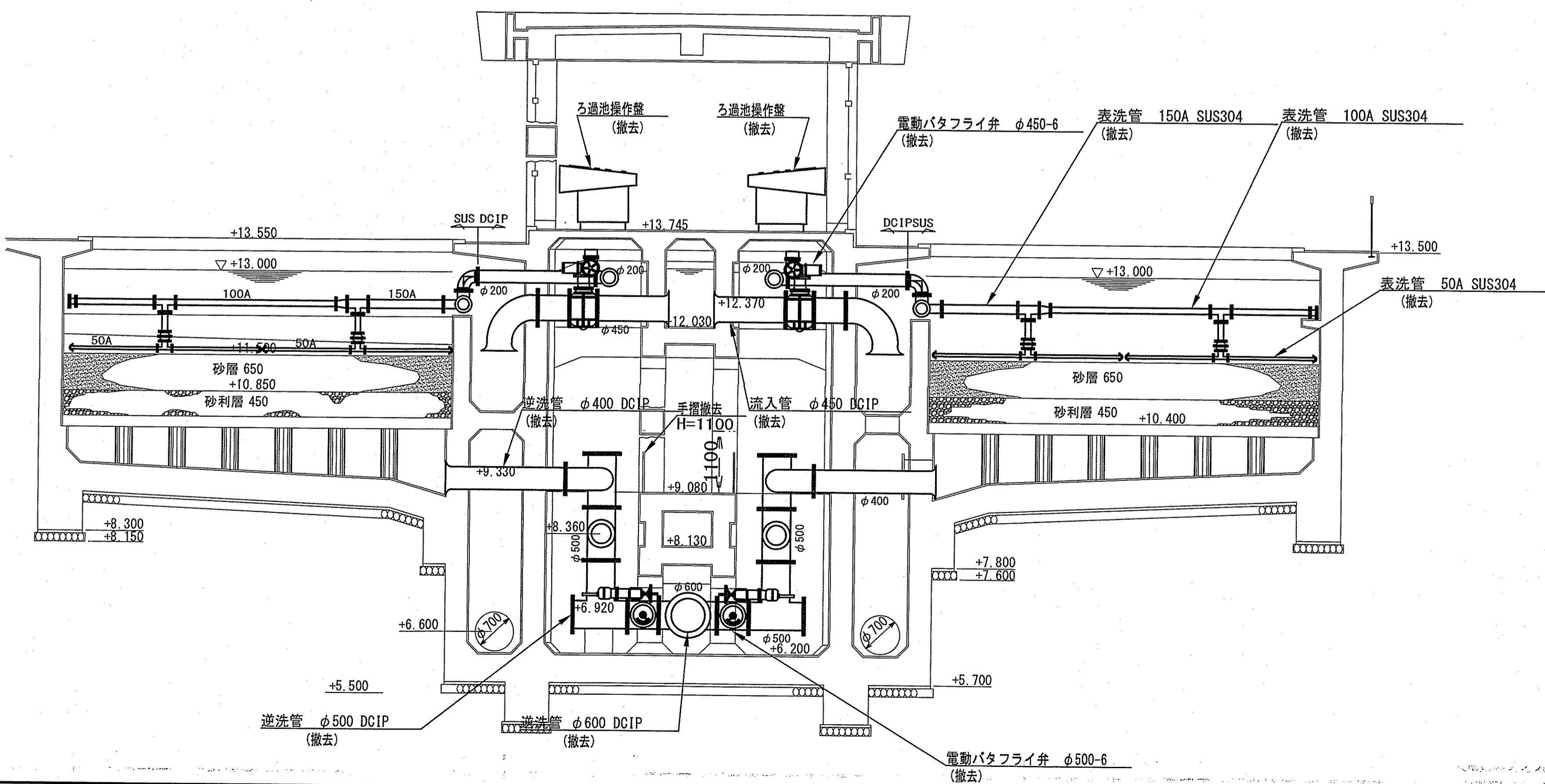
③急速ろ過池 (7) <参考図> S=1:60

断面図



配管室横断面図 (1)

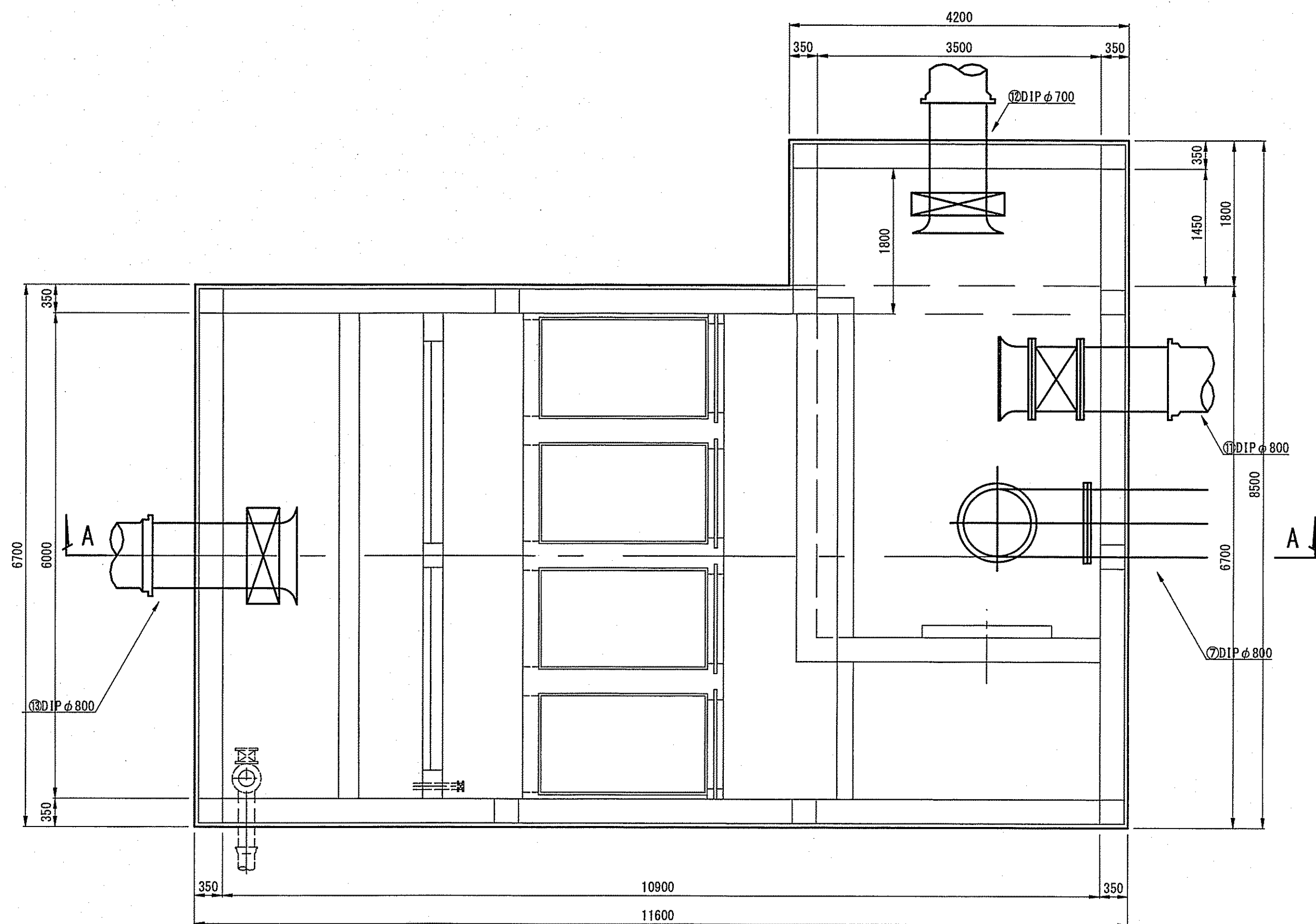
配管室横断面図 (2)



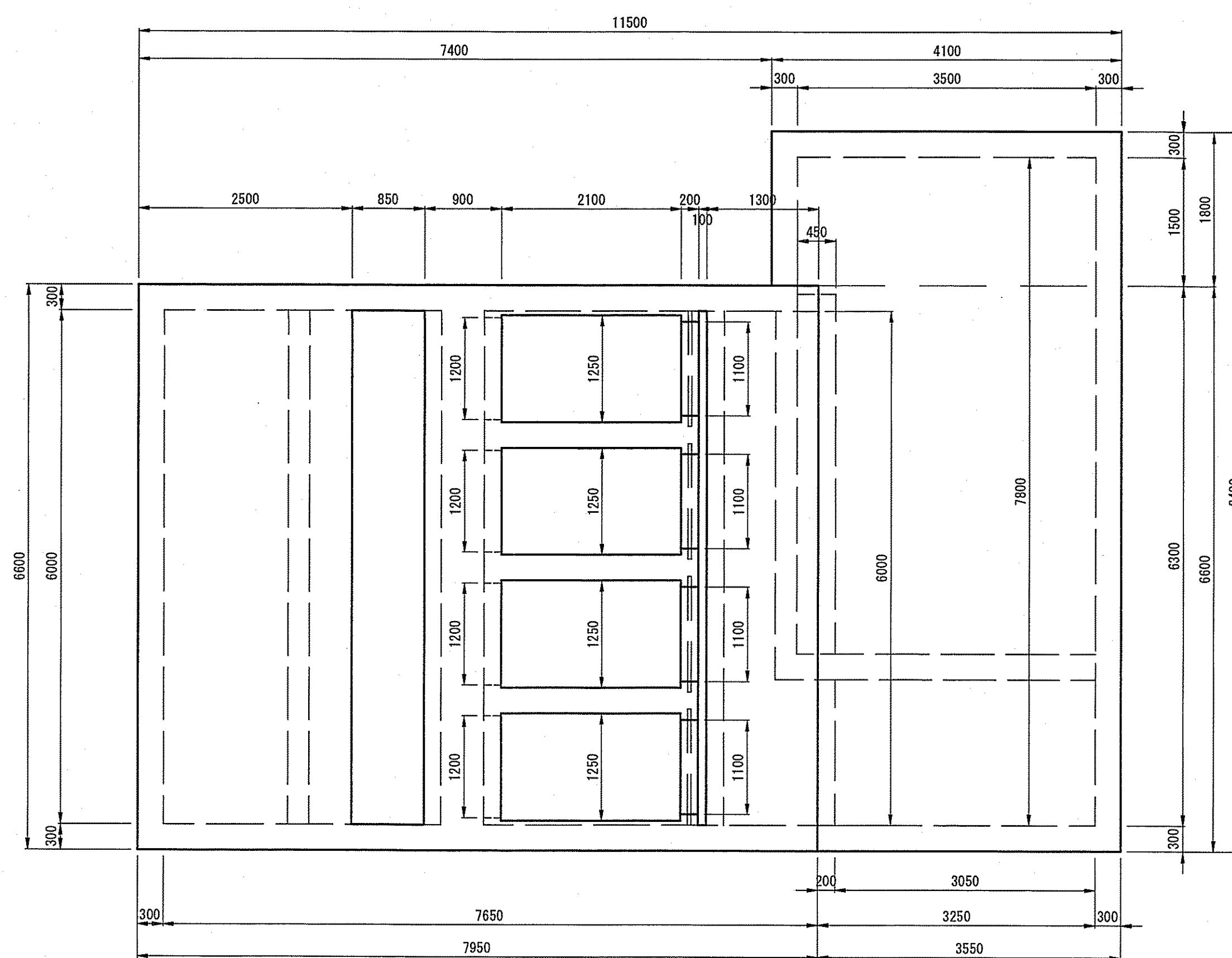
課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	豊澤	斎藤	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 28/40
③急速ろ過池 (7) <参考図>				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

④集合并〈参考図〉
S=1:50

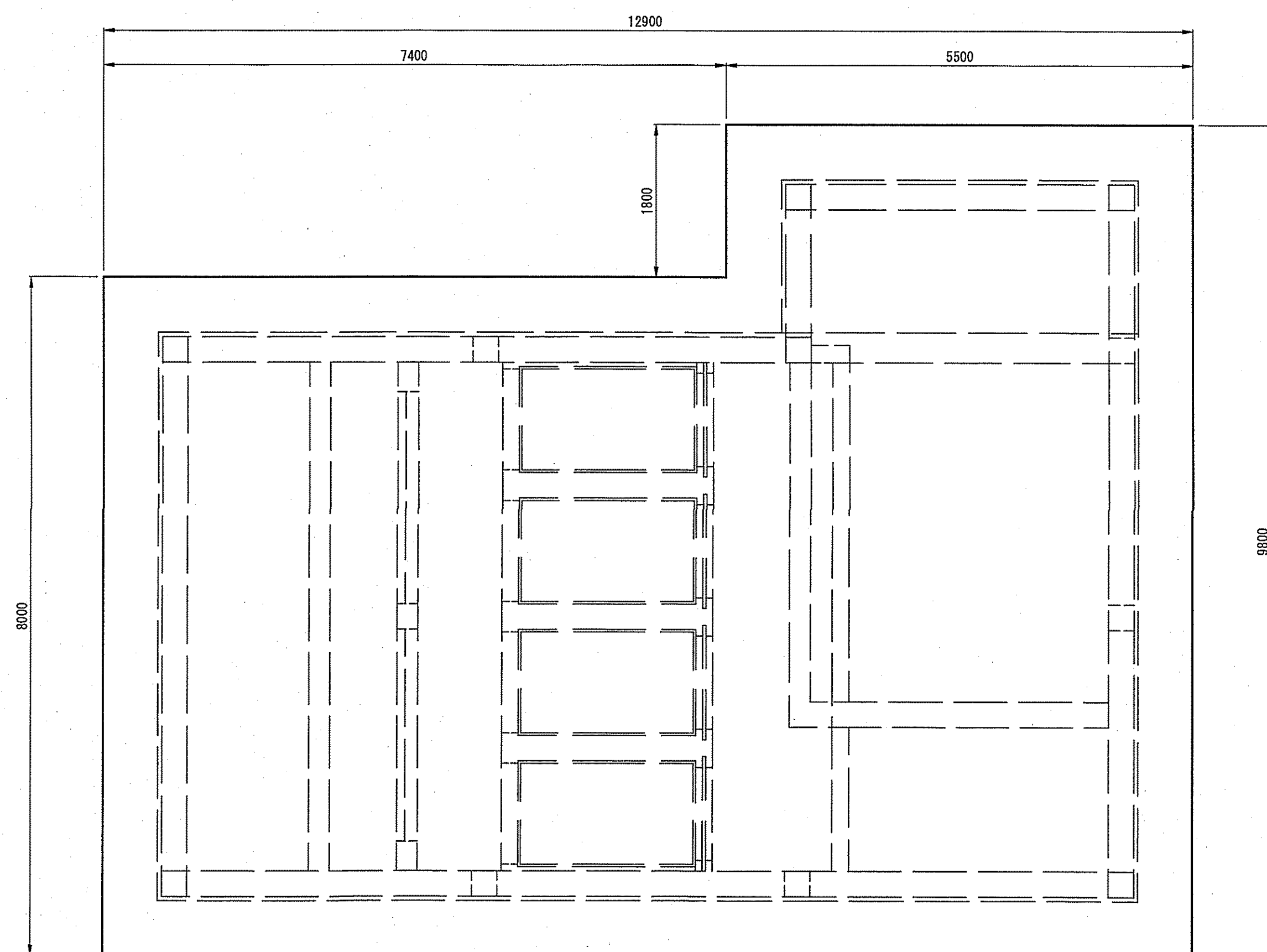
平面図



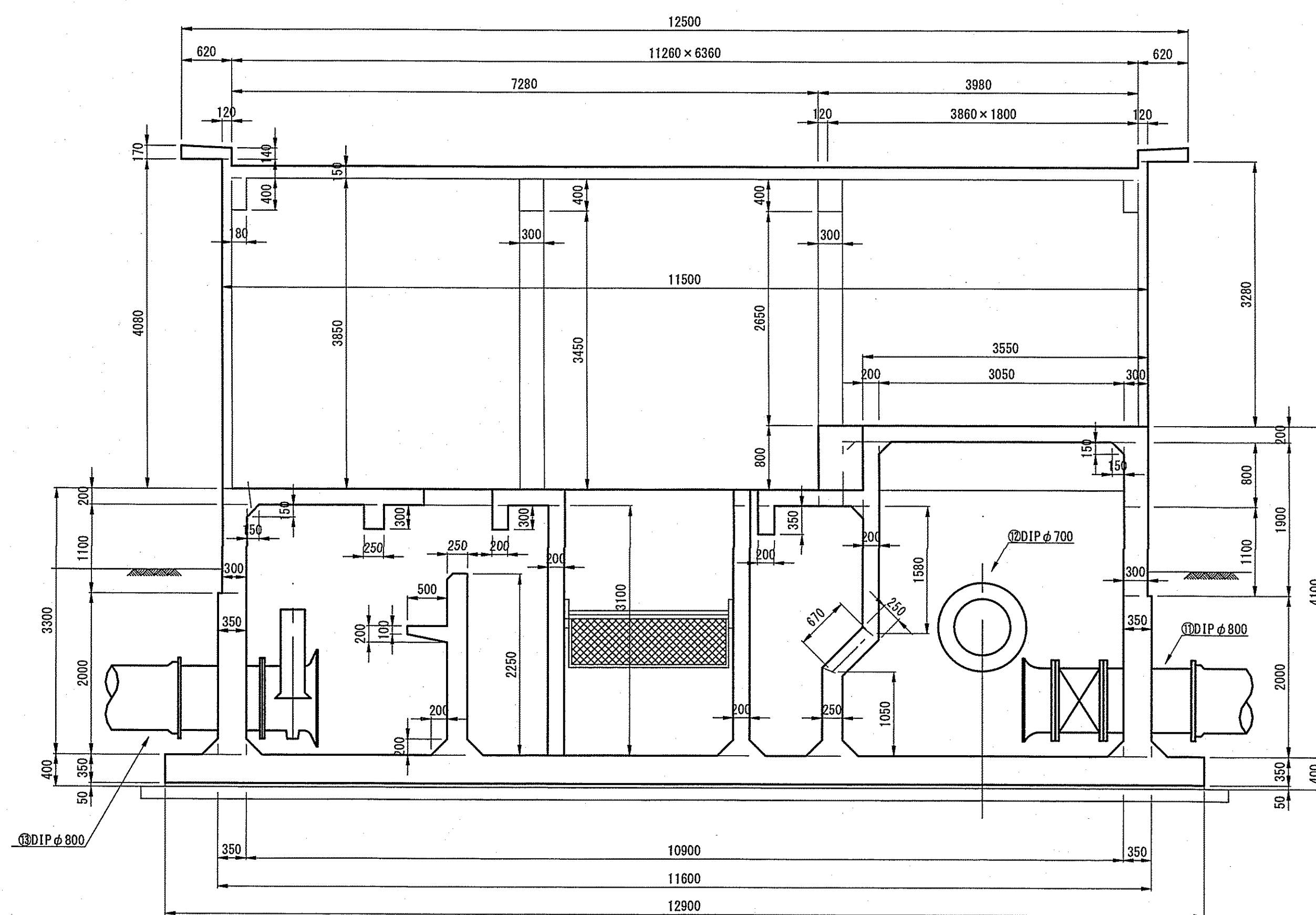
平面図(頂版)



平面図(底版)



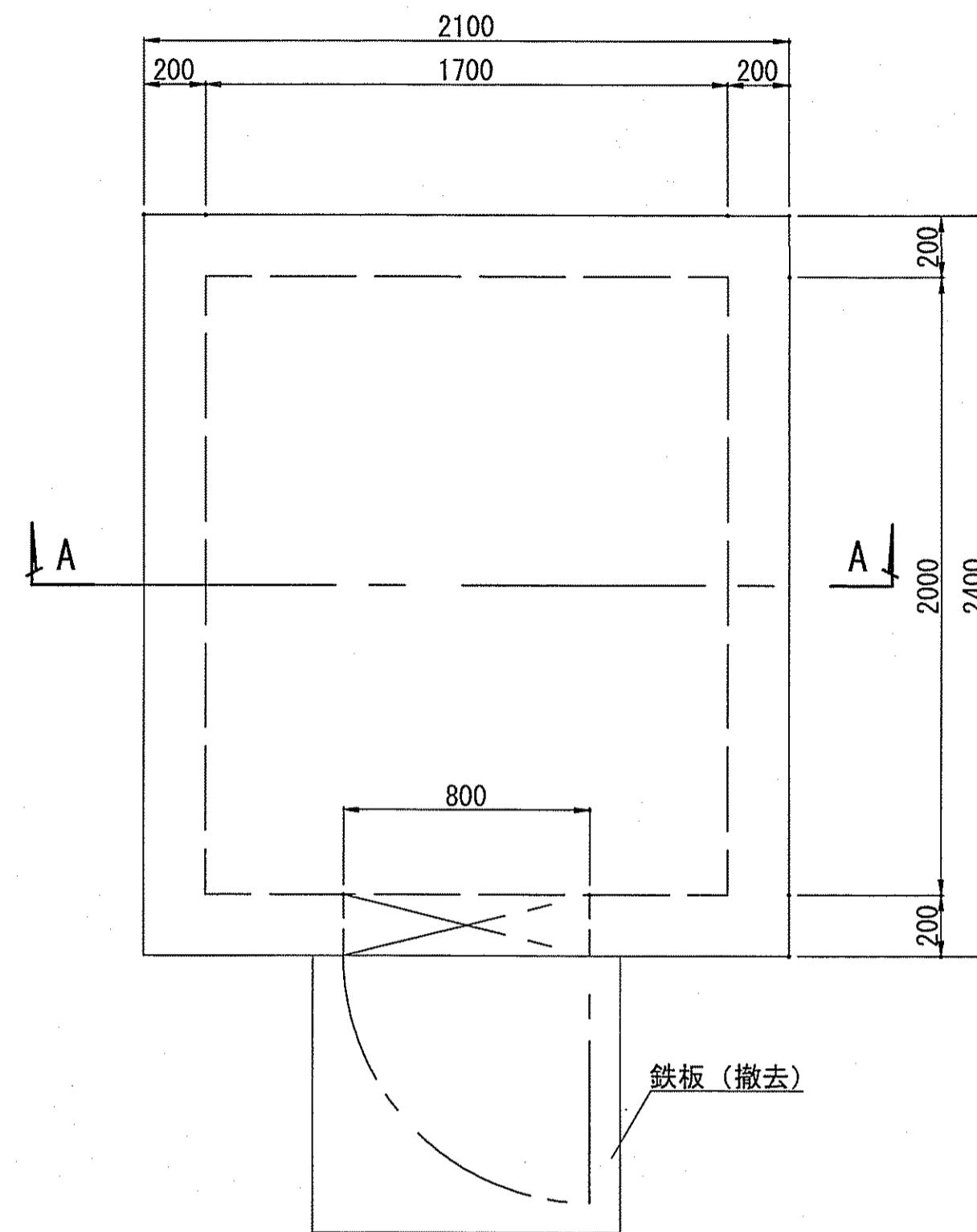
A-A 断面図



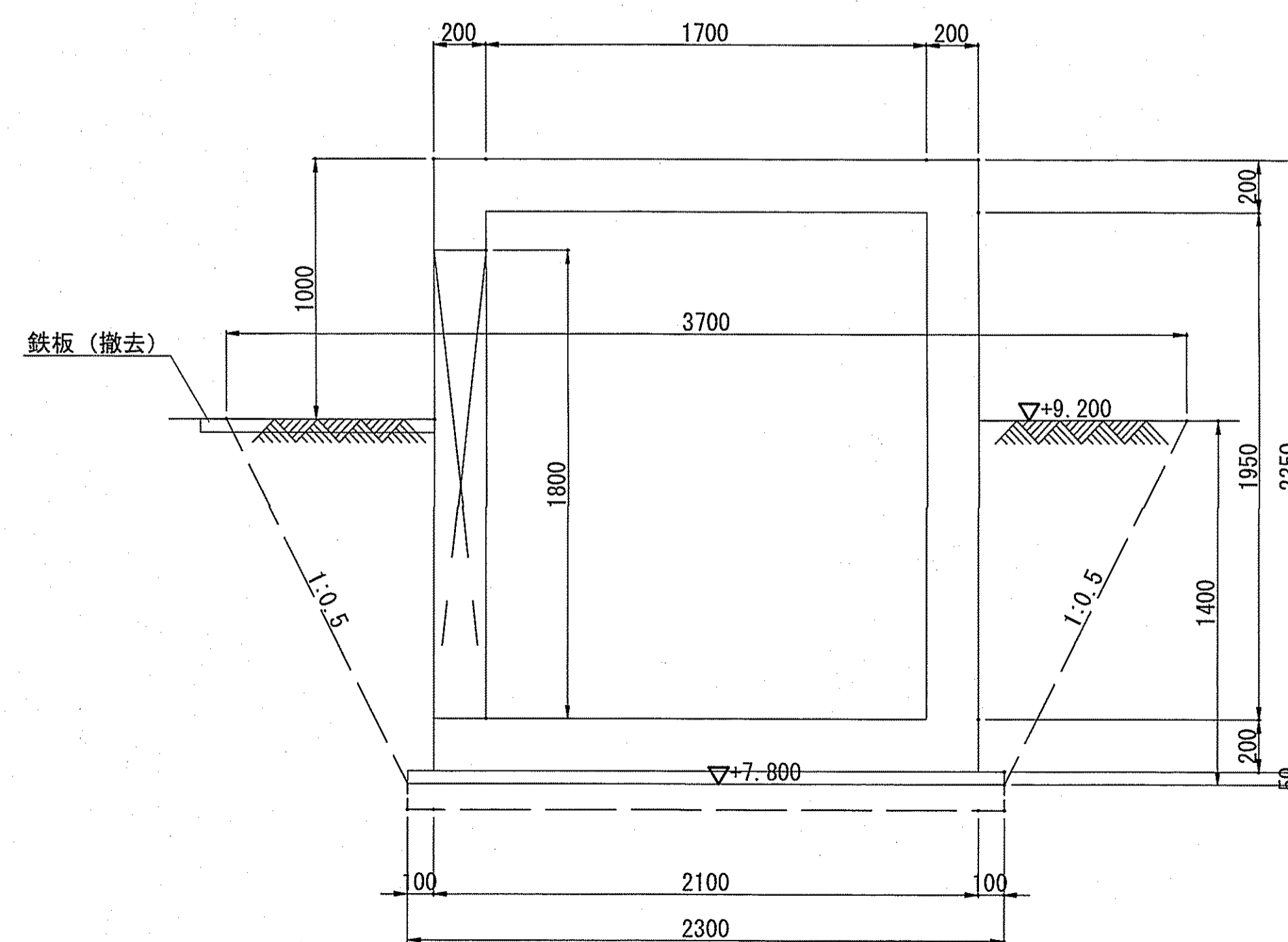
課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	豊澤	北村	谷	谷
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 回番 29/40
④集合并〈参考図〉				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

⑤ピット〈参考図〉
S=1:20

平面図



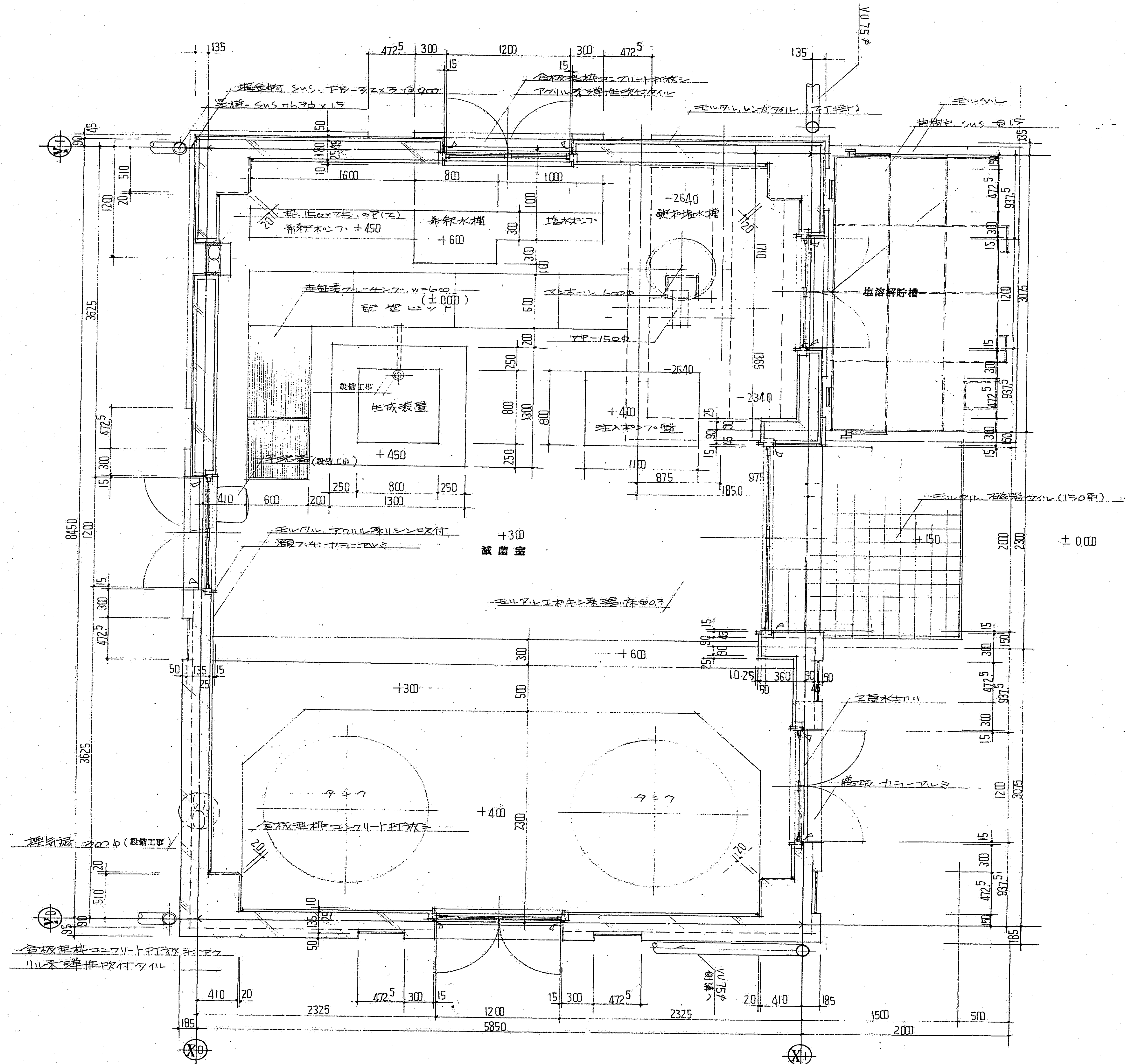
A-A 断面図



課長	課長補佐	係長	調査	設計
(印)	(印)	(印)	(印)	(印)
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 回 30/40
⑤ピット〈参考図〉				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

⑥生成次亜設備棟(1)〈参考図〉

S=1:Free

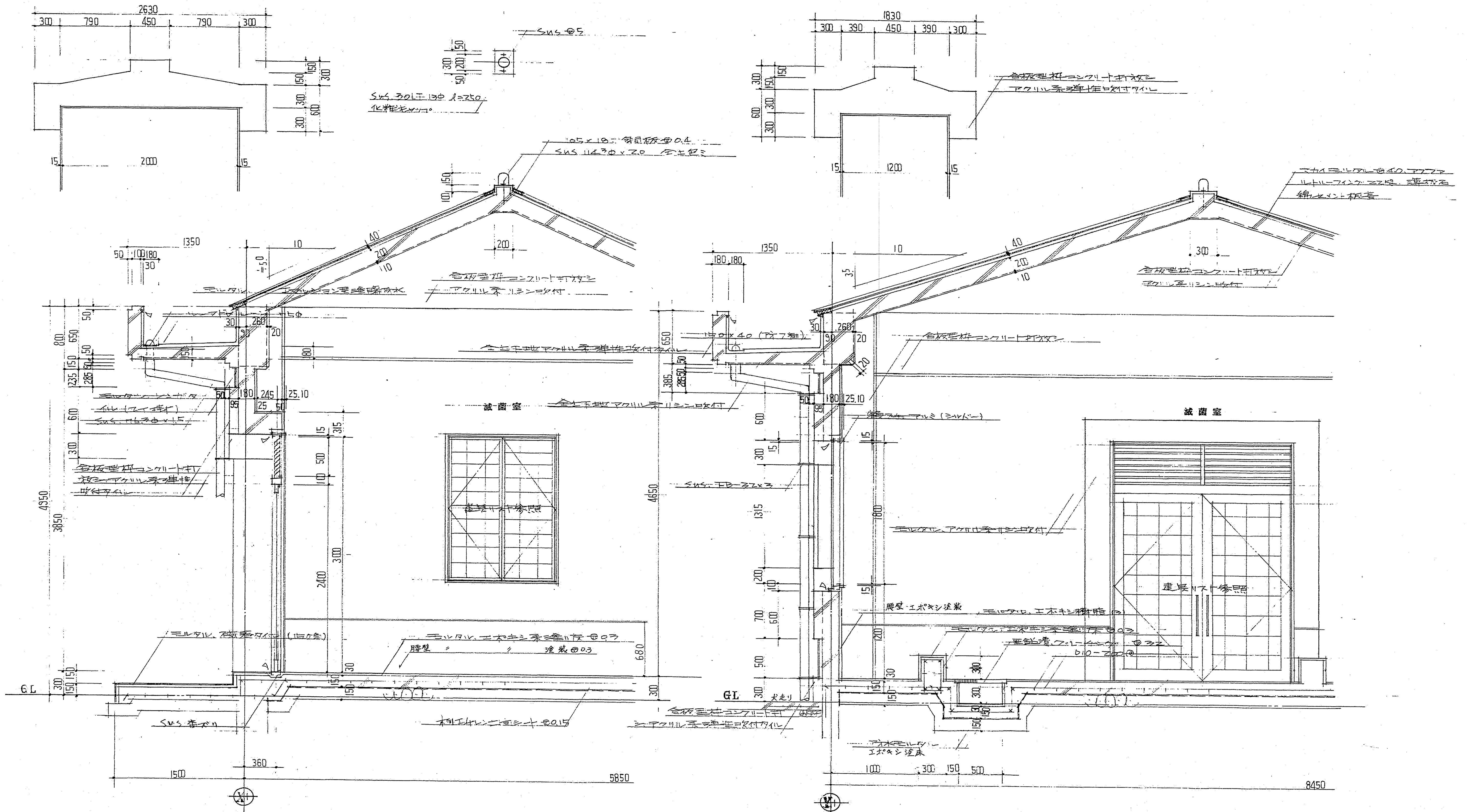


平面詳細図

課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	星野	船橋	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 31/40
⑥生成次亜設備棟(1)〈参考図〉				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

⑥生成次亜設備棟(2)〈参考図〉

S=1:Free



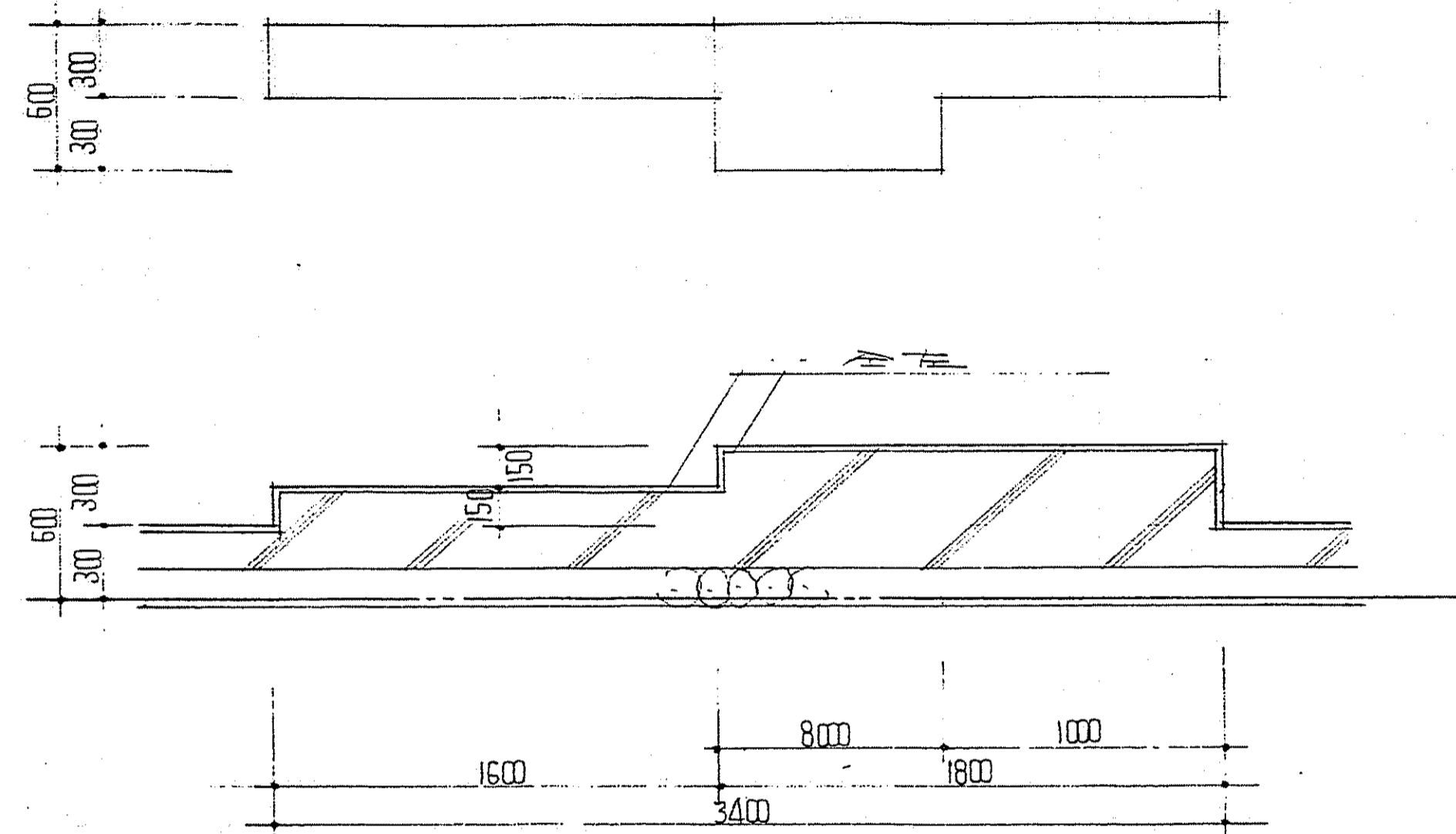
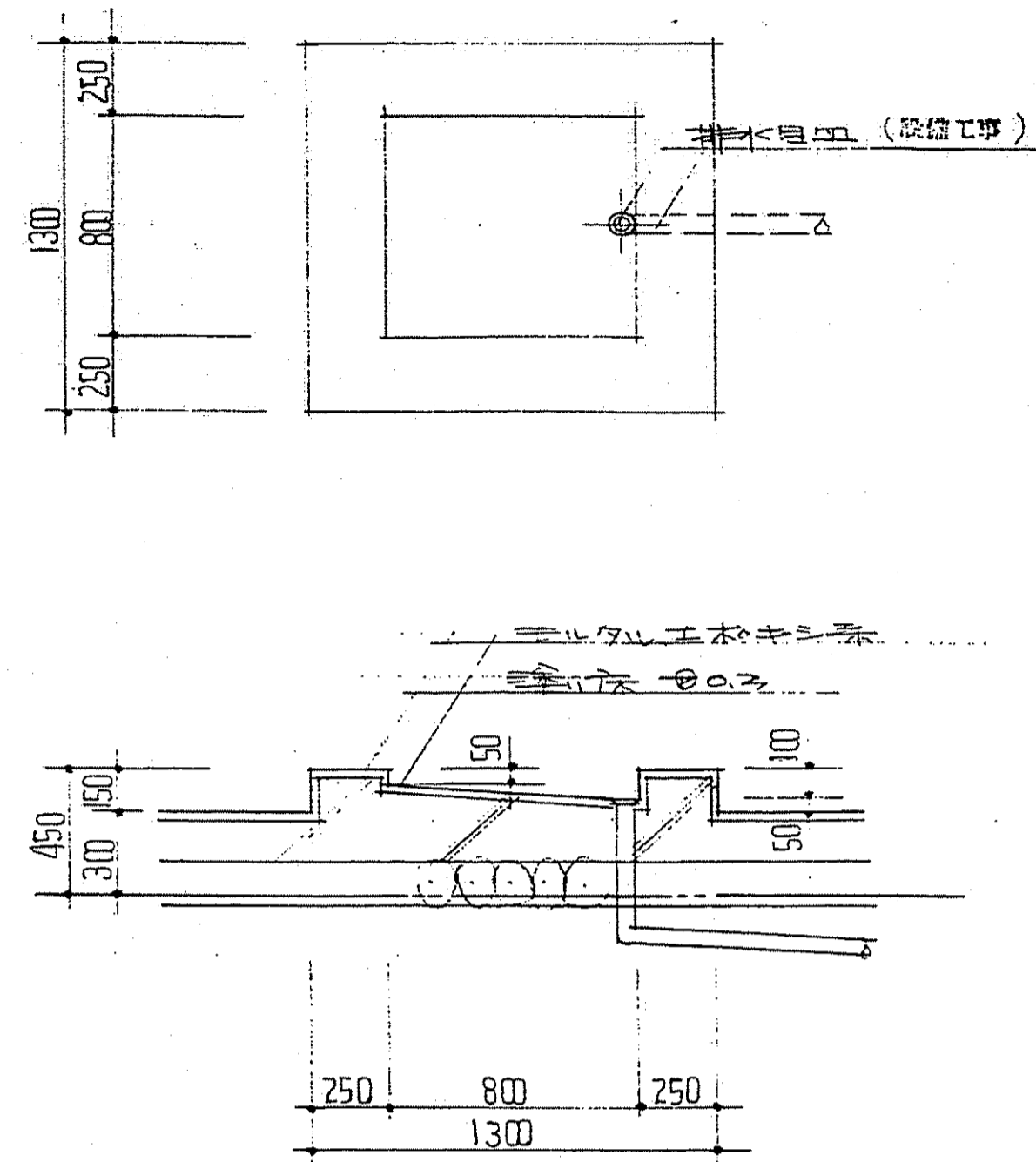
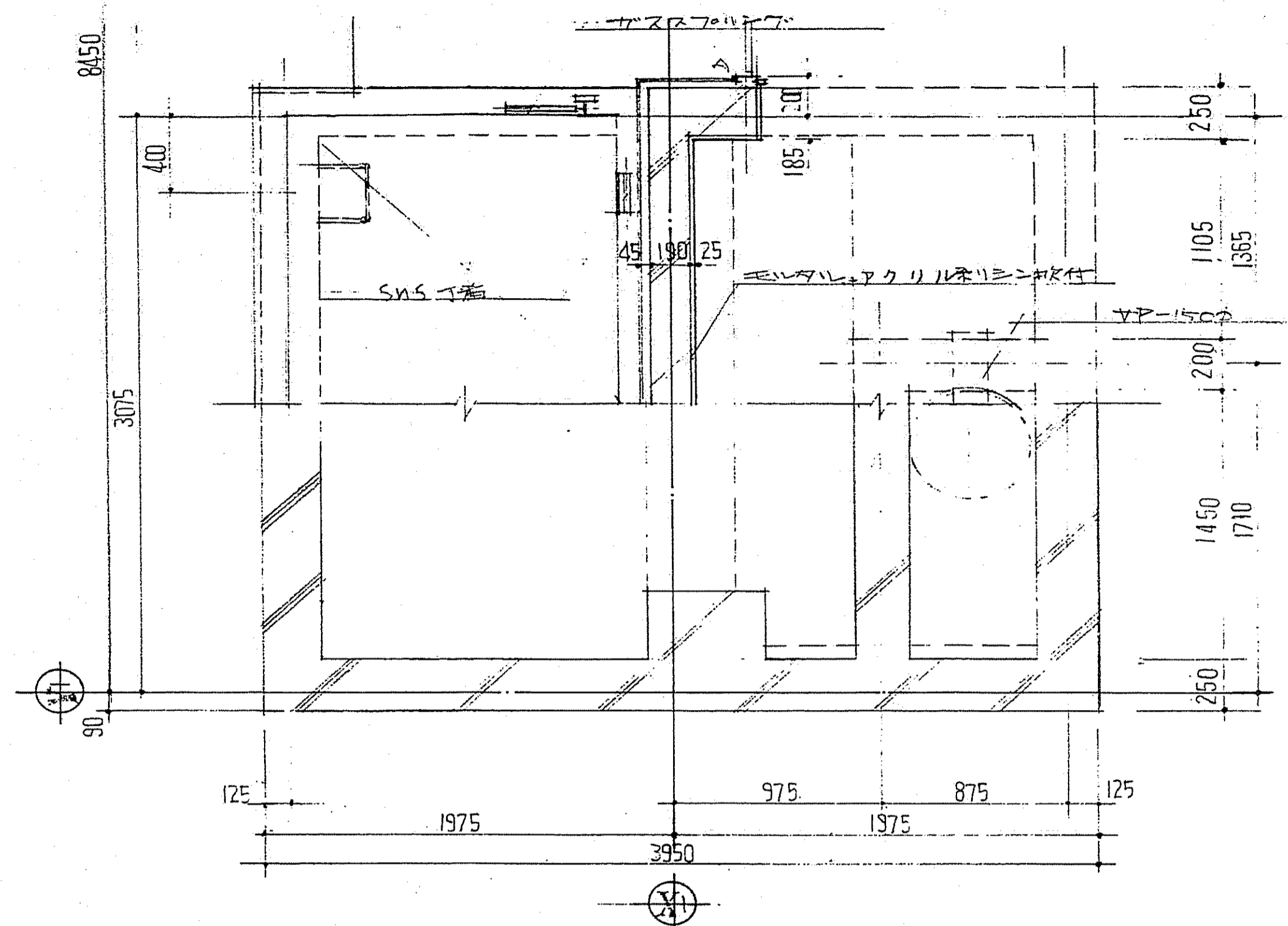
正面 短計群細図

右面 短計群細図

課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	星野	船村	北村	谷脇
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 32/40
⑥生成次亜設備棟(2)〈参考図〉				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

⑥生成次亜設備棟(3)〈参考図〉

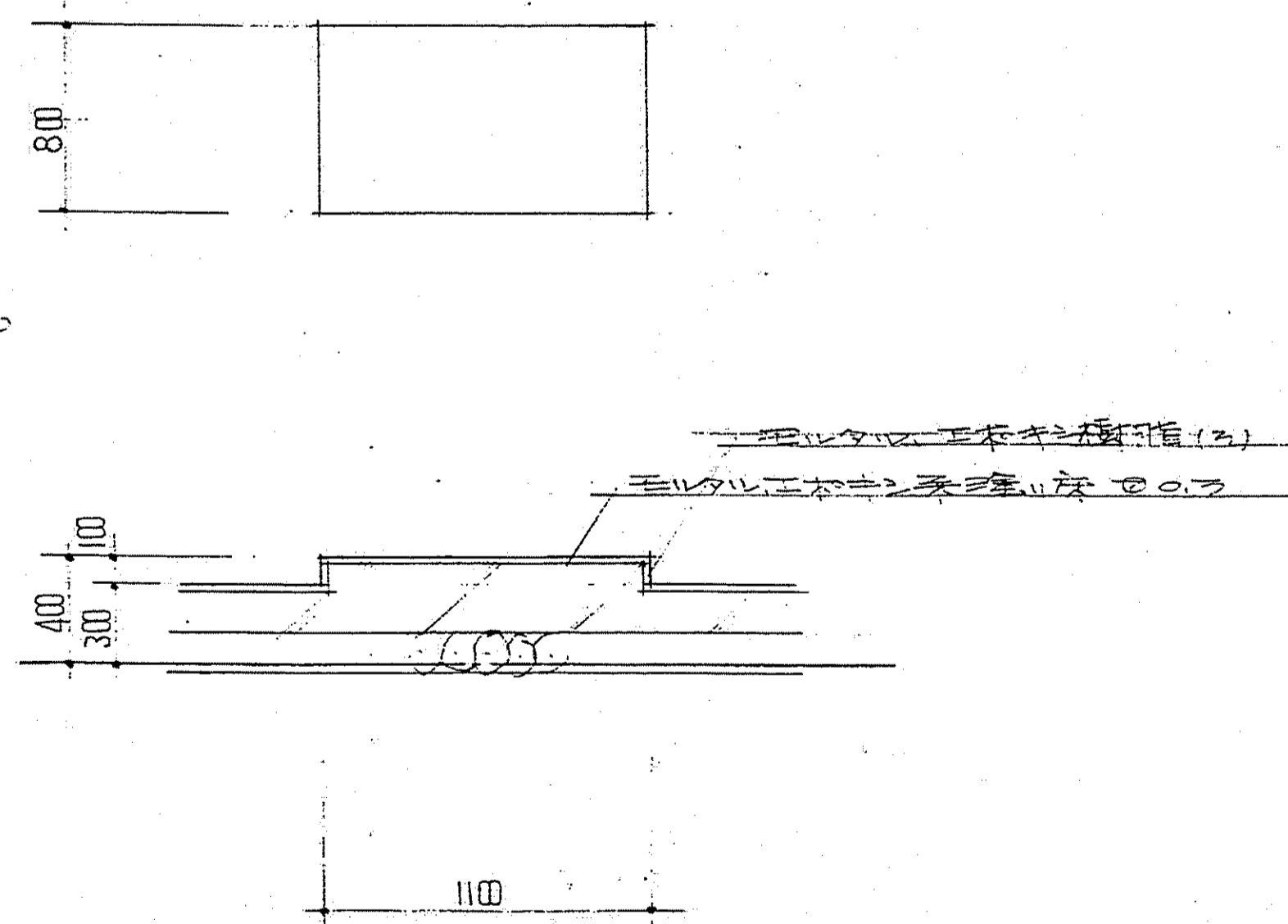
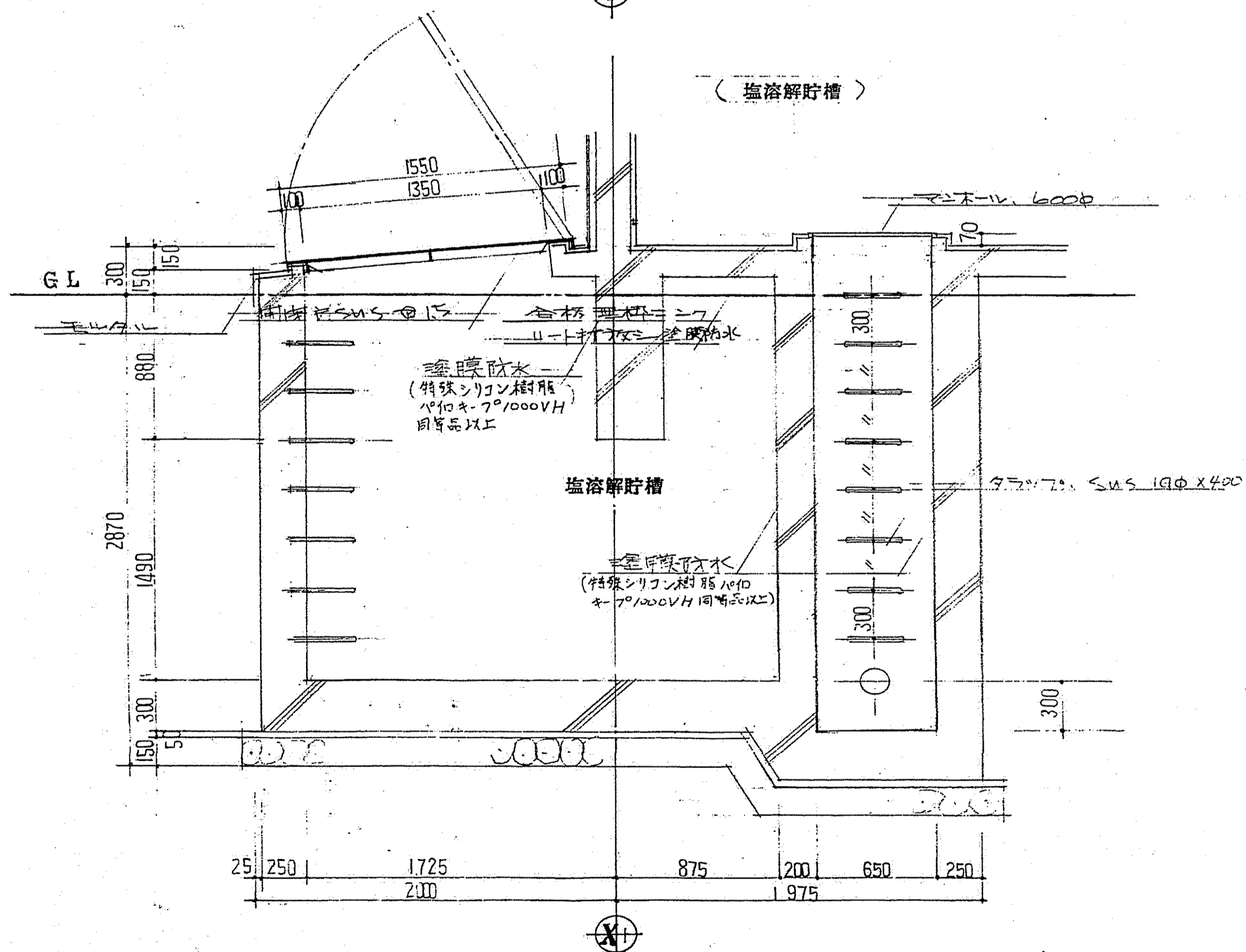
S=1:Free



(塩溶解貯槽)

(次亜液生成装置)

(希釈水貯槽・希釈水槽・塩水貯槽)



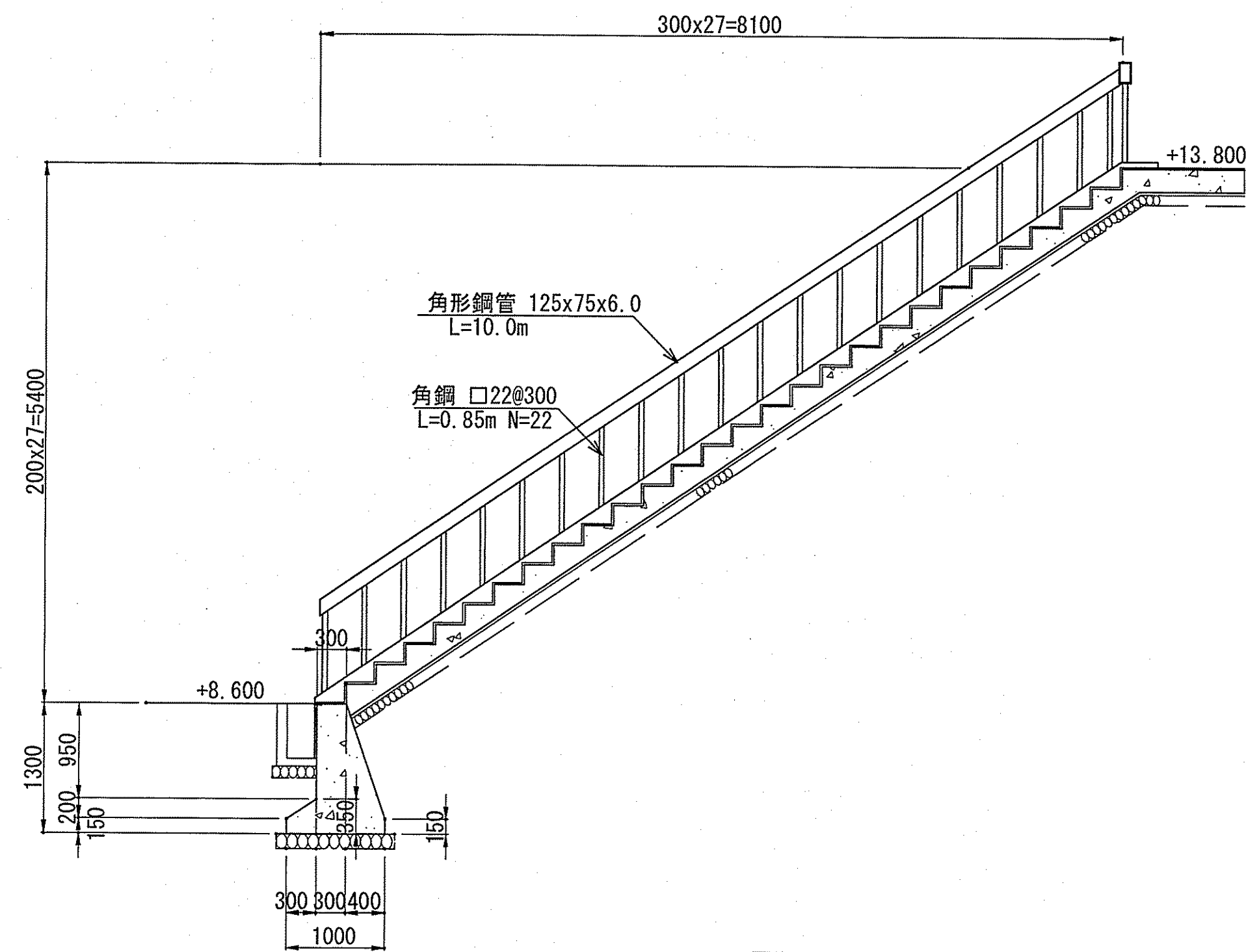
(次亜液注入貯槽)

元図

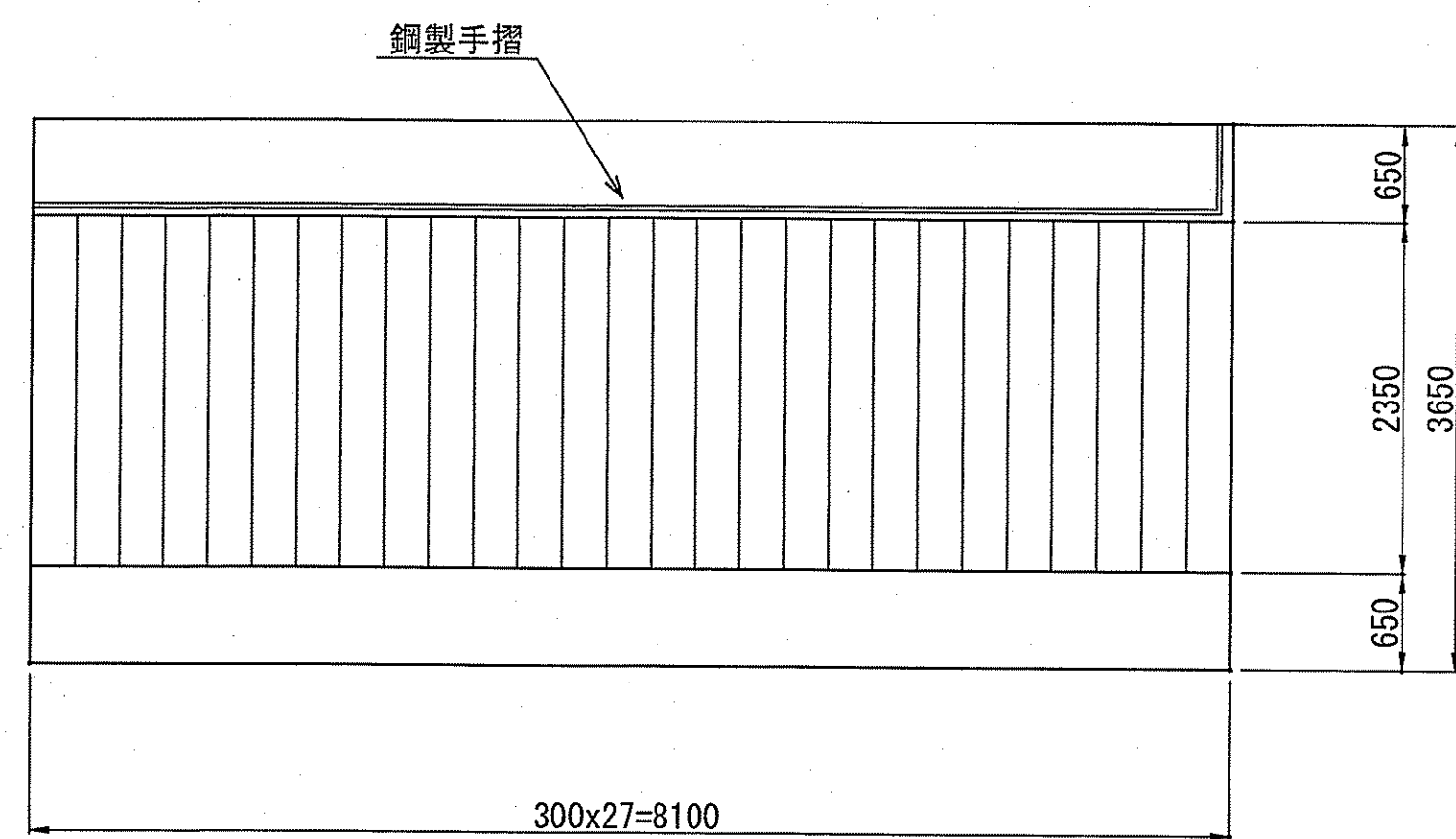
課長	課長補佐	係長	調査	設計
(土)	(星)	(船)	(北)	(谷)
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 33/40
⑥生成次亜設備棟(3)〈参考図〉				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

階段〈参考図〉

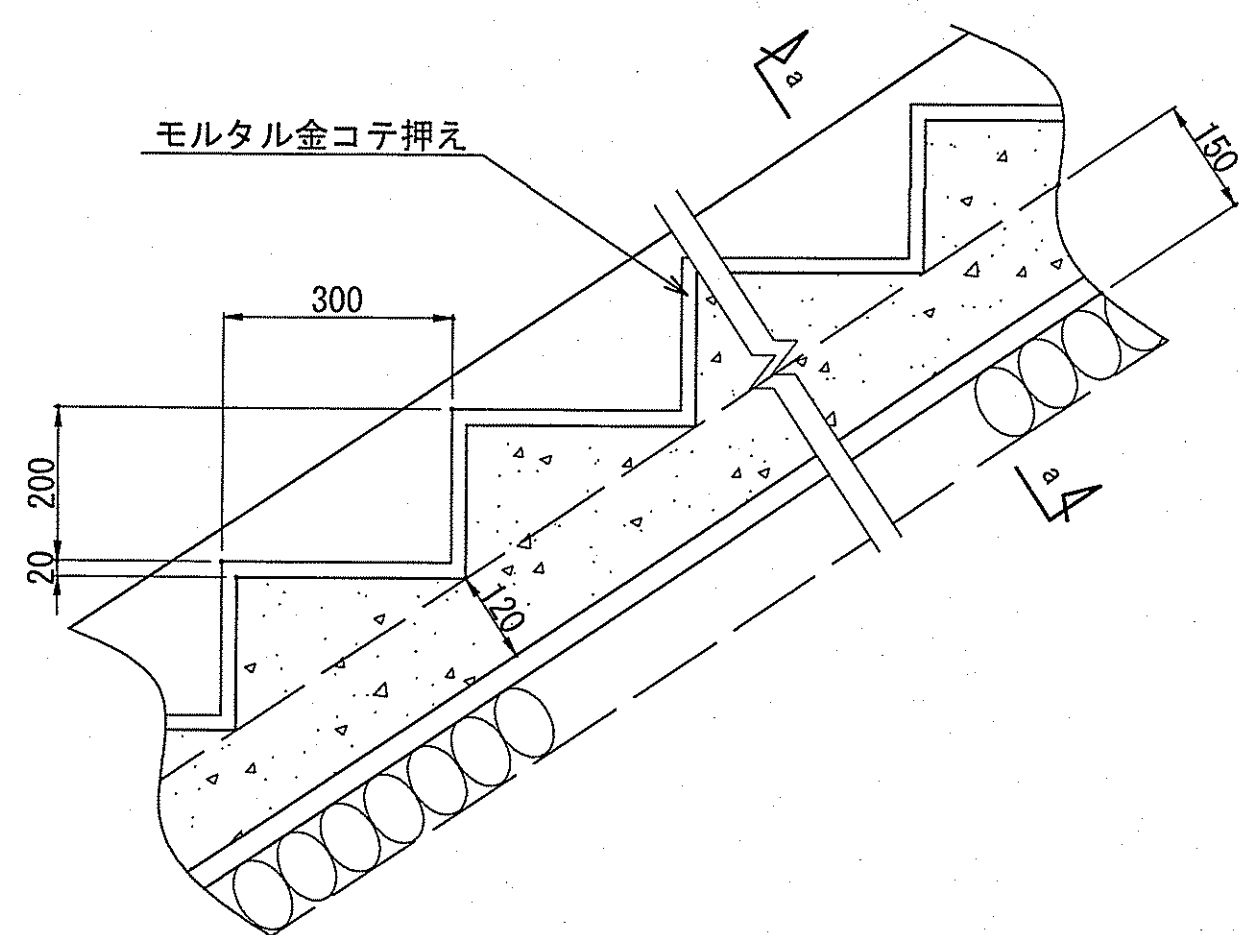
外部コンクリート階段
S=1:50



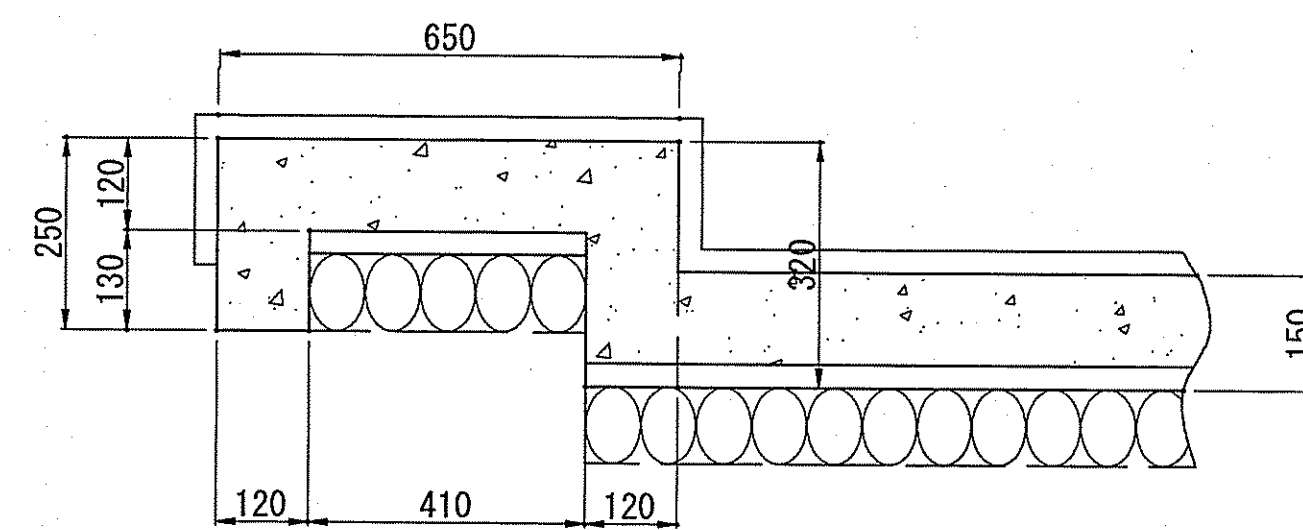
平面図
S=1:50



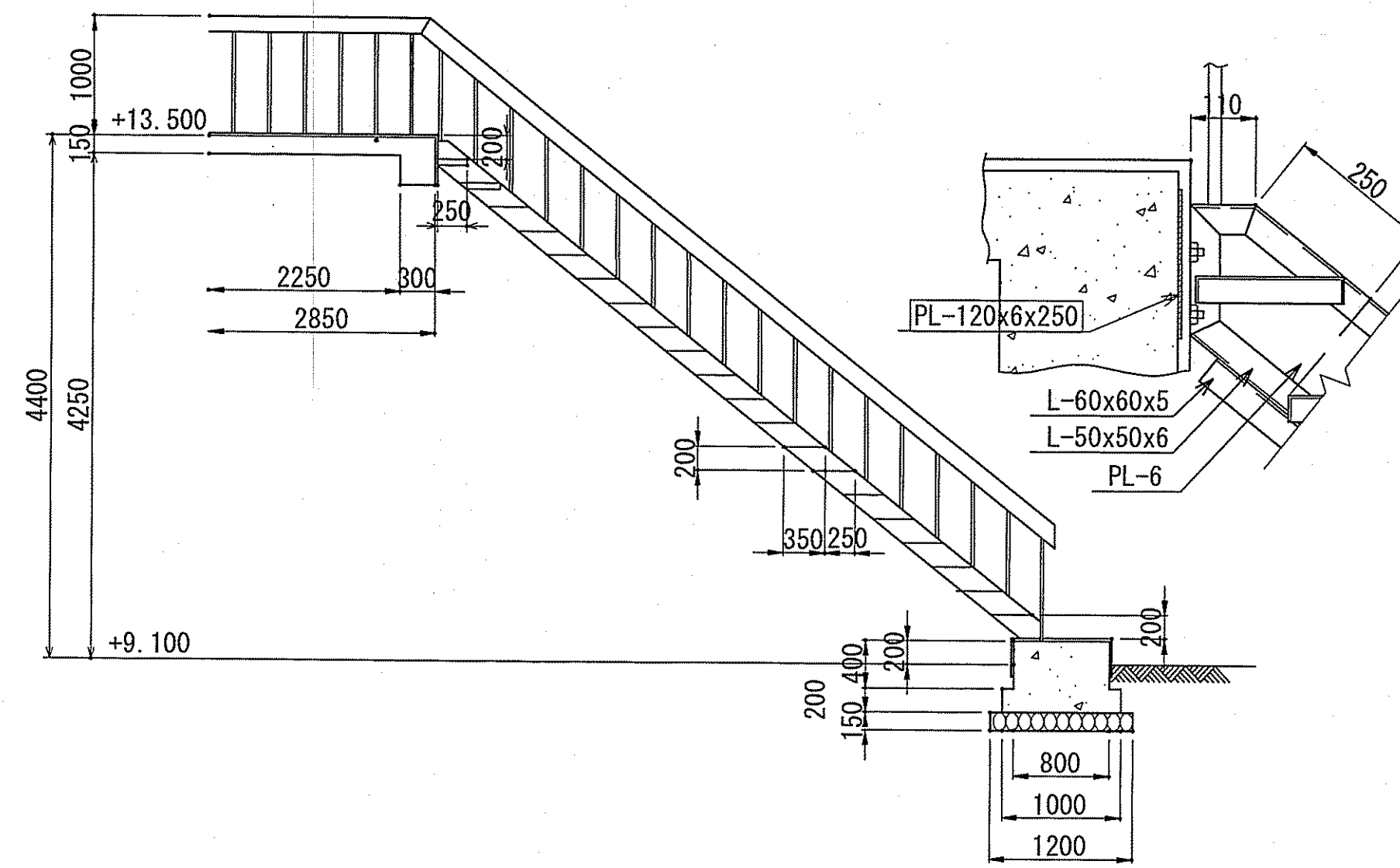
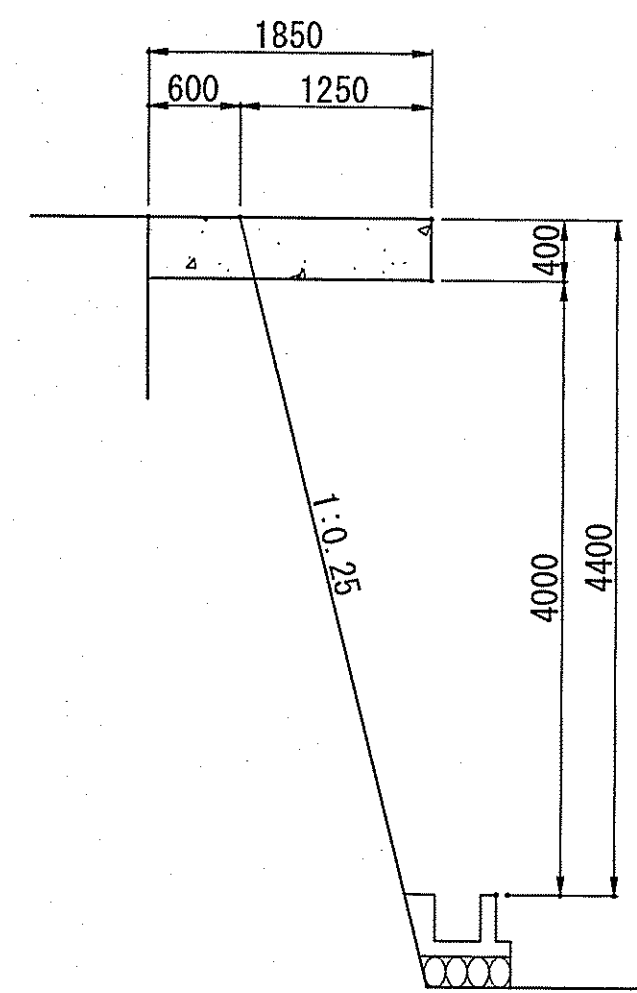
断面図
S=1:10



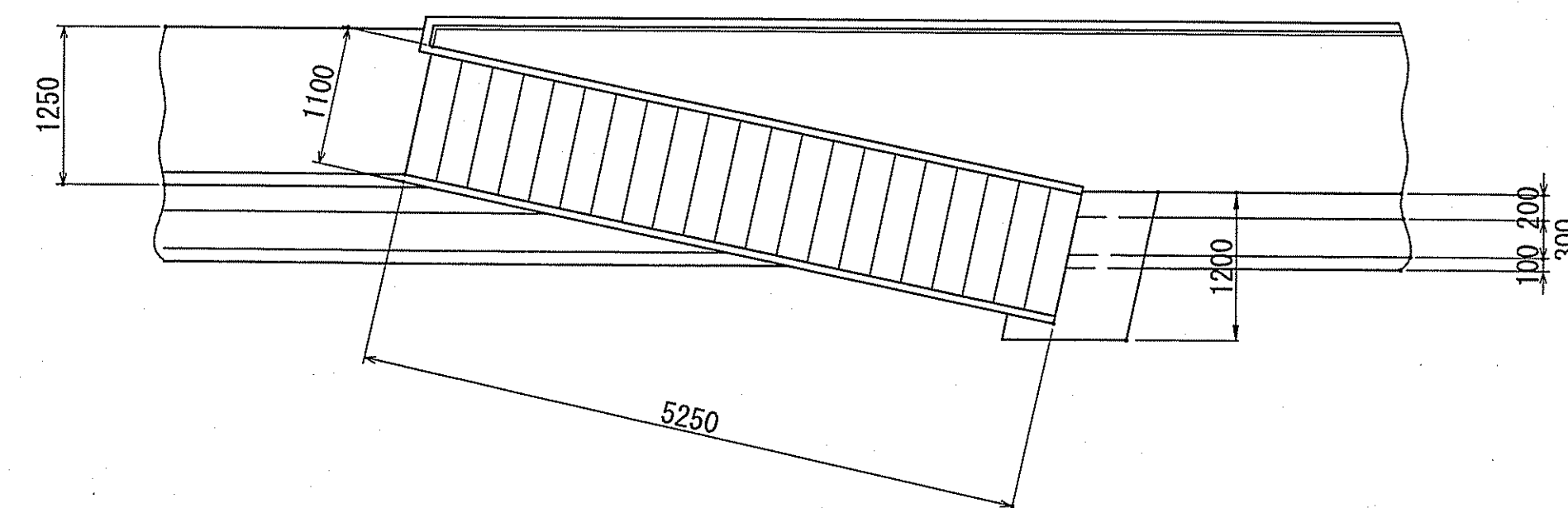
断面a-a



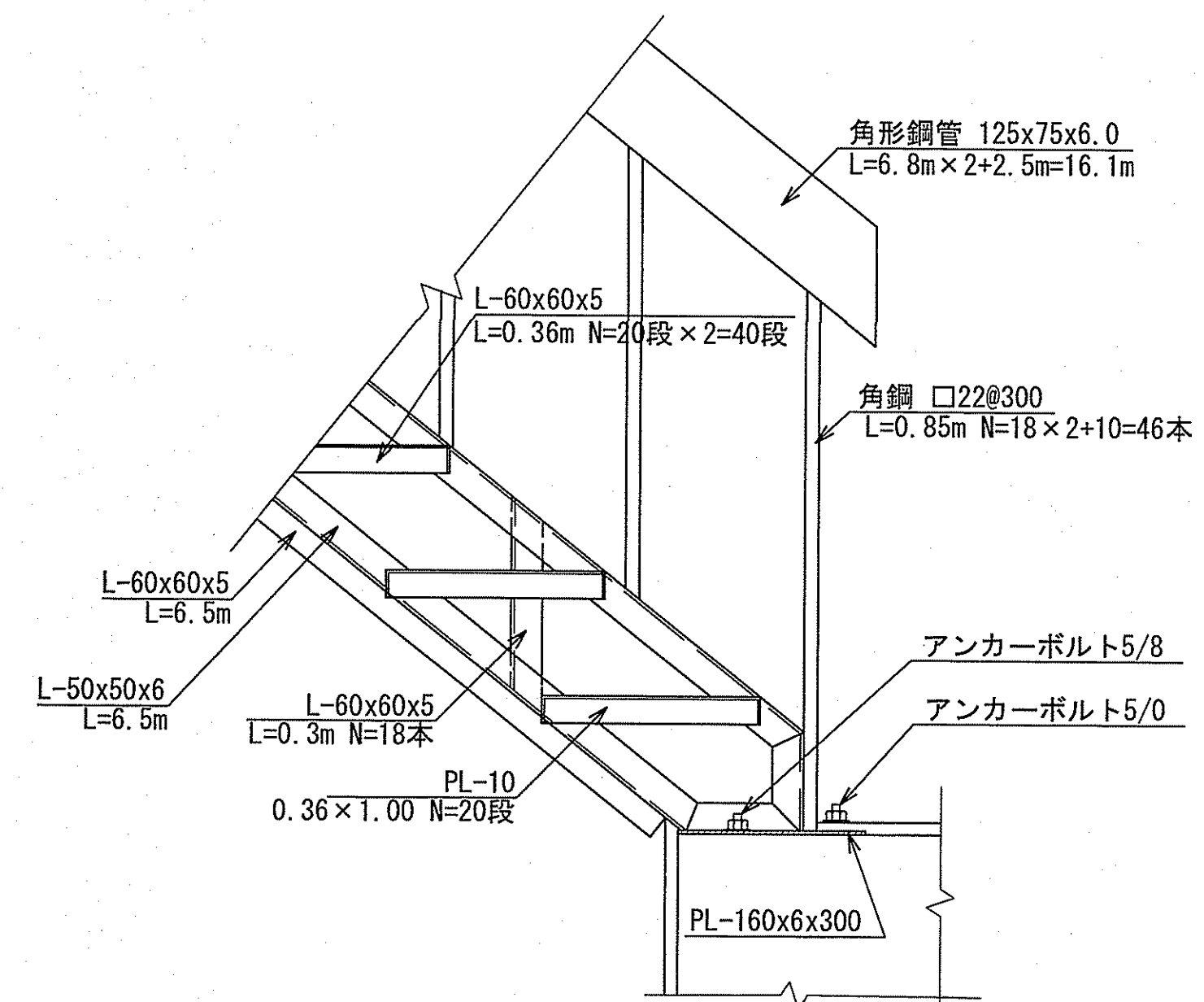
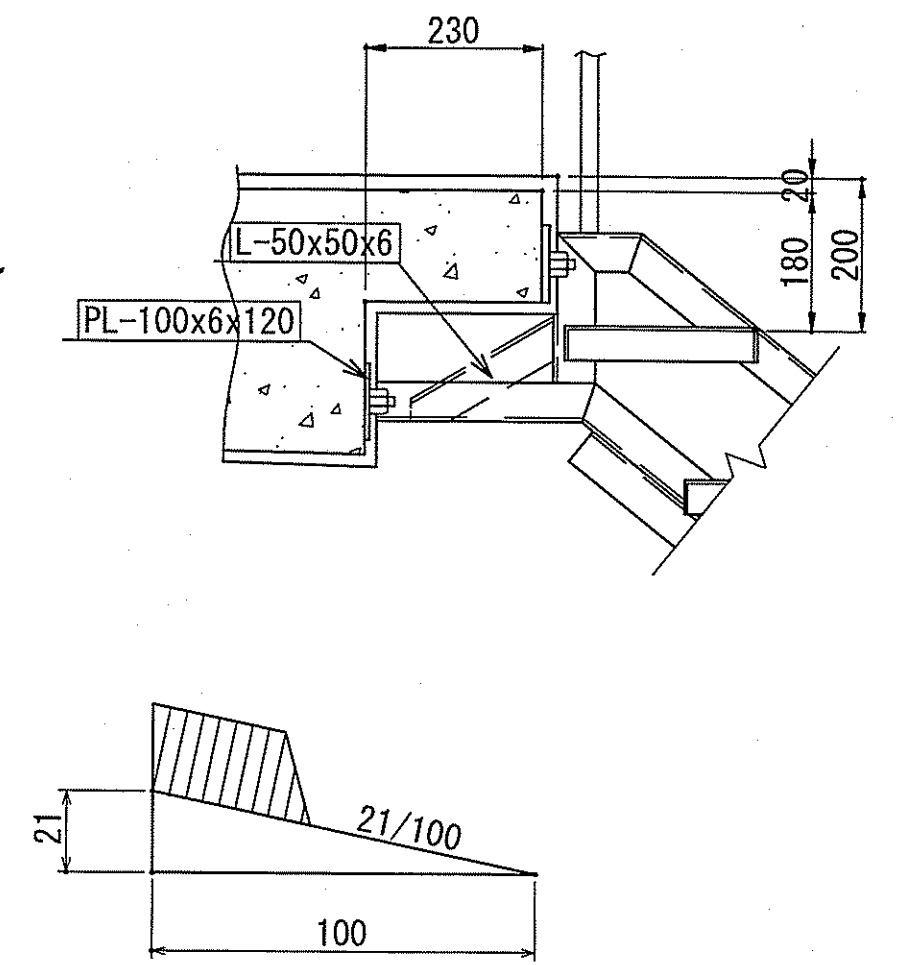
鋼製階段
S=1:50



平面図
S=1:50



詳細図
S=1:10



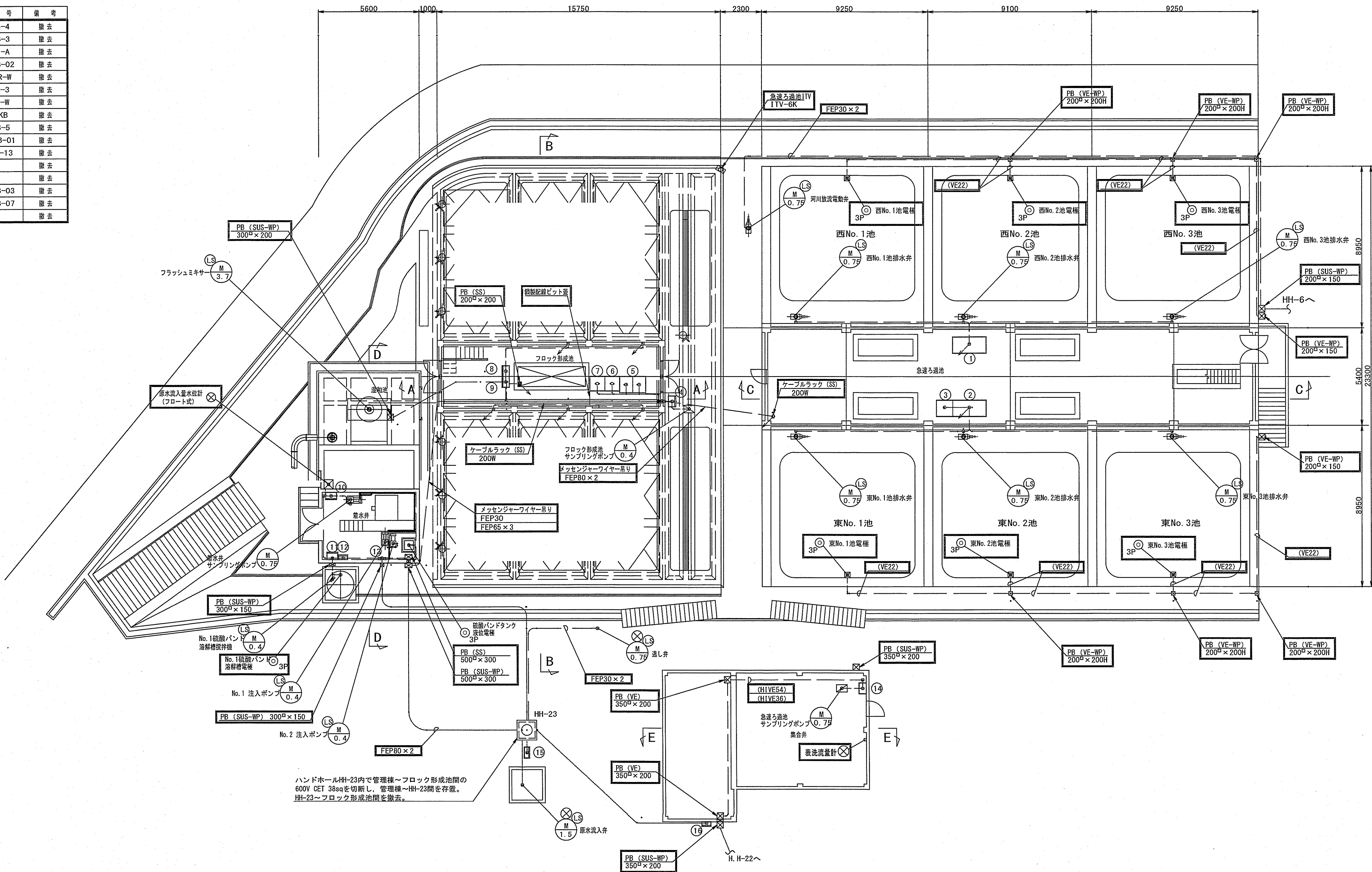
課長	課長補佐	係長	調査	設計
十倉	豊澤	北村	谷脇	
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 34/40
階段〈参考図〉				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

⑨電気設備機器及び配線(1) <参考図>
S-1:100

フロック形成池 ろ過池 着水井 混和池 集合并 1F平面図

機器名称一覧表

No.	名称	記号	備考
①	西列ろ過池操作盤	LB-4	撤去
②	東列ろ過池操作盤	LB-3	撤去
③	電動弁盤	LB-A	撤去
④	フロック形成池サンプリングポンプ盤	LCB-02	撤去
⑤	ろ過池コントローラ	CTR-W	撤去
⑥	ろ過池計装交換器盤	KP-3	撤去
⑦	ろ過池中継端子盤	TB-W	撤去
⑧	動力電灯電源盤	RKB	撤去
⑨	プロキユレータ制御盤	LB-5	撤去
⑩	着水井サンプリングポンプ盤	LCB-01	撤去
⑪	薬品注入盤	LB-13	撤去
⑫	硝酸バンド注入ポンプ現場操作盤		撤去
⑬	着水井中継端子盤		撤去
⑭	急速ろ過池サンプリングポンプ現場操作盤	LCB-03	撤去
⑮	原水流入弁現場操作盤	LCB-07	撤去
⑯	集合并屋外分電盤		撤去



ハンドホールHH-23内で管理棟～フロック形成池間の600V CET 38sqを切断し、管理棟～HH-23間を存置。HH-23～フロック形成池間を撤去。

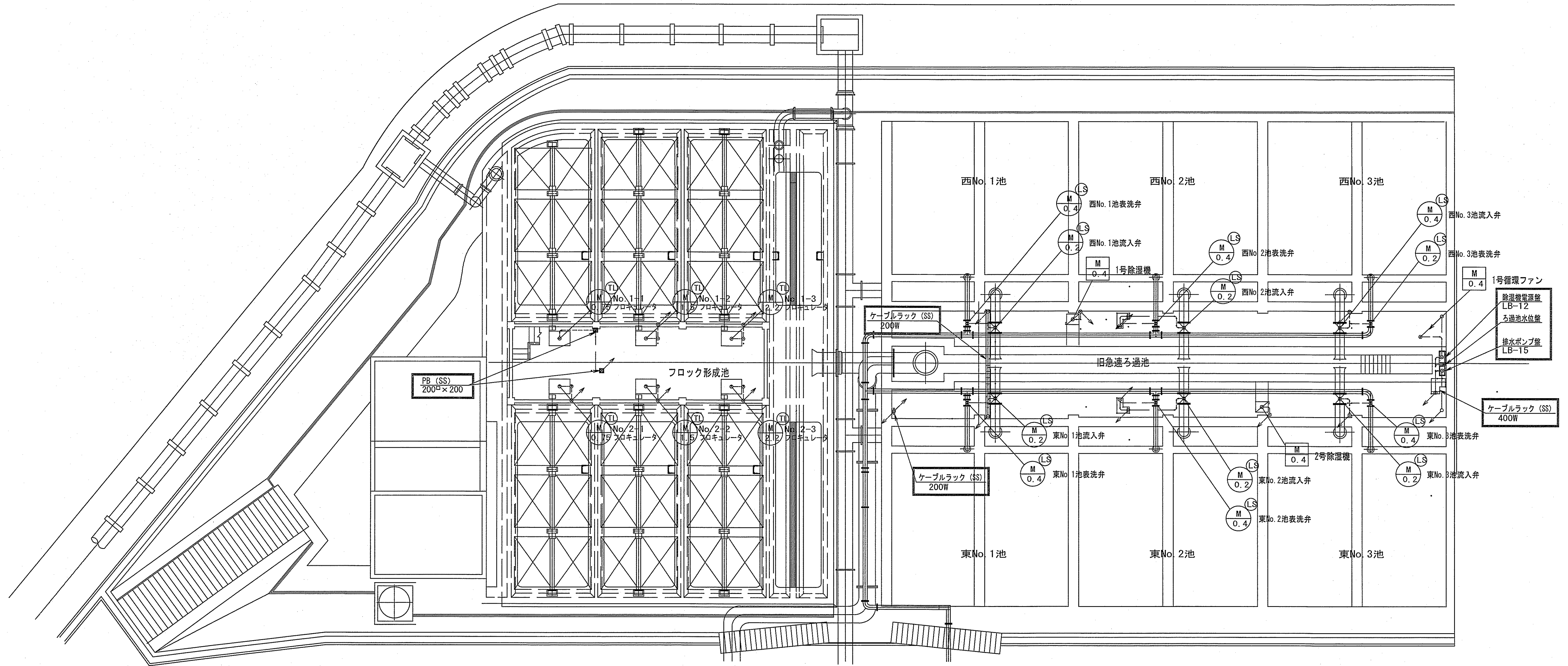
注記

1. は、撤去を示す。
2. 電線管の撤去は、露出部のみとする。

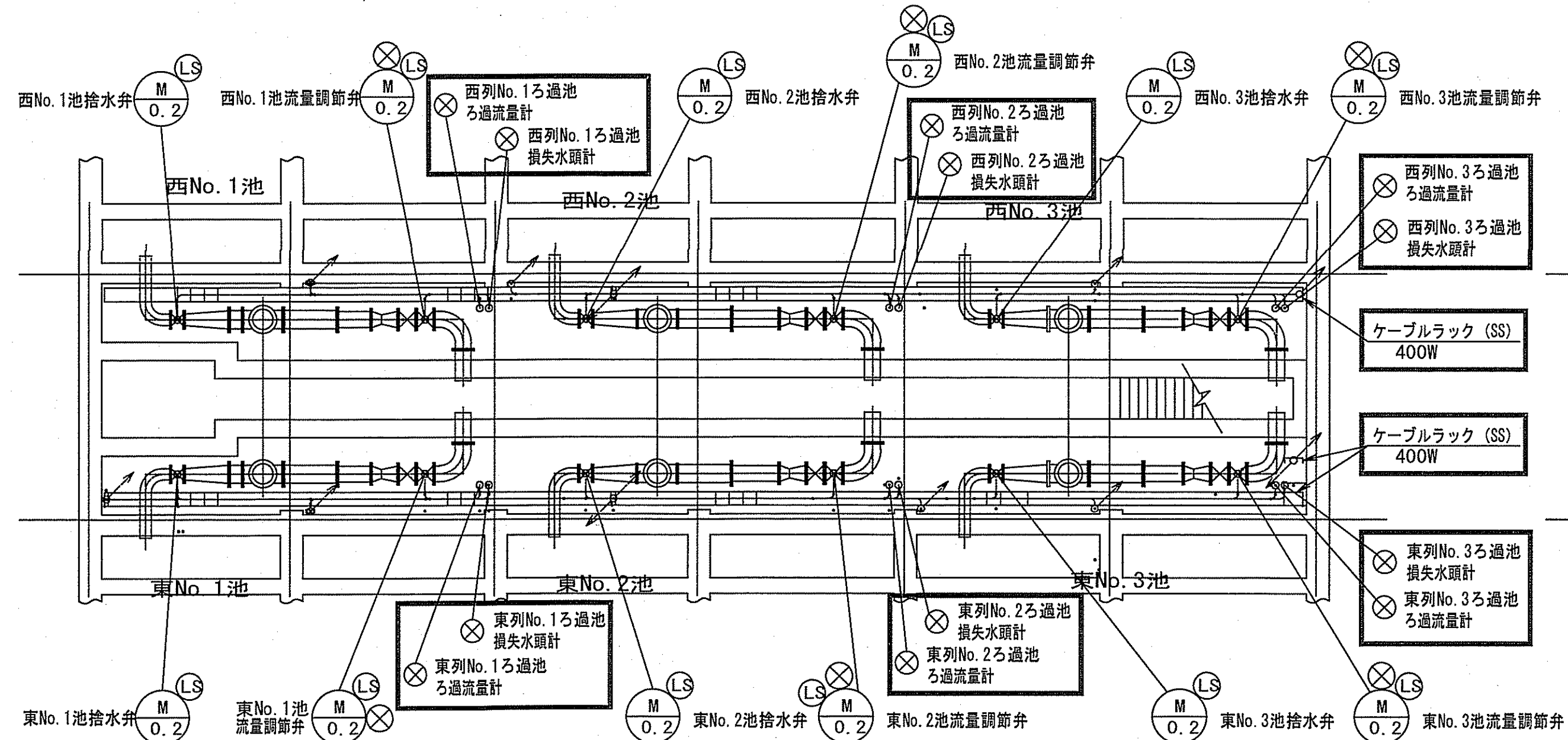
課長	課長補佐	係長	調査	設計
土屋	豊	新	北	谷
令和6年度				
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				35/40
⑨電気設備機器及び配線(1) <参考図>				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

⑨電気設備機器及び配線 (2) <参考図>
S=1:100

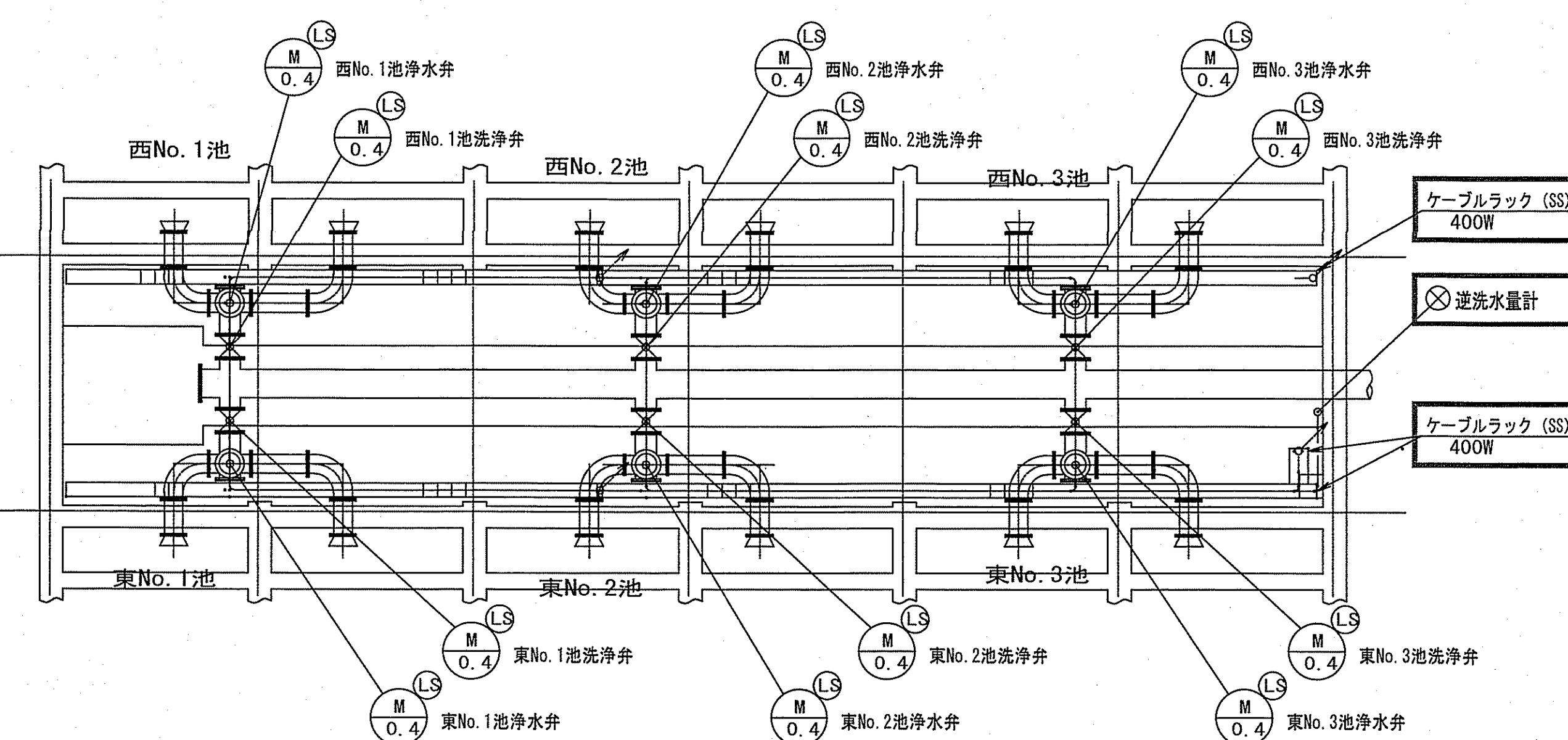
ろ過池上部B1F平面図



ろ過池B1F中部平面図



ろ過池B1F下部平面図

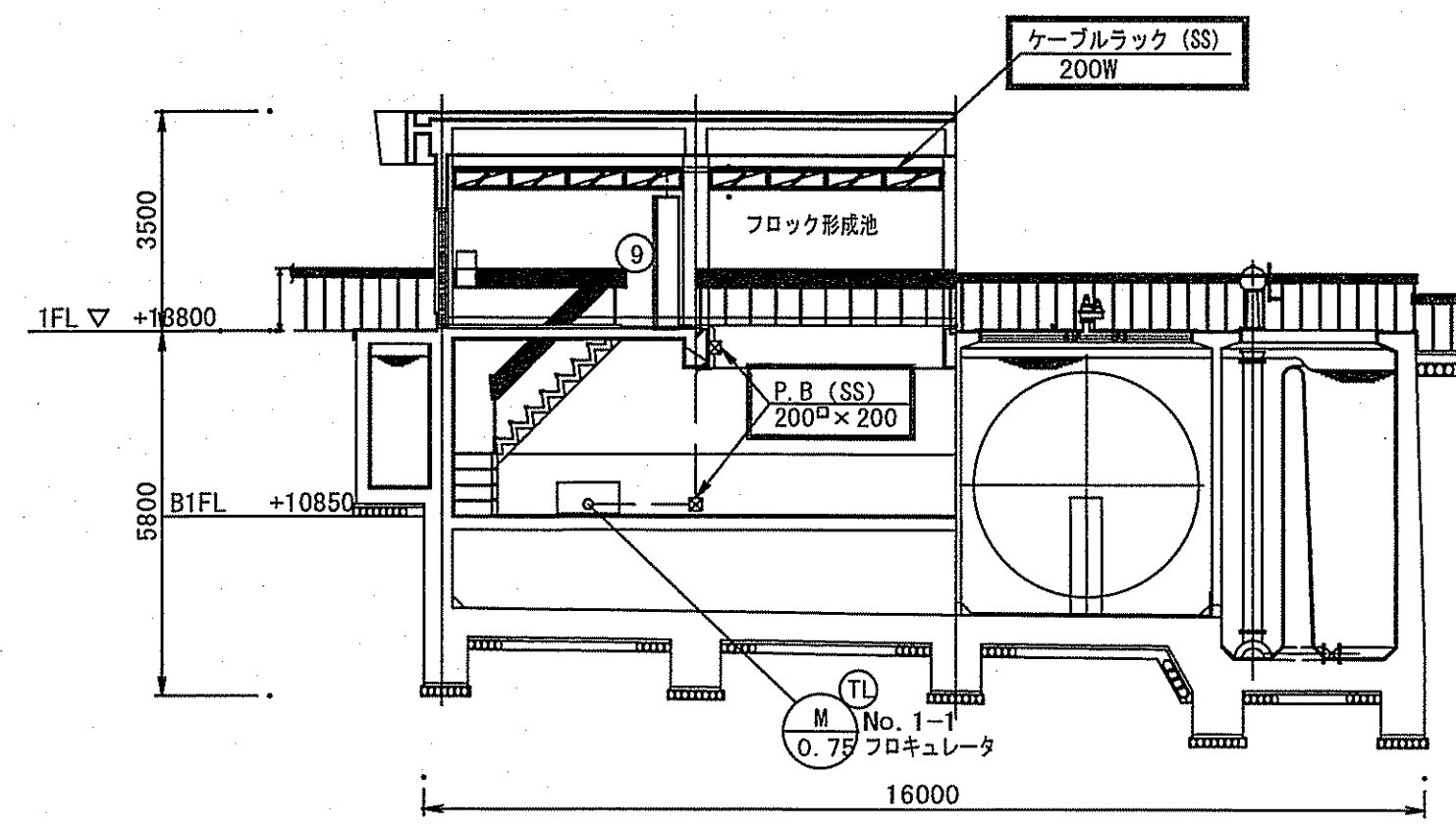


- 注記
1. は、撤去を示す。
 2. 電線管の撤去は、露出部のみとする。

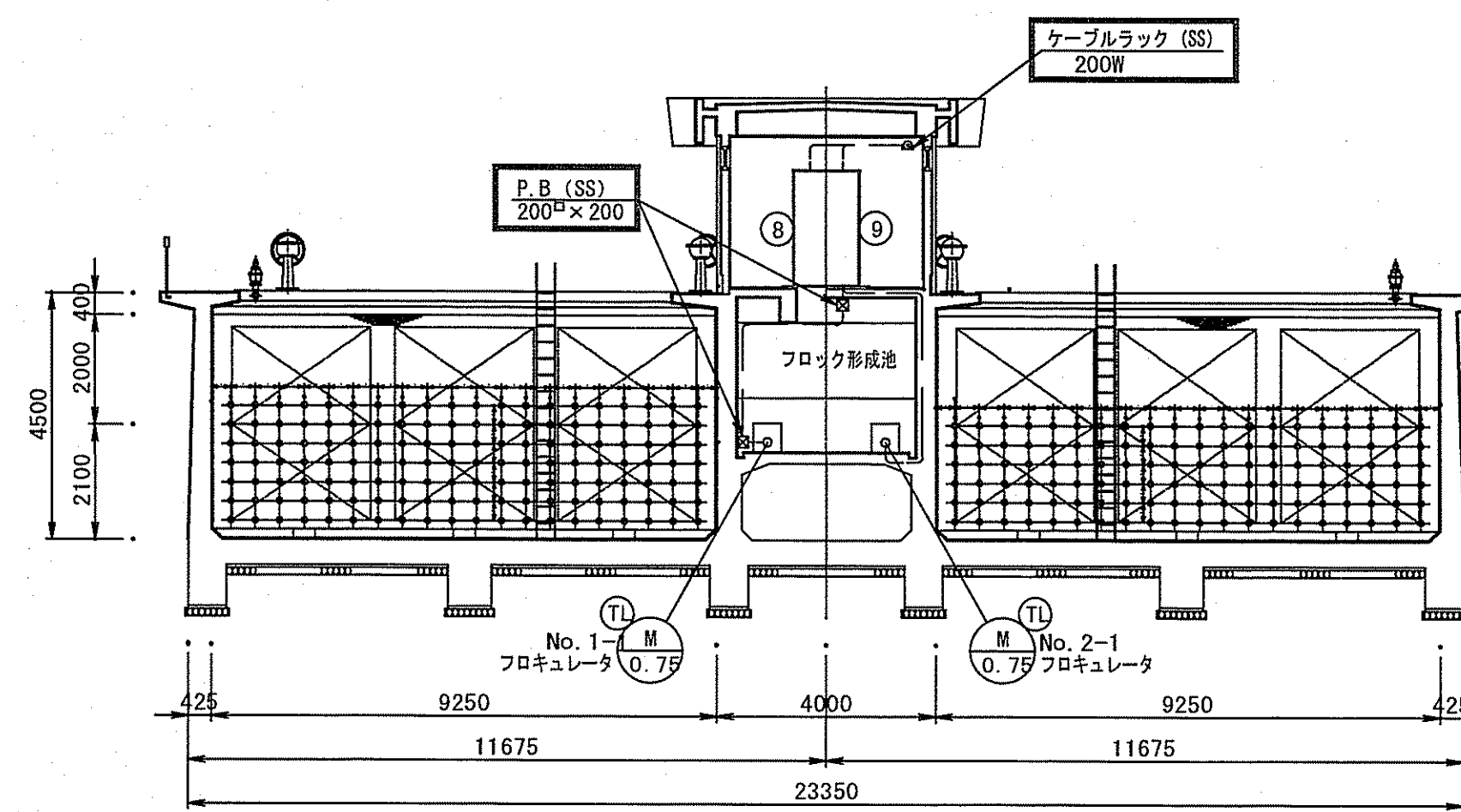
課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 36/40
⑨電気設備機器及び配線 (2) <参考図>				図示
高知市上下水道局 水道整備課				

⑨電気設備機器及び配線 (3) <参考図>

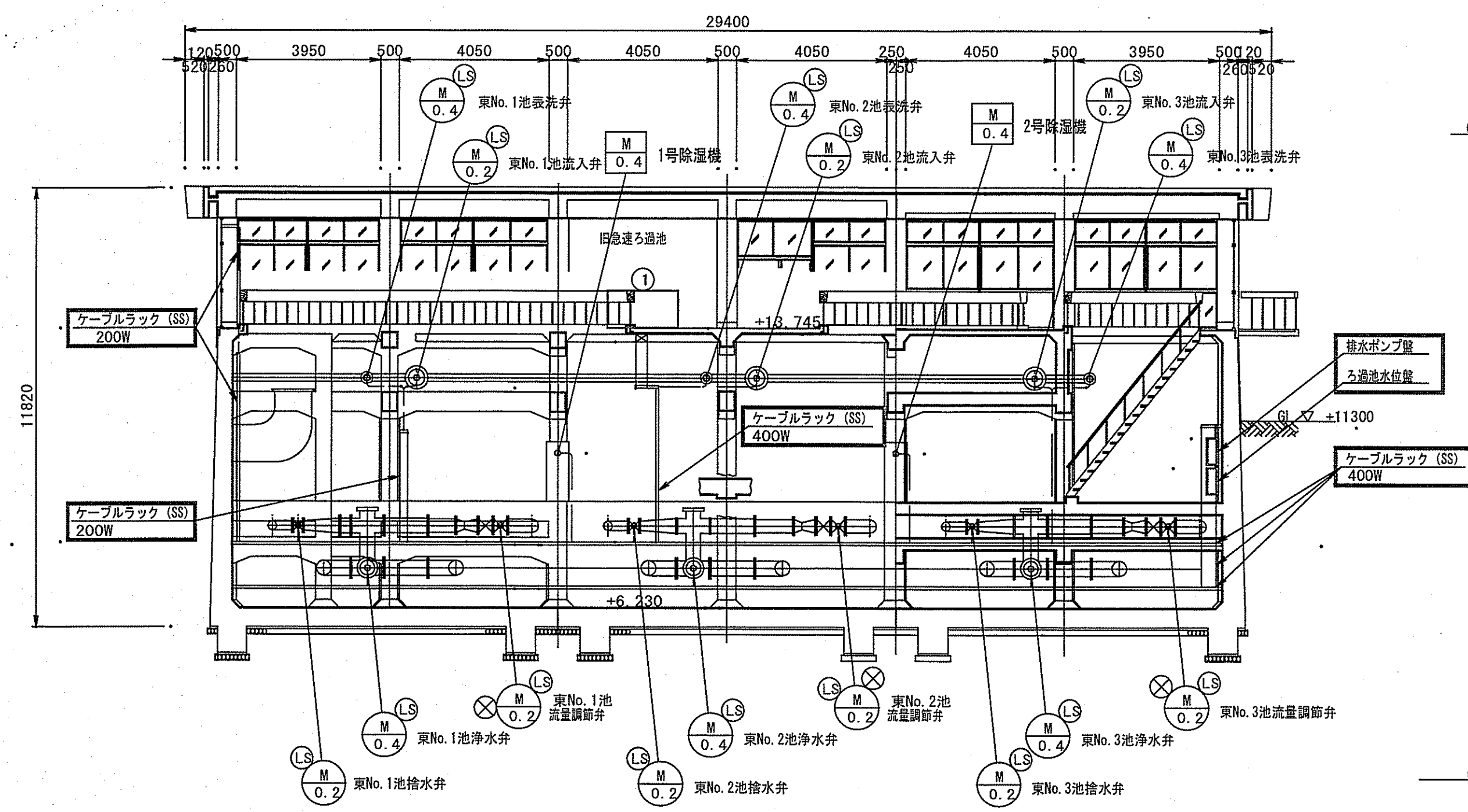
S=1:100



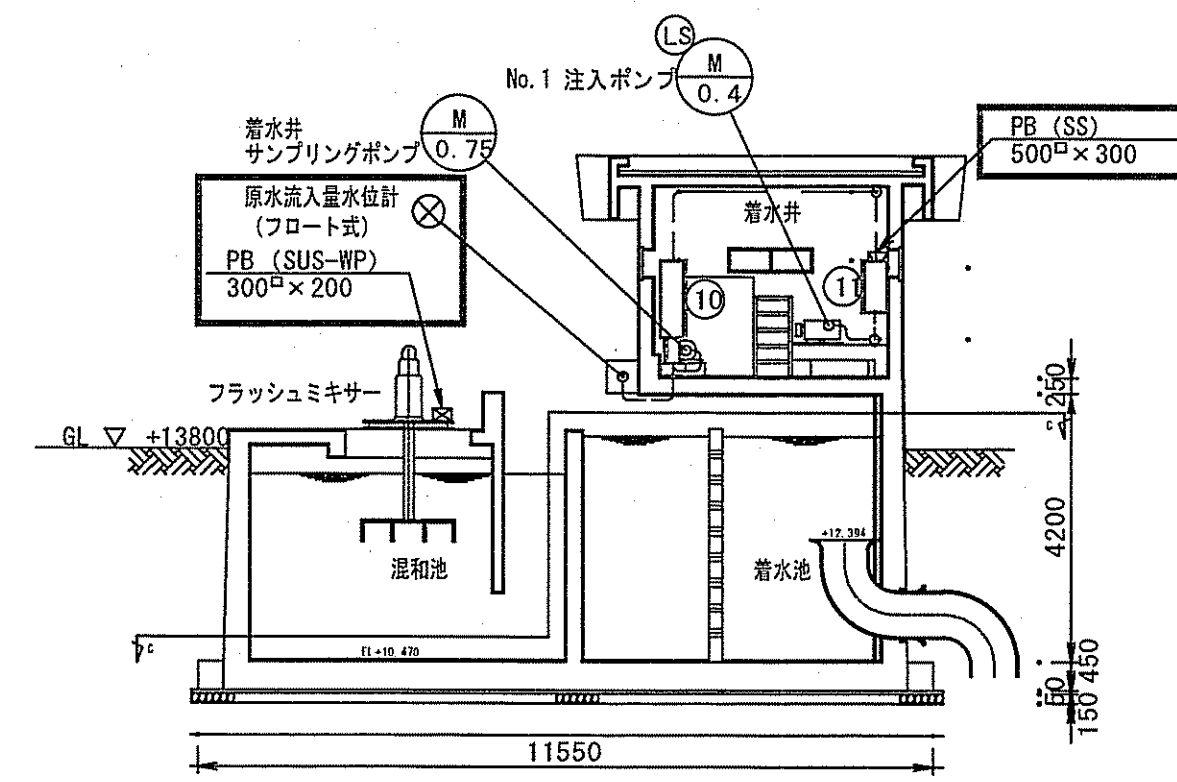
A-A 断面図



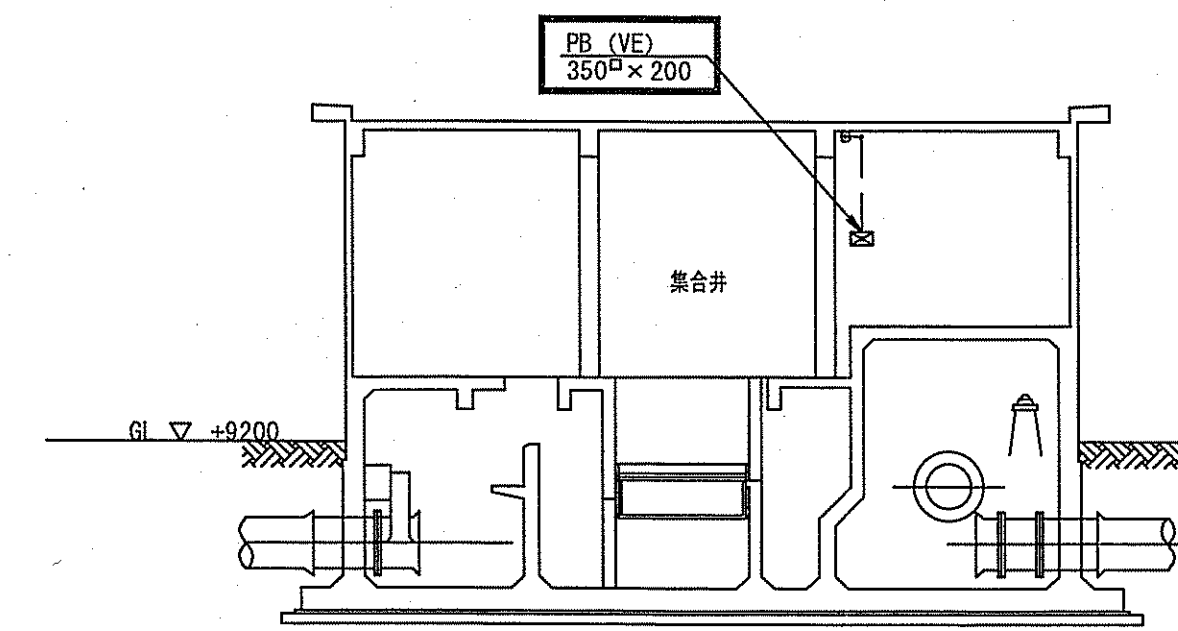
B-B 断面図



C-C 断面図



D-D 断面図



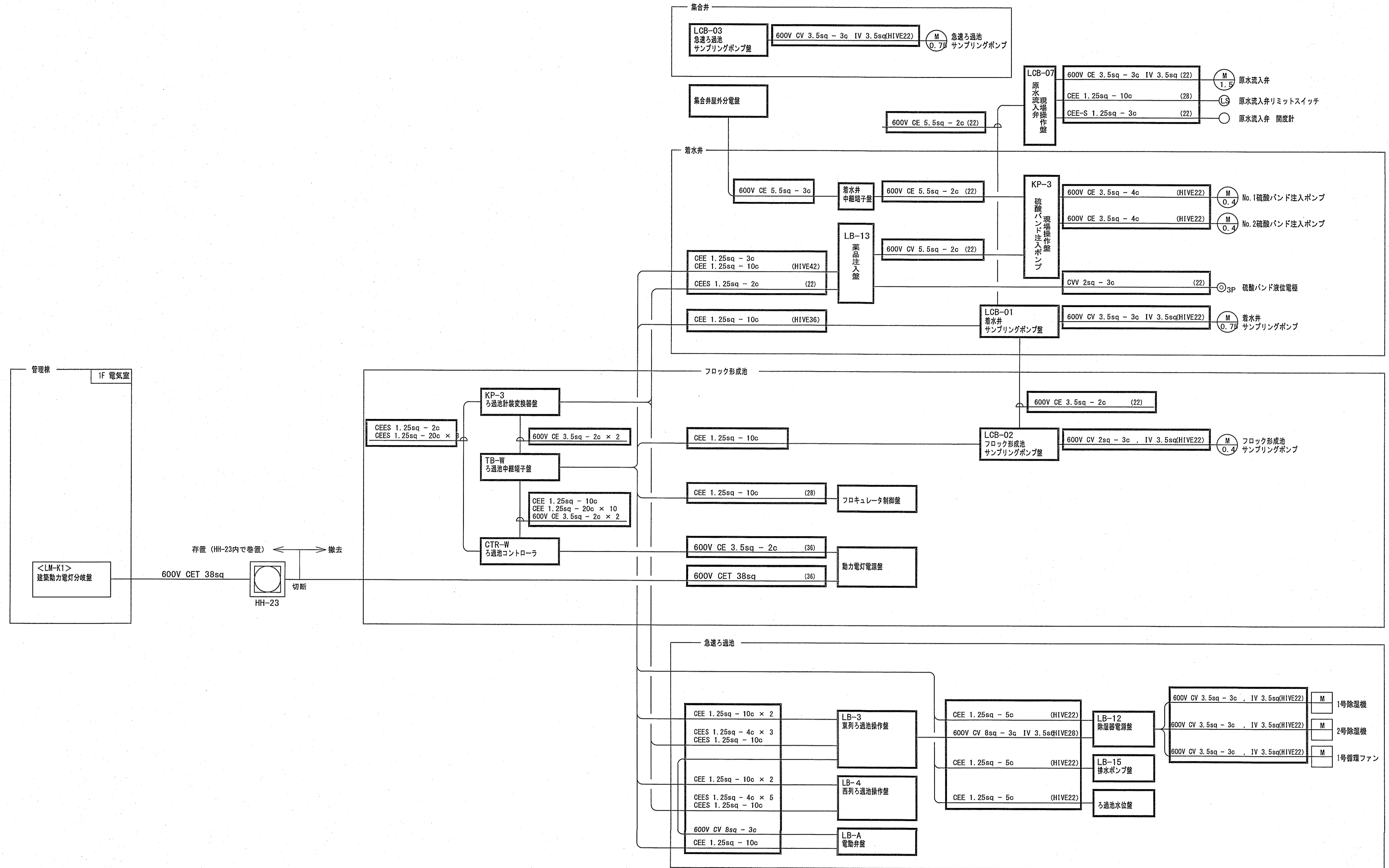
E-E 断面図

注記

1. は、撤去を示す。
2. 電線管の撤去は、露出部のみとする。

課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 37/40
⑨電気設備機器及び配線 (3) <参考図>				図尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

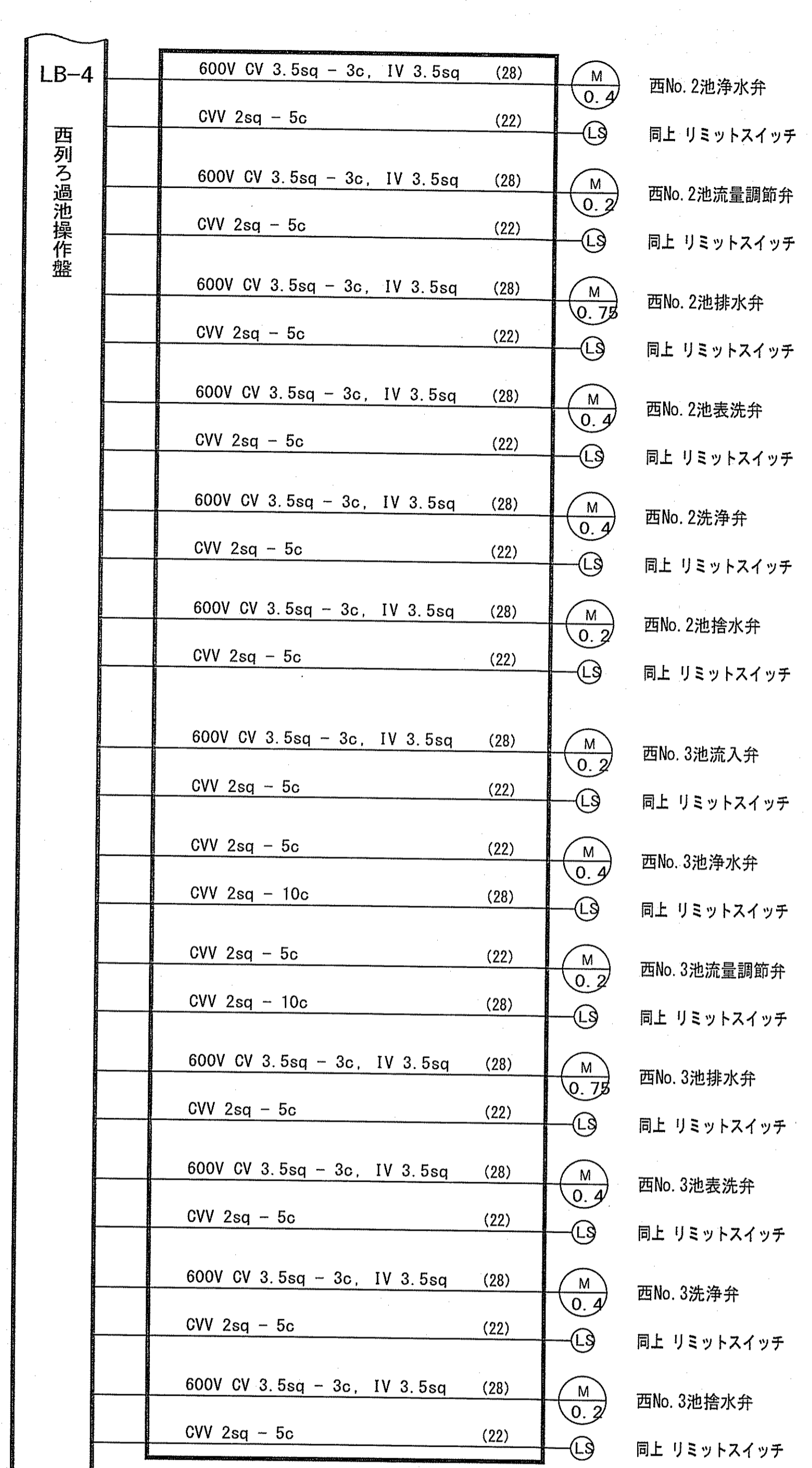
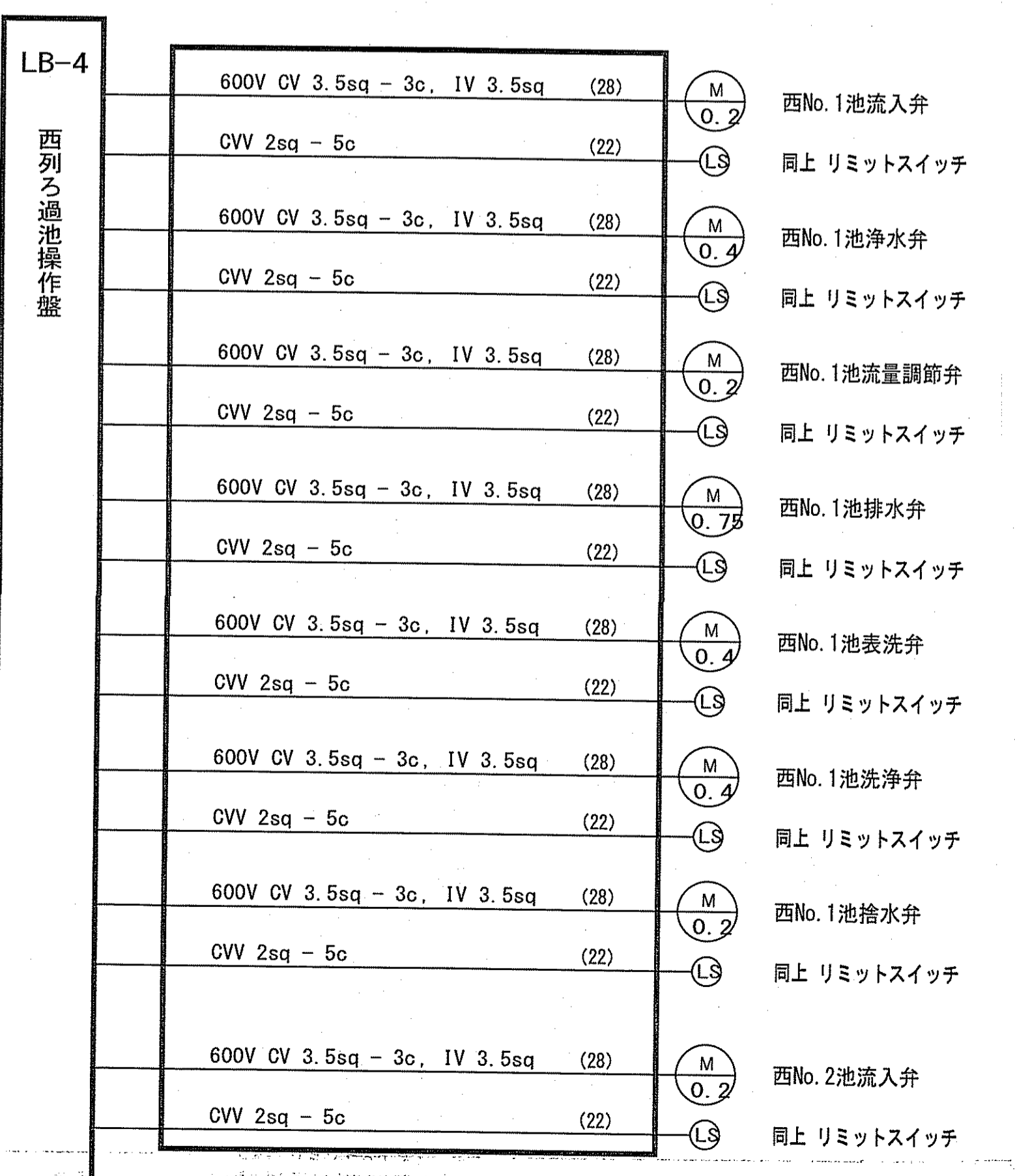
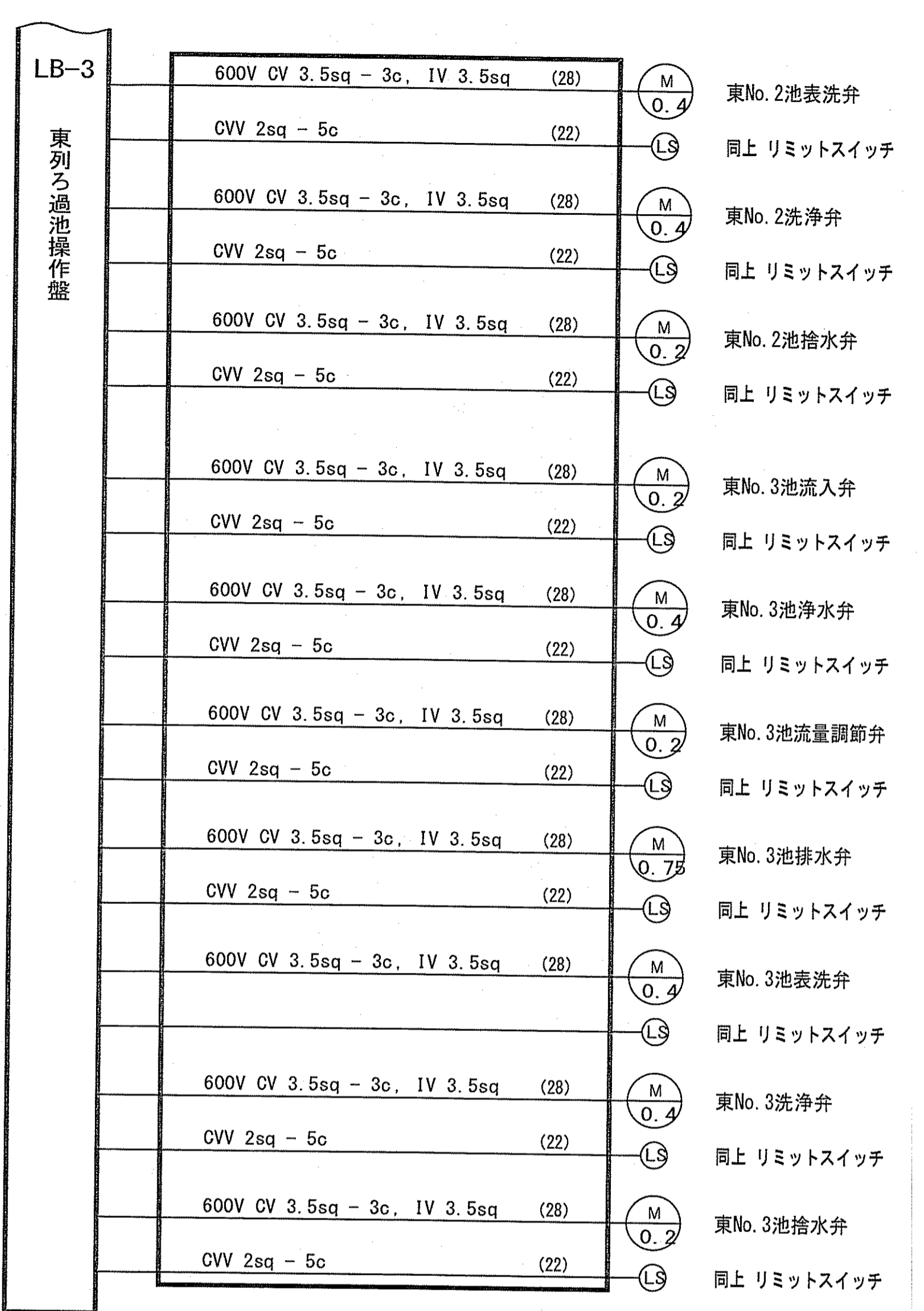
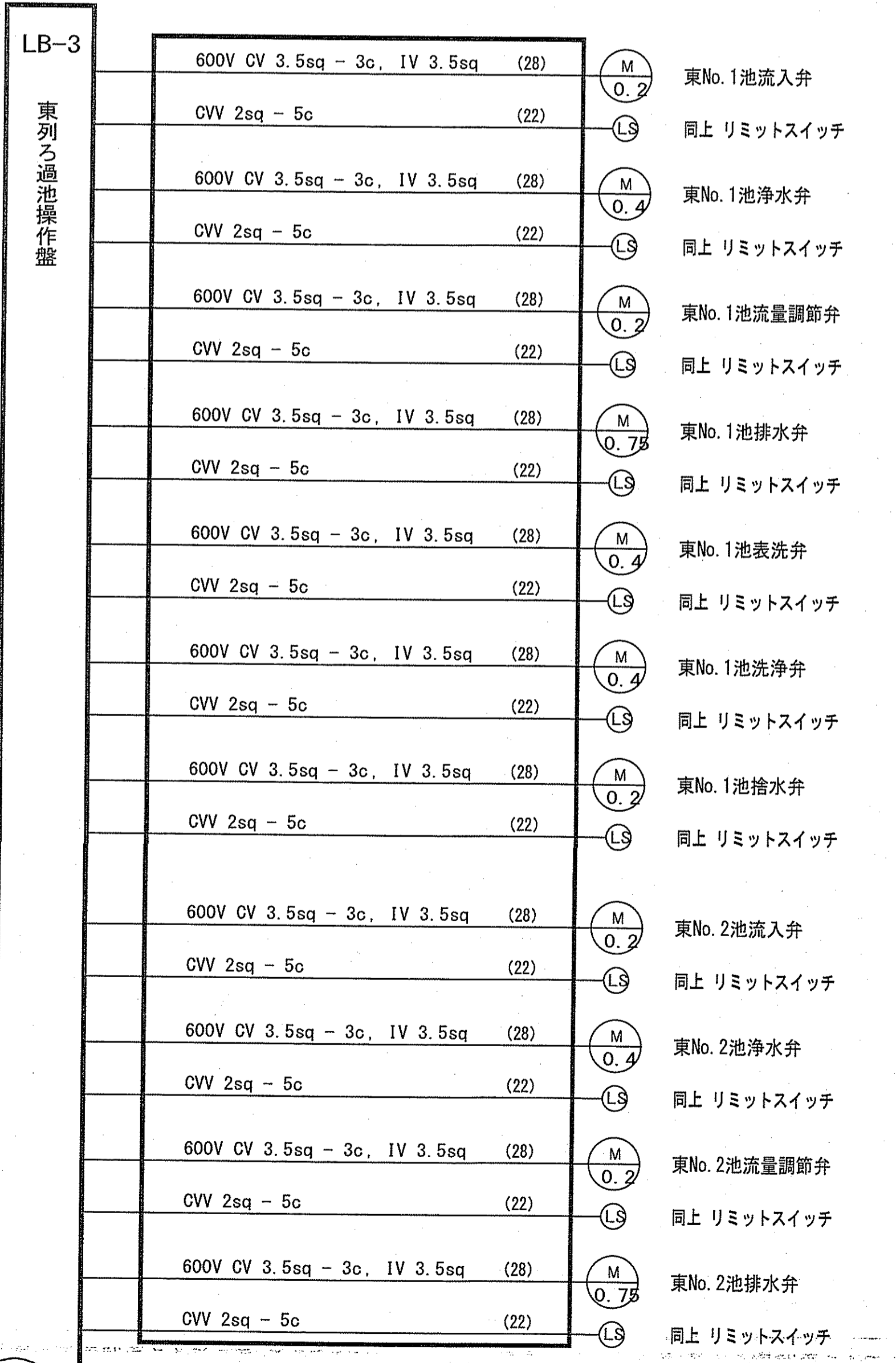
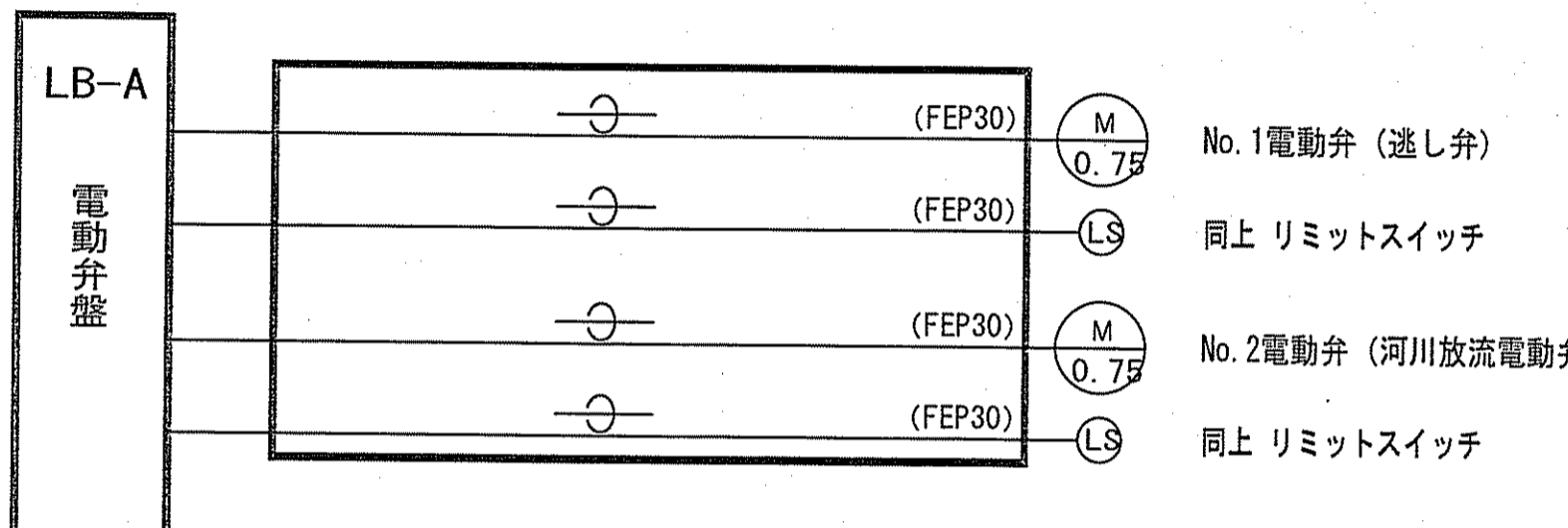
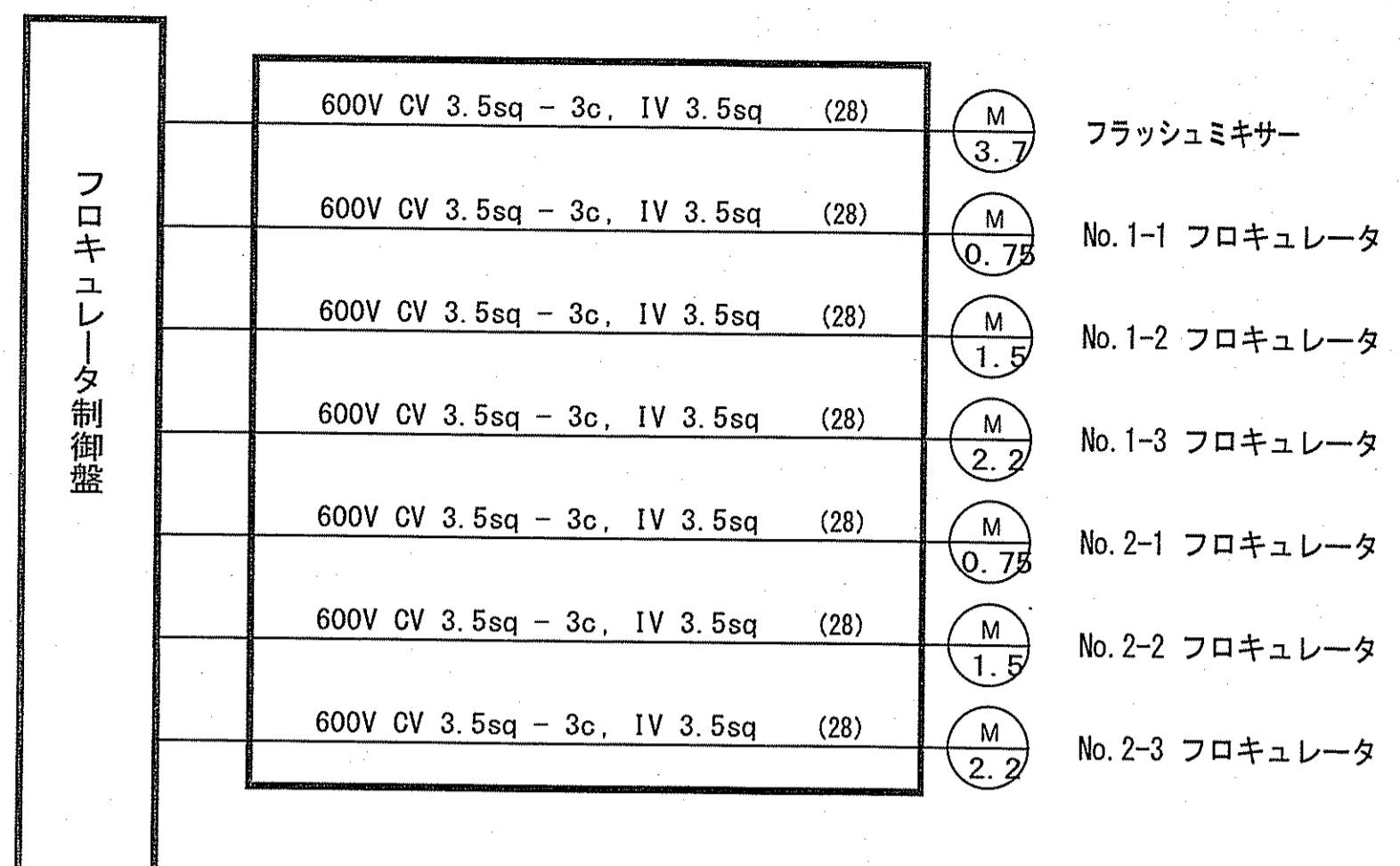
配線系統図 (1) <参考図>



注記
 1. は、撤去を示す。
 2. 特記なき電線管は、厚鋼電線管を示す。

課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場排水処理施設更新に伴う 旧浄水処理施設解体工事				
令和6年度 図番 38/40				
配線系統図 (1) <参考図> 縮尺 図示				
高知市上下水道局 水道整備課				

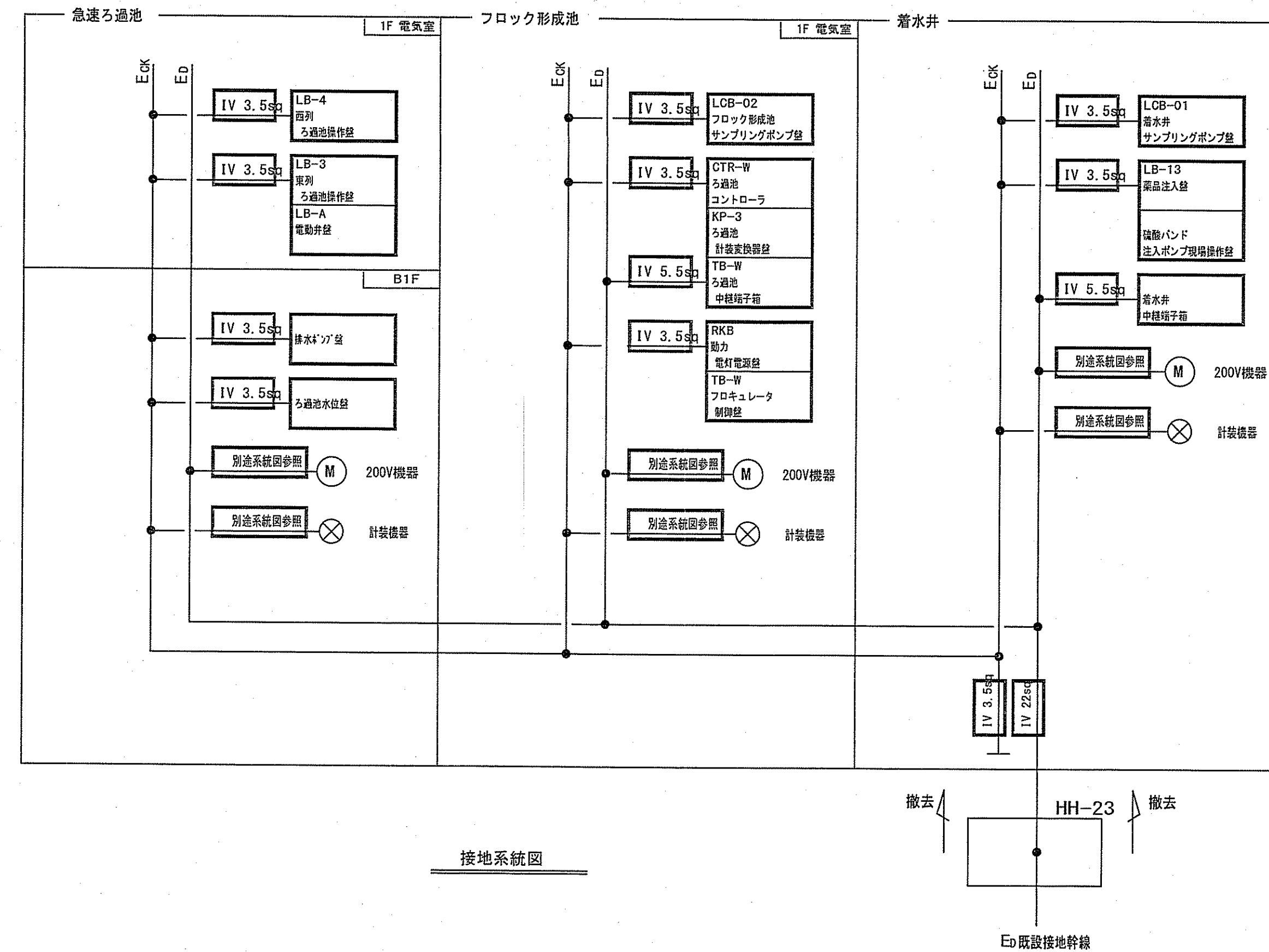
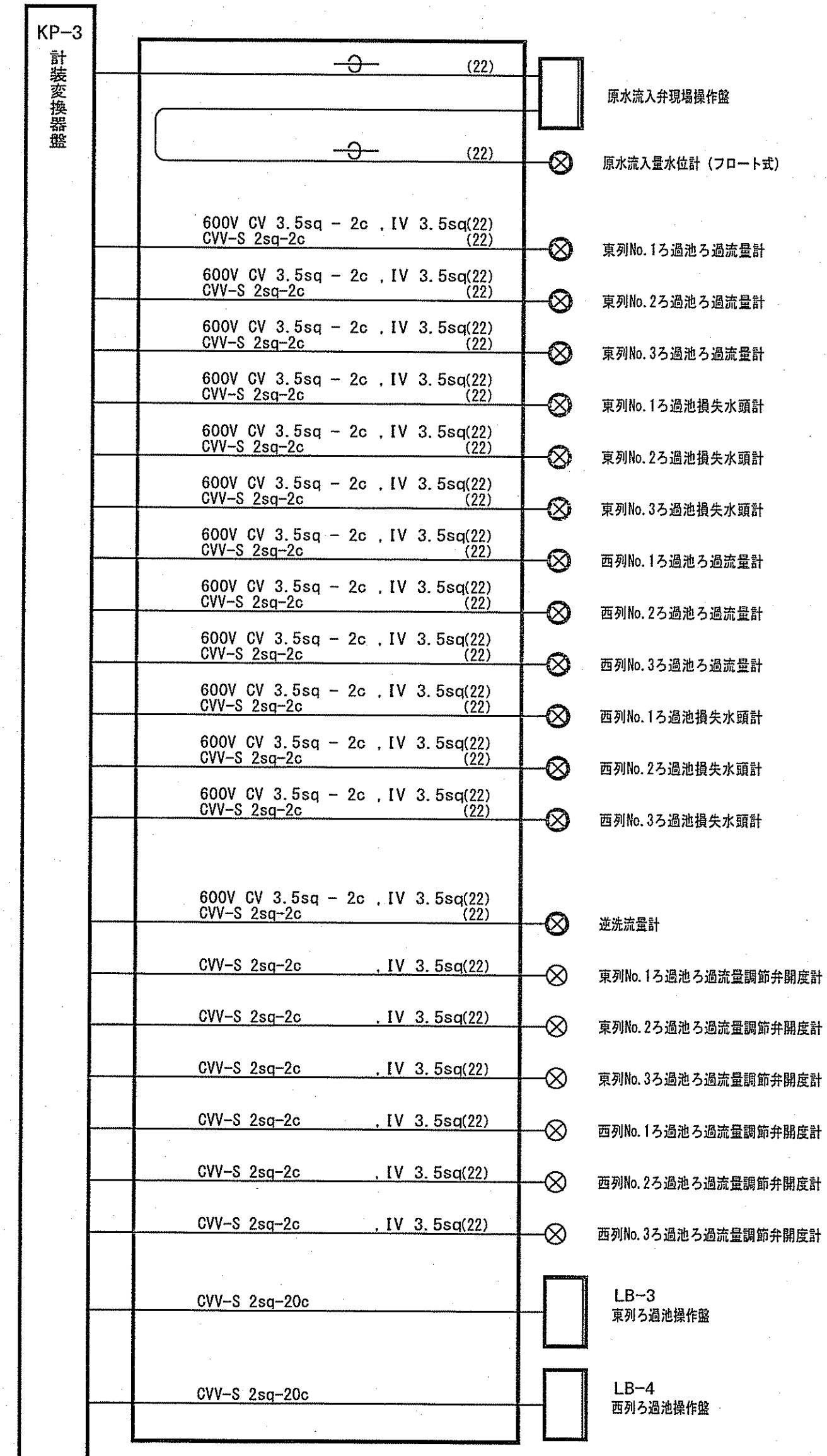
配線系統図(2) <参考図>



注記
 1. は、撤去を示す。
 2. 特記なき電線管は、厚鋼電線管を示す。

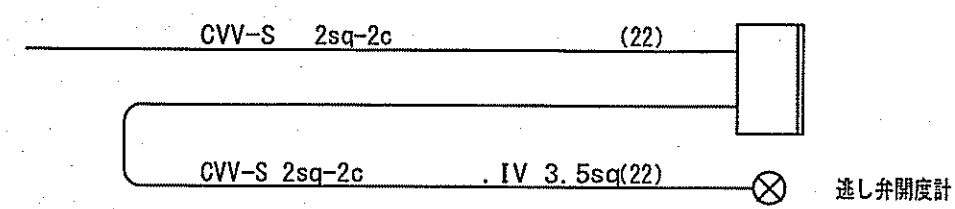
課長	課長補佐	係長	調査	設計
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 図番 39/40
配線系統図(2) <参考図>				縮尺 図示
高知市上下水道局 水道整備課				

配線系統図 (3) <参考図>



注記

- は、撤去を示す。
- 特記なき電線管は、厚鋼電線管を示す。



課長	課長補佐	係長	調査	設計
土居	豊	岩村	北村	志
旭浄水場排水処理施設更新に伴う旧浄水処理施設解体工事				令和6年度 40/40
配線系統図 (3) <参考図>				図示
高知市上下水道局 水道整備課				